

ぶんぽう
文法ノート

①

N です

N1 は N2 です

トンです。

I'm Ton.

わたし

私はマルシアです。

I'm Márcia.

- です follows a noun (N) to make a sentence. In this lesson, N です is used to say your name, as in 【名前】です.
- N1はN2です means N1 is N2.
- The は in N1は is a particle that indicates the topic and signals what will be said. It is written as は but pronounced [wa]. Particles after a word show the relationship between the word and other parts of the sentence.
- In Japanese, you do not need to say things that can be understood from the context. When introducing yourself, it is clear that you are talking about yourself. Therefore, it is more natural to say トンです instead of using 私 (I) and saying 私はトンです (I am Ton).
- 「です」は、名詞 (N) のあとについて文を作る働きをします。この課では、「【名前】です」の形で、自分の名前を言うときに使っています。
- 「N1はN2です」は、「N1 = N2」という意味です。
- 「N1は」の「は」は話題 (トピック) を示す助詞で、これから何について言うかを示します。「は」と書いて、「わ」と読みます。「助詞」は単語のあとについて、そのことばと他の文の要素との関係を示す働きをします。
- 日本語では、文脈からわかることは言う必要がありません。自己紹介の場面では、自分について話していることが明らかなので、「私」ということばを使って「私はトンです。」とは言わずに、「トンです。」と言うほうが自然です。

【例】 ▶ A : はじめまして。田中^{たなか}です。よろしくお願ひ^{ねが}します。
example Hello, I'm Tanaka. It's nice to meet you.

B : パク^{ねが}です。よろしくお願ひ^{ねが}します。
I'm Park. It's nice to meet you.

②

【place 場所^{ばしょ}】から^き来ましたブラジル^きから来ました。

I'm from Brazil.

- This expression is used to say where you are from. In this lesson, it is used to say what country you are from when introducing yourself.
- The particle から (from) after a noun indicates the place, such as a country or city, where you come from. 来^きま

した (came) is the past form of the verb 来る (to come). In this lesson, they are used together as one phrase: ~から来ました (I'm from~).

- 出身の言い方です。この課では、自己紹介で自分の国を言うときに使っています。
- 助詞「から」は、国名や都市名など、場所を表す名詞のあとについて、どこから来たかを示しています。「来ました」は、動詞「来る」の過去の形です。ただし、この課では、「~から来ました」をひとつのフレーズとして覚えて、使えるようにしましょう。

【例】 ▶ はじめまして。ニンです。ミャンマーから来ました。
example It's nice to meet you. I'm Nin. I'm from Myanmar.

3

Nは？

なまえ
お名前は？
What's your name?

- This expression is used to ask about a topic. In this lesson, it is used to ask a person's name and where they are from.
- The は in Nは？ is the same は as in N1はN2です and is a particle indicating a topic. It becomes a question if you say it with a rising intonation.
- If you want to ask more than one person about the same topic you do not need to repeat the question. Instead, you can add a は？ after the person's name. For example, ニンさんは？ (How about you, Nin?).
- You can add お or ご before a noun to ask more politely. For example, お名前は？ or ご出身は？.
- 自分が知りたい話題について、相手に質問するときの言い方です。この課では、相手の名前や出身について質問するときに使っています。
- 「Nは？」の「は」は「N1はN2です」の「は」と同じで、話題（トピック）を示す助詞です。上昇イントネーションで発音することによって、質問を表します。
- 同じ話題について複数の人にたずねるときは、質問を繰り返さずに、人の名前のあとに「は？」をつけて、「ニンさんは？」のように言うことができます。
- 「お名前は？」「ご出身は？」のように、名詞の前に「お／ご」をつけると、丁寧な言い方になります。

【例】 ▶ A：お名前は？
example What is your name?

B：マルシアです。
I'm Márcia.

A：マルシアさん、ご出身は？
Where are you from, Márcia-san?

B：ブラジルです。
Brazil.

A：ニンさんは？
How about you, Nin-san?

C：私は、ミャンマーから来ました。
I'm from Myanmar.

4

S か?

みなさんは、^{とも}友だちですか?

Are you all friends?

- For questions, add か to the end of a sentence and speak with a rising intonation. 友だちです (We are friends) is a statement, and ^{とも}友だちですか? (Are you friends?) is a question.
- While the word あなた (you) indicates the second person, it is almost never used in conversation. Instead, if you know the name of the person you are talking to, add さん to their name. For example, マイさん (Mai-san, as in example ①). If you are talking with more than one person, you can also use みなさん (everyone) as in the opening example. Also, if it is clear who you are talking to, you do not need to say anything (examples ② and ③).
- You can use さん when talking with men and women, but since it is an honorific, you cannot use it with your own name.
- 疑問文は、文の最後に「か」をつけて、上昇イントネーションで発音します。「友だちです。」は平叙文、「友だちですか?」は疑問文です。
- 2人称を示す「あなた」は、会話ではほとんど使われません。その代わり、相手の名前がわかっている場合は、名前に「さん」をつけて「マイさん」のように言います (例①)。相手が複数の場合は、例文のように「みなさん」を使うこともできます。また、だれに話しかけているかが場面からわかるときは、何も言う必要がありません (例②③)。
- 「さん」は、名前のあとにつけて女性にも男性にも使うことができますが、尊称なので、自分の名前にはつけません。

【例】 ▶ ① A : マイさんは、ベトナムからですか?
example Are you from Vietnam, Mai-san?

B : はい、そうです。
Yes, that's right.

▶ ② A : ^{にほんご}日本語、わかりますか?
Do you understand Japanese?

B : はい、^{すこ}少し、わかります。
Yes, a little.

▶ ③ A : あのう、パクさんですか?
Excuse me, are you Park-san?

B : いいえ。^{わたし}私はキムです。
No. I'm Kim.

5

N も

ケマラさんも、ベトナムからですか?

Are you also from Vietnam, Khemera-san?

- も is a particle that means “also” or “the same as.”
- In the example on the next page, Jane says that she is also from the Philippines, the same as Flori. ^{わたし}私もです (Me, too) is a simple way of saying this.

- ・「も」は、「同様に」という意味を表す助詞です。
- ・次の例では、ジェインさんが、フローリさんと同じでフィリピン出身であることを「私もフィリピンです。」と言っています。「私もです。」という簡単な言い方もあります。

【例】^{れい}
example ▶ A : フローリさん、お国^{くに}は？
Where are you from, Flori-san?
B : フィリピンから来^きました。
I'm from the Philippines.
A : ジェインさんは？
How about you, Jane-san?
C : 私^{わたし}もフィリピンです。
I'm from the Philippines, too.

6

N じゃないです

ベトナムじゃないです。

I'm not from Vietnam.

- This expression is used to say a negative noun sentence. The example shows how to answer negatively when someone asks if you are from Vietnam.
- When making a negative sentence, change ～です to ～じゃないです。Nじゃないです is the negative form of Nです。
- The じゃ in ～じゃないです is used when speaking. Use では when you are writing.
- There are two Nです negative forms: Nじゃないです and Nじゃありません。
- ・ 名詞文の否定の言い方です。例文は、ベトナム出身かと聞かれて、否定するときに使っています。
- ・ 否定文にするときは、「～です」を「～じゃないです」に変えます。「Nじゃないです」は「Nです」の否定形です。
- ・ 「～じゃないです」の「じゃ」は話しことばで使われます。書きことばでは、「では」になります。
- ・ 「Nです」の否定形には、「N じゃないです」のほかに「N じゃありません」という形もあります。

【例】^{れい}
example ▶ A : フィリピンからですか？
Are you from the Philippines?
B : いいえ、フィリピンじゃないです。ベトナムから来^きました。
No, I'm not from the Philippines. I'm from Vietnam.
▶ A : ソムチャイさんですか？
Are you Somchai-san?
B : 私^{わたし}は、ソムチャイじゃないです。サクチャイです。
I'm not Somchai. I'm Sakchai.

ぶんぽう
文法ノート

1

N1 と N2

おとこ
夫と子どもです。

This is my husband and child.

- と (and) is a particle used to say several nouns in a row. It connects nouns.
- In this lesson, it is used to introduce family members.
- 「と」は、いくつかの名詞を並べて言うときに使う助詞です。名詞と名詞をつなぐ働きをします。
- この課では、家族のメンバーを紹介するときに使っています。

れい わたし かぞく ちち はは あね
【例】 ▶ 私の家族です。父と母と姉です。

example This is my family. This is my father, mother, and sister.

2

【interrogative expressions 疑問表現】ですか？

なんさい
何歳ですか？

How old are you?

- This expression is used to ask a question. Add ですか？ after an interrogative expression and speak with a rising intonation. In the example above, it is used to ask someone's age.
- Both 何歳 and いくつ (how old) have the same meaning in this lesson, but いくつ (how many, how much) means you are asking for a number.
- Add お to いくつ to ask more politely: おいくつですか？
- In casual conversations with friends, you can omit ですか？ and simply ask 何歳？ (How old are you?).
- Besides 何歳／いくつですか？, ～ですか？ can be used with many different interrogative expressions, such as だれですか？ (Who is that?), どこですか？ (Where is that?).
- 疑問表現を使った質問の言い方です。疑問表現のあとに「ですか？」をつけて上昇イントネーションで発音します。上の例文では、年齢をたずねるときに使っています。
- 「何歳」「いくつ」は、この課では同じ意味で使われていますが、「いくつ」は、もともとは数を聞くときに使われることばです。
- 「いくつ」を使って丁寧にたずねるときは、「お」をつけて、「おいくつですか？」と質問します。
- 友だち同士などのカジュアルな会話では、「ですか？」を省略して「何歳？」のように質問することができます。
- 「～ですか？」は「何歳／いくつですか？」以外にも、「だれですか？」「どこですか？」などのように、いろいろな疑問表現といっしょに使うことができます。

【例】 ▶ A : 何歳ですか?
example How old are you?

B : 15 歳です。
I'm 15 years old.

▶ A : おいくつですか?
How old are you?

B : 90 歳です。
I'm 90 years old.

▶ A : 何歳?
How old are you?

B : ひ・み・つ。
It's a secret.

③

【place 場所】に住んでいます

家族は、フィリピンに住んでいます。
My family lives in the Philippines.

- This expression is used to say where someone lives.
- Indicate where someone lives by adding the particle に after the country or city name, such as フィリピンに (in the Philippines) or 東京に (in Tokyo).
- 住んでいます is made from the verb 住む (to live). This usage is covered in 『初級1』. Remember ～に住んでいます as one phrase for this lesson.
- When asking where someone lives, use the interrogative どこ (where) and add か at the end of the sentence to make it a question. Speak with a rising intonation.

- 住んでいるところの言い方です。
- 「フィリピンに」「東京に」のように、国名や都市名のあとに助詞「に」をつけて、住んでいる場所を示します。
- 「住んでいます」は動詞「住む」から作られますが、この用法については『初級1』で勉強します。この課では、「～に住んでいます」を1つのフレーズとして覚えてください。
- 住んでいる場所をたずねるときは、疑問詞「どこ」を使って、文末に疑問文を作る「か」をつけて、上昇イントネーションで発音します。

【例】 ▶ A : どこに住んでいますか?
example Where do you live?

B : 東京に住んでいます。
I live in Tokyo.

A : ご家族は?
How about your family?

B : 家族は、ミャンマーに住んでいます。
My family lives in Myanmar.

4

N1 の N2

わたし はは
私の母です。
That's my mother.

ペットのジョンです。
That's my pet, John.

の is a particle that indicates the relationship between nouns. This lesson covers two usages.

1. The noun in front modifies the noun after it.

- This is the basic usage of the particle の. The noun in front explains the noun 子^こども (child) after it, as in 私^{わたし}の子^こども (my child) and 姉^{あね}の子^こども (sister's child).
- In this lesson, の is used to express family relationships. There are also many other ways to use it, such as 5歳^{ごさい}の誕生日^{たんじょうび} (fifth birthday), 日本語^{にほんご}の先生^{せんせい} (Japanese teacher), and 家族^{かぞく}の写真^{しゃしん} (family photograph).
- You can also use it to connect three or more nouns (example ① and ②).

2. The noun in front and the noun after it are the same thing

- ペットのジョン means that the pet's name is John. In other words, the relationship between the noun in front and the noun after it is that they are the same. Another example is 妹^{いもうと}のマリー (example ③).

「の」は助詞で、名詞と名詞の関係を示します。この課では、次の2つの用法を取り上げます。

1. 前の名詞が後ろの名詞を修飾する

- 助詞「の」の基本的な用法です。「私の子ども」「姉の子ども」のように、前の名詞が後ろの名詞「子ども」について説明しています。
- この課では、家族の関係を表すときに使っていますが、「5歳の誕生日」「日本語の先生」「家族の写真」のように、さまざまな使い方があります。
- 3つ以上の名詞をつないで言うこともできます (例①②)。

2. 前の名詞＝後ろの名詞

- 「ペットのジョン」は、ペットの名前がジョンであることを表しています。つまり、「前の名詞」と「後ろの名詞」の関係は、同格です。「妹のマリー」(例③)の場合も同じです。

【例】 ▶ ① これは、私の家族の写真です。
example This is a photo of my family.

▶ ② A：これ、だれですか？

Who's this?

B：私の兄の友だちです。
It's my brother's friend.

▶ ③ A：だれですか？

Who's that?

B：妹のマリーです。
That is my sister, Marie.

ぶんぽう
文法ノート

①

Nが^す好きですNは^す好きじゃないです

にく やさい す
肉と野菜が好きです。
I like meat and vegetables.

さかな す
魚は好きじゃないです。
I don't like fish.

- These expressions are used to express what you like or dislike.
- 好き(な) (I like) is a ナ-adjective (→ Lesson 7 ④), and is followed by です to make a sentence.
- To say you do not like something, change ~です to ~じゃないです to make it a negative sentence. You can also use the form ~じゃありません.
- The object of 好き is indicated by adding the particle が after a noun, as in 肉と野菜が. However, in many negative sentences, the object has often already been said, so the particle が often changes to は (example ②).
- When asking someone about what they like, use the interrogative 何 (what), add か at the end of the sentence, and speak with a rising intonation (example ③).

- 好き嫌いを表すときの言い方です。
- 「好き(な)」はナ形容詞 (→第7課④) で、後ろに「です」をつけて文を作ります。
- 好きじゃないことを表すときは、「～です」を「～じゃないです」に変えて否定文にします。「～じゃありません」という形もあります。
- 「好き」の対象は、「肉と野菜が」のように、名詞のあとに助詞「が」をつけて示します。ただし、否定文では、対象となるものがすでに話題になっている場合が多いので、助詞「が」は「は」に変わることが多いです (例②)。
- 何が好きかをたずねるときは、疑問詞「何」を使って、文末に「か」をつけて、上昇イントネーションで発音します (例③)。

れい わたし さかな す にく す
【例】▶ ① 私は、魚が好きです。肉は好きじゃないです。
example I like fish. I don't like meat.

▶ ② A：肉、好きですか？
Do you like meat?

B：はい、好きです。
Yes, I like it.

A：野菜は？
How about vegetables?

B：野菜は好きじゃないです。
I don't like vegetables.

▶ ③ A：日本の食べ物、何が好きですか？
What Japanese food do you like?

B：天ぷらが好きです。
I like tempura.

◆ Summary of ^す好きです 「好きです」のまとめ

affirmative 肯定	N ^す が好きです	さかな ^す 魚が好きです。 I like fish.
negative 否定	N ^す は好きじゃないです (N ^す は好きじゃありません)	にく ^す 肉は好きじゃないです。 (肉は好きじゃありません。) I don't like meat.
question 疑問	N (は) ^す 好きですか?	やさい ^す 野菜、好きですか? Do you like vegetables?
	なに ^す 何が好きですか?	にほん た もの なに ^す 日本の食べ物、何が好きですか? What Japanese food do you like?

2

Nは ちょっと…

わさびは、ちょっと…。

I don't really like wasabi.

- This expression is used to gently say something negative. In this lesson, it is used to say that you don't really like something when asked about food preferences.
- ちょっと originally means ^{すこ}少し (a little). Saying ～はちょっと... without saying the end of a sentence means ちょっとだめです (It is not good for me) or ちょっと^{にがて}苦手です (I don't like it).
- 否定的なことを相手に柔らかに伝える言い方です。この課では、食べ物の好みを聞かれて、苦手だということを伝えるときに使っています。
- 「ちょっと」は、もともとは「少し」という意味です。「～はちょっと…」のように、最後まで言わないことによって、「ちょっとだめです」「ちょっと苦手です」ということを表します。

【例】 ▶ A : ^{にほん た もの なに^す}日本の食べ物、何が好きですか?
What Japanese food do you like?

B : ^{てん^す}天ぷらが好きです。
I like tempura.

A : ^{さしみ}刺身は?
How about sashimi?

B : ^{さしみ}刺身は、ちょっと…。
I don't really like sashimi.

3

V- ますか? (マス-form マス形)

V- る? (dictionary-form 辞書形)

お茶、飲みますか?
Would you like tea?

何、飲む?
Do you want something to drink?

- These expressions are used to ask a question using verbs. They are used to ask someone's intention. In this lesson, it is used to ask questions about what someone wants to drink.
- Conjugations that end with ます, such as 飲みます, are called the マス-form. The マス-form is a polite way of speaking and is used when talking with people you do not know or a superior. To ask a question, add か at the end of the sentence and speak with a rising intonation, such as 飲みますか?.
- The basic form of a verb is called the dictionary-form (the form that appears in dictionary headings). 飲む (to drink) is the dictionary-form, and 飲みます is its マス-form. With the dictionary-form, you can make it a question by just saying it with a rising intonation, such as 飲む?. It is casual language used when speaking, and is used with friends and subordinates.
- For the 『入門』 and 『初級』 levels, there are more opportunities to talk using the マス-form, so you will mainly study the マス-form. Try to be able to understand when you hear expressions using the dictionary-form. When you learn verbs, try to remember them together with the dictionary-form. You will study the conjugation rules for creating the マス-form from the dictionary-form in 『初級1』.
- If you are offered a drink or something else, you accept it by saying はい、お願いします (Yes, please). To say no, reply with いえ、けっこうです (No, thank you) (example ①).
- When asking someone what they would like to drink, use the interrogative 何 (what) to ask a question. When replying, say お願いします after what you want to drink (examples ② and ③).

- 動詞を使った質問の言い方です。相手の意志をたずねるときに使います。この課では、飲む物を質問するときに使っています。
- 「飲みます」のように、「ます」で終わる動詞の活用形を「マス形」と呼びます。「マス形」は丁寧な言い方で、知らない人や目上の人と話すときに使われます。疑問文は、文末に「か」をつけて、「飲みますか?」のように上昇イントネーションで発音します。
- 動詞の基本形を「辞書形 (=辞書の見出しに出てくる形)」と呼びます。「飲む」が辞書形で、「飲みます」はそのマス形です。辞書形の場合、「飲む?」のように上昇イントネーションで発音するだけで疑問文になります。話し言葉で使われるカジュアルな言い方で、友だち同士や目下の人に使われます。
- 『入門』から『初級』の段階では、マス形を使って話す機会のほうが多いので、マス形を中心に勉強します。辞書形を使った言い方は、聞いてわかるようにしておきましょう。動詞を覚えるときは、辞書形をいっしょに覚えておくようにします。なお、辞書形からマス形を作る活用規則は、『初級1』で勉強します。
- 飲み物などをすすめられて、受ける場合は「はい、お願いします。」、断るときは「いえ、けっこうです。」と答えます (例①)。
- 何を飲むかたずねる場合は、疑問詞「何」を使って質問します。答えるときは、飲みたいもののあとに「お願いします。」をつけて言います (例②③)。

【例】 ▶ ① A : コーヒー、飲みますか？
example Would you like coffee?

B : はい、お願いします。
Yes, please.

A : ミルクは？
How about milk?

B : いえ、けっこうです。
No, thank you.

▶ ② A : 何、飲みますか？
What would you like to drink?

B : 紅茶、お願いします。
Tea, please.

▶ ③ A : 何、飲む？
What do you want to drink?

B : オレンジジュース、お願いします。
Orange juice, please.

4

NをV-ます

シリアルを食べます。
I eat cereal.

- The マス-form of verbs can be used not only to express intention, but also to express a fact or habit. In this lesson, it is used to talk about breakfast habits.
- The object is placed before the verb and is indicated by adding the particle を to a noun, as in シリアルを. The particle is written as を but pronounced [o]. シリアル is the object of 食べます.
- When asking a question, the particle を, which indicates the object, is often omitted. In the example below, いつも、何、食べますか？ the を of 何を is omitted. It is the same as お茶、飲みますか？ in ③.
- 動詞のマス形は、意志を表すだけでなく、事実や習慣を表すときにも使われます。この課では、朝食の習慣を話すときに使っています。
- 動詞の目的語は、「シリアルを」のように、名詞に助詞「を」をつけて動詞の前に置きます。「を」と書いて「お」と読みます。「シリアル」は「食べます」の目的語です。
- 質問する場合、目的語を示す助詞「を」は省略されることが多いです。下の例の「いつも、何、食べますか？」は、「何を」の「を」が省略された形です。③の「お茶、飲みますか？」も同様です。

【例】 ▶ A : 朝ご飯、いつも、何、食べますか？
example What do you usually eat for breakfast?

B : ごはんとみそ汁を食べます。
I eat rice and miso soup.

A : Cさんは？
How about you, C-san?

C : 私は、パンと果物を食べます。ジュースを飲みます。
I eat bread and fruit. I drink juice.

5

(N は)

V- ません

V- ないです

わたし あさ はん た
私は、朝ご飯は、あまり食べません。
I don't usually eat breakfast.

わたし た
私も、食べないです。
I don't eat breakfast, either.

- These are ways to say negative verb sentences.
- Change ～ます to ～ません to make negative sentences. 食べません is the negative form of 食べます.
- In negative sentences, the particle を indicating the object is often changed to は, as in 朝ご飯は.
- 食べないです has the same meaning as 食べません. This is the negative form (ナイ-form) of the dictionary-form 食べる (to eat), with です added. You will study the conjugation rules for making the ナイ-form from the dictionary-form in 『初級1』.
- There are two ways to say negative verb sentences: ～ません and ～ないです. It is easier to change ～ます to ～ません, so we will study the ～ません form in 『入門』. However, actual spoken language often uses the form ～ないです. Remember it so you can understand when you hear it.

- ・ 動詞文の否定の言い方です。
- ・ 「～ます」を「～ません」に変えると否定文になります。「食べません」は「食べます」の否定形です。
- ・ 否定文では、「朝ご飯は」のように、目的語を示す助詞「を」は「は」に変わることが多いです。
- ・ 「食べないです」は、「食べません」と同じ意味です。辞書形「食べる」の否定形（＝ナイ形）の「食べない」に「です」をつけた形です。辞書形からナイ形を作る活用規則は『初級1』で勉強します。
- ・ 動詞文の否定の言い方には、「～ません」と「～ないです」の2つがあります。『入門』では、「～ます」を「～ません」に変えるほうが簡単なので「～ません」の形を勉強します。ただし、実際の話しことばでは「～ないです」の形が使われることが多いので、聞いたときにわかるようにしておきましょう。

【例】 ▶ A : 朝ご飯、何、食べますか？
example What do you eat for breakfast?

B : 朝ご飯は、食べません。
I don't usually eat breakfast.

A : 私も、食べないです。コーヒーを飲みます。
I don't eat breakfast, either. I drink coffee.

◆ Verb sentence (non-past) 動詞文 (非過去)

affirmative 肯定	V- ます (マス-form マス ^{けい} 形)
	シリアル ^た を食べます。 I eat cereal.
question 疑問	V- ますか?
	なに ^た 、何、食べますか? What do you eat?
negative 否定	V- ません
	V- ないです
	あさ ^{はん} 朝ご飯は、食べません。 あさ ^{はん} 朝ご飯は、食べないです。 I don't eat breakfast.

⑥

いつも／よく V- ます < Frequency 頻度 >
あまり V- ません

わたし 私は、パンと、卵と、ヨーグルトをよく食べます。
I often eat bread, eggs, and yogurt.

あさ^{はん} 朝ご飯は、あまり食べません。
I don't usually eat breakfast.

- These expressions are used to talk about frequency.
- いつも (always), よく (often), and あまり (rarely) are adverbs and are placed in front of a verb. The word order can be either よくヨーグルトを食べます or ヨーグルトをよく食べます.
- あまり is used in negative sentences and indicates that something is not frequent.
- 頻度を表す言い方です。
- 「いつも」「よく」「あまり」は副詞で、動詞の前に置かれます。語順は、「よくヨーグルトを食べます」「ヨーグルトをよく食べます」のどちらでもかまいません。
- 「あまり」は、否定文といっしょに使い、頻度が低いことを表します。

【例】 ▶ A : あさ^{はん} 朝ご飯、いつも、なに^た、何、食べますか?
example What do you usually eat for breakfast?

B : パンを食べます。くだもの^た、果物をよく食べます。
I eat bread. I often eat fruit.

▶ A : たまご^た 卵を食べますか?
Do you eat eggs?

B : たまご^た 卵は、あまり食べません。
I rarely eat eggs.

ぶんぽう
文法ノート

①

N、	ねが お願いします ください
----	----------------------

ホットコーヒー、^{ねが}お願いします。
Hot coffee, please.

これ、ください。
I'll have this.

- These expressions are used to order something.
- Say what you want, and then add ください (please give me) or ^{ねが}お願いします (please) after it.
- Because ^{ねが}お願いします is a way of requesting someone to do something for you, it is more polite than ください.
- 注文するときの言い方です。
- ほしいものを言って、そのあとに「ください」、または「お願いします」をつけます。
- 「お願いします」は相手に頼むときの言い方なので、「ください」よりも丁寧です。

【例】 ▶ ^{れい}店員：^{てんいん}ご注文は？
example Staff : What is your order?

^{きゃく}客：ハンバーガーとコーラ、ください。
Customer: I'd like a hamburger and a cola, please.

▶ ^{きゃく}客：^{ねが}コーヒー、お願いします。
Customer: I'll have coffee, please.

^{てんいん}店員：ホットですか？ アイスですか？
Staff : Is that hot coffee or iced coffee?

^{きゃく}客：^{ねが}アイス、お願いします。
Iced, please.

^{てんいん}店員：サイズは？
What size?

^{きゃく}客：^{エル} L、^{ねが}お願いします。
Large, please.

2

Nにします

わたし

私は、うどんにします。

I'll have udon.

- This expression is used to say that you have made a decision. In this lesson, it is used to ask and answer questions about what to eat.
- します is the マス-form of the verb する (to do). Adding the particle に to form ～にします expresses a decision.
- When asking what a person will order, ask using the interrogative 何^{なに} (what) and か?.
- 何かを決めたときの言い方です。この課では、何を食べるか、質問したり答えたりするときに使っています。
- 「します」は動詞「する」のマス形で、助詞「に」をつけて「～にします」の形で、決めたものを表します。
- 何にするか質問するときは、疑問詞「何」と「か?」を使ってたずねます。

【例】
example

▶ A: 何^{なに}にしますか?
What will you have?

B: 私^{わたし}は、カレーにします。
I'll have curry.

A: 飲^のみ物^{もの}は?
And to drink?

B: アイスコーヒーにします。
I'll have iced coffee.

3

N、[number 数^{かず}] ^{ねが}お願いします
ください

なま みつ ちゃひと ねが
生ビール 3つと、ウーロン茶 1つ、お願いします。
I'll have three draft beers and one oolong tea, please.

えだまめ ふた
枝豆 2つ、ください。
Two edamames, please.

- These expressions are used to order a certain amount of something.
- When counting things such as dishes, use 1^{ひとつ}、2^{ふた}つ... and not 1、2....
- Say the number after the thing ordered. Say コーヒー^{ふた}2^{ねが}つ、お^{いち}願いします, not 2^{ふた}つ^{ねが}コーヒー、お^{いち}願いします。
- 数を言って注文するときの言い方です。
- 料理など、ものを数えるときは「1、2…」ではなく、「1つ、2つ…」を使います。
- 数は、もののあとに言います。「2^{ふた}つ^{ねが}コーヒー、お^{いち}願いします。」ではなく、「コーヒー 2^{ふた}つ、お^{いち}願いします。」となります。

【例】 ▶ 客：すみません。コーヒー 4 つ、ください。
 example Customer: Excuse me. We'd like four coffees, please.

店員：ホットにしますか？ アイスにしますか？
 Staff : Would you like hot coffee or iced coffee?

客：ホットコーヒー 3 つ、アイスコーヒー 1 つ、お願いします。
 We'll have three hot coffees and one iced coffee, please.

4

N(は) ありますか？

マヨネーズ、ありますか？

Do you have mayonnaise?

- This expression is used to ask for something. In this lesson, it is used to request a certain item at a restaurant.
- あります is the マス-form of the verb ある (to be), and expresses existence. Make what you want the topic by adding the particle は, and ask ～はありますか？ (Do you have ～?). You can also omit the particle は.

- あるかどうか質問するときの言い方です。この課では、レストランでほしいものがあって、それを頼むときに使っています。
- 「あります」は動詞「ある」のマス形で、存在を表します。ほしいものを話題 (トピック) にして、助詞「は」をつけて、「～はありますか？」とたずねます。助詞「は」は省略してもかまいません。

【例】 ▶ 客：すみません。
 example Customer: Excuse me.

店員：はい。
 Staff : Yes.

客：取り皿、ありますか？
 Do you have any small dishes?

店員：はい、お持ちします。
 Yes, I'll bring some.

ぶんぽう
文法ノート

1

ここは【place 場所】です

げんかん
ここは玄関です。
This is the entrance.

- This expression is used to describe a place. In this lesson, it is used to describe rooms while giving a house tour.
- ここ (here) is a demonstrative that explains where you are currently.
- 場所を説明するときの言い方です。この課では、家の中を案内しながら、部屋の説明をするときに使っています。
- 「ここ」は、今いる場所を示す指示詞です。

れい 例 ▶ ここはお風呂です。
example This is the bath.

▶ ここはソンさんの部屋です。どうぞ。
This is Son-san's room. Feel free to enter.

2

【place 場所】に N が あります
【place 場所】に N が 【number 数】 あります

かいだん
ここに階段があります。
These are the stairs.

いっかい へや よつ
1階に部屋が4つあります。
The first floor has four rooms.

- These expressions are used to explain the existence of something. In this lesson, they are used to explain what kinds of rooms and facilities are in a house.
- The particle に of ここに indicates where something is. The particle が of 階段が indicates what is there.
- To say how many of a thing there is, add the number before あります, as in 4つあります。
- 何があるかを説明するときの言い方です。この課では、家の中にどんな部屋や設備があるかを説明するときに使っています。
- 「ここに」の助詞「に」は、どこにあるかを示します。「階段が」の助詞「が」は、何があるかを示します。
- いくつあるか、数を言うときは、「4つあります」のように「あります」の前に置きます。

れい 例 ▶ 1階に、お風呂とトイレと台所と食堂があります。
example There is a bath, toilet, kitchen, and dining room on the first floor.

▶ 2階に部屋が3つあります。
There are three rooms on the second floor.

3

(Nは)

ありません

ないです

トースターはありません。

There's no toaster.

ベッドはないです。

There's no bed.

- ありません is the negative form of あります and indicates the absence of something. In this lesson, it is used to answer the question ～はありますか? (Is something there?).
- ないです has the same meaning as ありません. This expression is formed by adding です after ない, the negative form of the dictionary-form ある (to be).
- In negative sentences, the particle が of Nがあります often changes to は.
- 「ありません」は「あります」の否定の形で、ないことを表します。この課では、「～はありますか?」と、あるかどうか聞かれて答えるときに使っています。
- 「ないです」は「ありません」と同じ意味です。辞書形「ある」の否定形「ない」の後ろに、「です」がついた言い方です。
- 否定文では、「Nがあります」の助詞「が」は「は」に変わることが多いです。

【例】 ▶ A : 部屋にベッドはありますか?
example Does the room have a bed?

B : はい、あります。
Yes, it does.

A : ふとんは?
How about a *futon*?

B : ふとんはありません。
It doesn't have a *futon*.

▶ A : あのう、部屋に Wi-Fi はありますか?
Excuse me, does the room have Wi-Fi?

B : ないです。
No, it doesn't.

4

ナ A- です

イ A- いです

いえ しず
家は静かです。
The house is quiet.

ちょっとせまいです。
It's a bit small.

- These expressions use adjectives to talk about the condition or appearance of something. In this lesson, they are used to explain what kind of house you live in.
- There are two types of adjectives, ナ-adjectives and イ-adjectives, depending on the form when modifying the noun. When modifying a noun, adjectives that end with ～な are called ナ-adjectives, and ones that end with ～い are called イ-adjectives (→ Lesson 14 ㉓).
- When making a sentence with ナ-adjectives, drop the ～な ending and add です. With イ-adjectives, just add です after their ～い ending. In the example, 静か(な) [quiet] is a ナ-adjective and 小さい [small] is an イ-adjective.
- Be careful: きれい [clean] is not an イ-adjective. It is a ナ-adjective. It is pronounced *kiree*, not *kirei*.

- 形容詞を使って、状態や様子を述べる時の言い方です。この課では、どんな家に住んでいるか説明するときに使っています。
- 形容詞は、名詞を修飾するときの形の違いから、ナ形容詞とイ形容詞の2種類に分けられます。名詞を修飾するとき語尾が「～な」になるものをナ形容詞、「～い」になるものをイ形容詞といいます(→第14課㉓)。
- 形容詞を使って文を作るとき、ナ形容詞の場合、語尾の「～な」をとって「です」をつけます。イ形容詞の場合、「～い」のあとに「です」をつけます。例文の「静か(な)」はナ形容詞、「小さい」はイ形容詞です。
- 「きれい」はイ形容詞ではなくナ形容詞なので注意しましょう。発音も *kirei* ではなく、*kiree* と発音します。

【例】 ▶ A : 家はどうですか？
example What is the house like?

B : ちょっと古いです。
It's a bit old.

A : そうですか。
I see.

B : でも、とてもきれいです。
But, it's very clean.

5

ナA- じゃないです
イA- くないです

アパートは、あまり静かじゃないです。
My apartment is not very quiet.

寮は広くくないです。
The dormitory isn't large.

- These expressions use the negative form of adjective sentences. In this lesson, they are used to answer questions negatively about your home.
- When making a negative sentence, change ～です to ～じゃないです with ナ-adjectives, or change ～いです to ～くないです with イ-adjectives.
- Instead of ないです, you can also use ありません to say ナA-じゃありません or イA-くありません.

- 形容詞文の否定の言い方です。この課では、住まいについての質問に否定の答えを返すときに使っています。
- 否定文にするには、ナ形容詞の場合、「～です」を「～じゃないです」に変えます。イ形容詞の場合、「～いです」を「～くないです」に変えます。
- 「ないです」の代わりに「ありません」を使った「ナA- じゃありません」「イA- くありません」という言い方もあります。

【例】^{れい}
example ▶ A : 部屋は広いですか？
Are the rooms large?

B : はい、^{ひろ}広いです。でも、きれいじゃないです。
Yes, they are large. But, they aren't very nice.

▶ A : 会社は大きいですか？
Is the company large?

B : いえ、あまり^{おお}大きくないです。
No, it's not very large.

ぶんぽう
文法ノート

①

【place 場所】で V- ます

ここで着替えます。

You can change your clothes here.

- The particle で indicates the place of an action and is added after the place noun, as in ここで. In this lesson, it is used to explain the purpose of a room during a tour at work.

- 助詞「で」は、「ここで」のように、場所を表す名詞のあとについて、動作の場所を示します。この課では、職場を案内しながら、何をする部屋か説明するときに使っています。

【例】 ▶ ここは食堂です。ここで昼ご飯を食べます。
example This is the cafeteria. This is where we eat lunch.

②

【person 人】は 【place 場所】に います

山田さんは、食堂にいます。

Yamada-san is in the cafeteria.

- This expression is used to explain where a person is. In this lesson, it is used for asking and answering where a person is at work.
- Use the verb いる (to be) to describe where a person is. います is the マス-form of いる.
- Make the person the topic and add the particle は, as in 山田さんは. Use the particle に to indicate the place where the person is, such as 食堂に (in the cafeteria).
- ～です is another way to say ～にいます.
- When asking where a person is, use the interrogative どこ (where) and say ～は、どこにいますか？ or ～は、どこですか？.

- 人の居場所を説明するときの言い方です。この課では、職場で人を探したりどこにいるか教えたりするときに使っています。
- 人の居場所を述べるには、動詞「いる」を使います。「います」は「いる」のマス形です。
- 「山田さんは」のように人を話題（トピック）にして助詞「は」をつけます。その人がいる場所を、「食堂に」のように助詞「に」を使って示します。
- 「～にいます」は、簡単に「～です」で言い換えることができます。
- どこにいるかたずねるときは、疑問詞「どこ」を使って、「～は、どこにいますか？」または「～は、どこですか？」と質問します。

【例】 ▶ A : 田中さんは、どこにいますか？
example Where is Tanaka-san?

B : 会議室です。
In the meeting room.

A : ^{やました}山下さんは？
Where is Yamashita-san?

B : ^{そうこ}倉庫にいますよ。
In the warehouse.

3

([person ^{ひと} 人] は)	いません いないです
------------------------------	---------------

^{つじ}辻さんは、いませんね。
Tsuji-san isn't here, is he.

アマンドさん、いないですね。
Amanda-san isn't here, is she.

- いません is the negative form of います.
- いないです has the same meaning as いません. いない, the negative form of いる (to be), is followed by です.
- 「いません」は「います」の否定の形です。
- 「いないです」は、「いません」と同じ意味です。「いる」の否定形「いない」の後ろに、「です」がついた形です。

^{れい}【例】▶ A : ^{たなか}田中さん、いますか？
example Is Tanaka-san here?

B : ^{いま}今、^{かいぎしつ}いません。たぶん、会議室にいます。
No, he's not here. He might be in the meeting room.

▶ A : アンさん、いますか？
Is An-san here?

B : いないですね。
No, she's not.

A : どこにいますか？
Where is she?

B : ちょっとわかりません。
Sorry, I don't know.

4

【something もの】は

ここ

そこ

あそこ

にあります

はさみは、そこにあります。

The scissors are over there.

- This expression is used to describe the location of an object. In this lesson, it is used to say where stationary or equipment, etc. is at work.
- Use the verb ある (to be) to say the location of an object. あります is the マス-form of ある.
- Make the object the topic and add the particle は, as in はさみは. Indicate where an object is by using the particle に, as in そこに (there).
- There are three types of demonstratives that indicate location: ここ, そこ, and あそこ. How they are used depends on the positional relationship between the speaker and the listener.

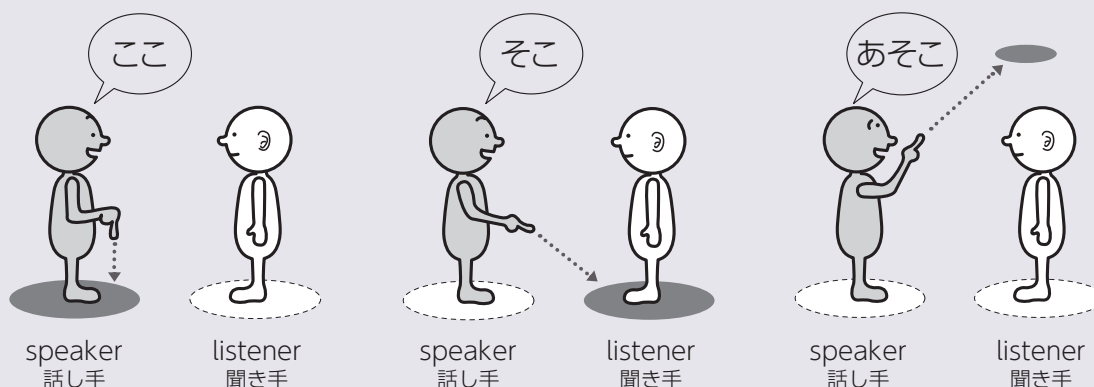
① Use ここ to refer to a location close to the speaker.

② Use そこ to refer to a location close to the listener.

③ Use あそこ to refer to a location that is away from both the speaker and listener.

- ~です is another way to say ~にあります.
- When asking where something is, use the interrogative どこ (where) and say ~は、どこにありますか? or ~は、どこですか?.

- ものがある場所を説明するときの言い方です。この課では、職場で文房具や備品などがどこにあるか教えるときに使っています。
- ものがある場所を述べるには、動詞「ある」を使います。「あります」は「ある」のマス形です。
- 「はさみは」のように、ものを話題（トピック）にして助詞「は」をつけます。ものがある場所を、「そこに」のように助詞「に」を使って示します。
- 場所を示す指示詞には、「ここ」「そこ」「あそこ」の3種類があります。使い分けは、話し手と聞き手の位置関係によって決まります。
 - ① 「ここ」は、話し手の近くの場所を指すときに使います。
 - ② 「そこ」は、聞き手の近くの場所を指すときに使います。
 - ③ 「あそこ」は、話し手からも聞き手からも離れた場所を指すときに使います。
- 「～にあります」は、簡単に「～です」で言い換えることができます。
- どこにあるかをたずねるときは、疑問詞「どこ」を使って、「～は、どこにありますか?」または「～は、どこですか?」と質問します。



【例】 ▶ A : すみません。のり、ありますか？
example Excuse me. Is there any glue?

B : ここにあります。
It's right here.

▶ A : コピー機は、どこにありますか？
Where is the photocopier?

B : あそこです。
It's over there.

5

N の [location 位置] に あります

ひ だ なか
引き出しの中にあります。
It's in the drawer.

- This expression is used to explain a specific location. In this lesson, it is used to say the location of stationery or equipment, etc. at work.
- Describe the location of one object in relation to another object, using ~の^{うえ}/_{なか}/_{した} (above / in / under).
- ・ 場所をくわしく説明するときの言い方です。この課では、職場の文房具や備品などの場所を教えるときに使っています。
- ・ 基準になるものを使って、「~の上／中／下」のように位置を説明します。

【例】 ▶ A : FAX は、どこにありますか？
example Where is the fax machine?

B : あそこです。コピー機の横です。
It's over there. It's beside the photocopier.

▶ A : ごみ箱、ありますか？
Is there a garbage can?

B : そこです。机の下にあります。
It's there. It's under the desk.

◆ あります・います

There are two verbs that indicate existence, あります(ある) and います(いる). あります is used for things that don't move, such as equipment at work, while います is used for things that move, such as people and animals.

存在を表す動詞には「あります(ある)」と「います(いる)」があります。「あります」は職場の備品など動かないものに、「います」は人や動物など、動いているものに使います。

	あります (ある)	います (いる)
explaining the existence of something / someone 何があるか 説明する	【place 場所^{ばしょ}】に 【something もの^{もの}】があります	【place 場所^{ばしょ}】に 【person / animal 人^{ひと}／動物^{どうぶつ}】がいます
	ここに冷蔵庫 ^{れいぞうこ} があります。 There is a refrigerator here.	あそこに猫 ^{ねこ} がいます。 There is a cat over there.
asking where something / someone is どこにあるか 聞く	【something もの^{もの}】は どこにありますか？	【person / animal 人^{ひと}／動物^{どうぶつ}】は どこにいますか？
	のりはどこにありますか？ Where is the glue?	やまだ 山田さんはどこにいますか？ Where is Yamada-san?
explaining where something / someone is どこにあるか 説明する	【something もの^{もの}】は 【place 場所^{ばしょ}】にあります	【person / animal 人^{ひと}／動物^{どうぶつ}】は 【place 場所^{ばしょ}】にいます
	のりは引き出し ^{ひだなか} の中にあります。 The glue is in the drawer.	やまだ 山田さんは食堂 ^{しょくどう} にいます。 Yamada-san is in the cafeteria.

ぶんぽう
文法ノート

①

【time じかん 時間】に 【time じかん 時間】ごろ	V- ます
-----------------------------------	-------

5時に起きます。
I wake up at 5.

11時ごろ寝ます。
I go to bed at around 11.

- These are expressions of time. In this lesson, they are used to say what time you wake up and go to bed.
- Time is indicated by adding the particle に, as in 5時に. に (at) indicates the exact time. ごろ (around) indicates an approximate time.

- 時間の言い方です。この課では、起きる時間、寝る時間を言うときに使っています。
- 時間は、「5時に」のように助詞「に」をつけて示します。「に」はその時間ちょうどであることを表します。「に」の代わりに「ごろ」をつけると、前後を含んだ幅のある時間を表します。

【例】 ▶ A：朝、何時に起きますか？
example What time do you wake up in the morning?

B：7時15分に起きます。
I wake up at 7:15.

A：夜は、何時に寝ますか？
What time do you go to sleep at night?

B：だいたい、12時ごろです。
Around midnight.

②

【time じかん 時間】から【time じかん 時間】まで

12時から1時まで、昼休みです。
Lunch is from noon to 1.

- This expression is used to say the start time and end time. In this lesson, it is used to explain the work schedule for the day.
- The particle から (from) indicates the start. The particle まで (to) indicates the end.
- 始まる時間と終わる時間の言い方です。この課では、1日の仕事のスケジュールを説明するときに使っています。
- 助詞「から」は、開始を示します。助詞「まで」は、終わりを示します。

- 【例】 ▶ A : 仕事は、何時からですか？
example What time does work start?
- B : 朝9時からです。
あさ く じ From 9 am.
- A : 何時までですか？
なん じ What time does it end?
- B : 午後6時までです。
ご ご じ At 6 pm.

3

【date and time にちじ 日時】が 좋습니다

わたし どようび
 私は、土曜日が 좋습니다。
 Saturday is convenient for me.

- This expression is used to ask or answer about a schedule.
- 좋습니다 (good) indicates that it is convenient. Add the particle が to the day of the week, date and / or time, as in 土曜日 が or 6時 が. Use いつ (when) and 何時 (what time) to ask for a convenient date or time.
- When something is not convenient for you, answer with ～はだめです (not good) or ～はちょっと... (not very...).
- 相手に都合をたずねたり答えたりするときの言い方です。
- 「 좋습니다」は、都合が いいことを表します。「土曜日 が」「6時 が」のように、曜日や日時に助詞「が」をつけて言います。都合が いい日時を質問するときは、「いつ」や「何時」を使います。
- 都合が悪いことを言うときは、「～はだめです」、「～はちょっと…」のように答えます。

- 【例】 ▶ A : ご飯、いつが 좋습니다ですか？
example When do you want to have dinner?
- B : 土曜日が 좋습니다。
どようび Saturday is convenient.
- A : 何時が 좋습니다ですか？ 6時は？
なん じ What time is good for you? How is 6?
- B : すみません。6時はちょっと…。
じ Sorry. 6 is not very good for me.
- A : じゃあ、7時は？
しち じ How about 7, then?
- B : だいじょうぶです。
じ That's fine with me.

ぶんぽう
文法ノート

①

V-てください

V-て

V-てくれる?

ちょっと、手^{てっだ}伝ってください。
Excuse me, could you give me a hand?

そのドライバー、取^とって。
Pass me that screwdriver.

まど、閉^しめてくれる?
Could you close the window?

- These expressions are used to give instructions or make requests to another person. In this lesson, they are used to make requests at work.
- They use the テ-form of verbs. The テ-form is one conjugation of a verb, and is called the テ-form because it ends with て.
- There are various ways to give instructions and make requests, and this lesson will cover the following:
 - ① ~てください. This is the テ-form with ください added to it. It is used to make polite and formal requests.
 - ② ~て. This is a casual form that drops the ください from ~てください. It is used with friends and subordinates.
 - ③ ~てくれる?. This is a テ-form with くれる? added to it, and is spoken with a rising intonation. It is a casual request used with friends or subordinates.
- The goal of this lesson is to understand the expressions above when you hear them. Being able to give instructions and requests is not a goal of 『入門』. You will study the conjugation rules for making the テ-form from the dictionary-form in 『初級1』.

- 相手に指示や依頼をするときの言い方です。この課では、職場で仕事を頼むときに使っています。
- 動詞の「テ形」を使います。テ形というのは、動詞の活用形の1つで、語尾が「て」で終わることから、テ形と呼びます。
- 指示や依頼にはいろいろな言い方がありますが、この課では、次の3つを取り上げます。
 - ① 「~てください」は、テ形に「ください」をつけた形で、丁寧でフォーマルな依頼に使われます。
 - ② 「~て」は、「~てください」から「ください」を取ったカジュアルな形です。友だち同士や目下の人に使います。
 - ③ 「~てくれる?」は、テ形に「くれる?」をつけて上昇イントネーションで発音します。軽く依頼する表現で、友だち同士や目下の人に使います。
- この課の目標は、上のような表現を聞いたとき、理解できることです。『入門』では、指示・依頼ができるようになることまでは目標にしていません。なお、辞書形からテ形を作る活用規則は『初級1』で勉強します。

【例】 ▶ A : ここに、名^な前^{まえ}と電^{でん}話^わ番^{ばん}号^{ごう}を書いてください。
example Please write your name and phone number here.

B : はい、わかりました。
Sure.

▶ A : ちょっと、^ま待って。
Wait a minute.

B : はい。
OK.

▶ A : すみません。^{しお}塩、^と取ってくれる？
Excuse me. Could you pass the salt?

B : どうぞ。
Here you are.

2

Nですね < Confirmation ^{かくにん}確認 >

A : これ、コピー、30 ^{まい}枚^{ねが}お願い。
Please make 30 copies of this.

B : はい、30 ですね。
Right, 30 copies.

- This expression is used to check some information. In this lesson, it is used to confirm instructions.
- When you want to confirm something, add ですね to what you want to check. The ね at the end of the sentence indicates confirmation to the other person.
- When you don't understand well about the instructions, such as the amount or time, ask again using interrogative expressions such as いくつ (how many) or ^{なんじ}何時 (what time) (→Lesson 4 ②).

- 情報を確認するときの言い方です。この課では、指示された内容を確認するときに使っています。
- 確認したいことのあとに「ですね」をつけて言います。文末の「ね」は相手への確認を表します。
- 数や時間など、指示の内容がよくわからないときは、「いくつ」「何時」などの疑問表現を使って聞き返します (→第 4 課②)。

^{れい}【例】▶ A : これ、^{きょう}今日の^ご午後^ご5 時^じまでに^{ねが}お願いします。
^{example} Please do this by 5 pm today.

B : はい、5 時^じですね。
OK, by 5.

▶ A : ^{かいぎ}会議^じは、1 時からです。
The meeting is from 1.

B : すみません。^{なんじ}何時^じですか？
Excuse me. What time?

A : 1 時^じ。13 時^じです。
At 1. 13:00.

3

N、貸^かしてくださいN、借^かりてもいいですか？

N、いいですか？

N、ありますか？

ホチキス、貸^かしてください。
Please lend me the stapler.

すみません。借^かりてもいいですか？
Excuse me, could I borrow this?

これ、いいですか？
May I?

スマホの充電^{じゅうでんき}器、ありますか？
Do you have a smartphone charger?

- These expressions are used when borrowing something. In this lesson, they are used to borrow stationery from people at work.

- This lesson covers the following four expressions.

- ① ～貸^かしてください (please lend ~). It is the テ-form of the verb 貸^かす (to lend). Adding ください to it makes it a request.
- ② ～借^かりてもいいですか? (could I borrow ~?). This is a way of asking for permission using the verb 借^かりる (to borrow). You will study the テ-form of verbs with も+いいですか? in 『初級1』.
- ③ ～いいですか? (may I ~?). This is a way of borrowing something by pointing at it. It is an abbreviated form of 借^かりてもいいですか?, without 借^かりても. You can also ask for something by name, such as のり、いいですか? (may I borrow the glue?) instead of using これ in the example.
- ④ ～ありますか? (do you have ~?). This is a way to ask someone if they have something. It is often used together with expressions such as 借^かりてもいいですか?.

- In this lesson, remember phrases ① to ④ and use them as they are.

• ものを借りるときの言い方です。この課では、職場で、まわりの人に文房具などを借りるときに使っています。

• この課では、次の4つの言い方を取り上げます。

- ① 「～貸^かしてください」は、動詞「貸^かす」のテ形「貸^かして」に「ください」をつけて依頼する言い方です。
- ② 「～借^かりてもいいですか？」は、動詞「借^かりる」を使って、相手に許可を求める言い方です。動詞のテ形に「も+いいですか？」をつけた形は、『初級1』で勉強します。
- ③ 「～いいですか？」は、ものを指して、たずねる言い方です。「借りてもいいですか？」の「借りても」が省略された形です。例文の「これ」の代わりに「のり、いいですか？」のように、ものの名前を言ってたずねることもできます。
- ④ 「～ありますか？」は、相手が持っているかどうか質問する言い方です。「借りてもいいですか？」などの表現を加えて使う場合が多いです。

• この課では、①～④をフレーズとしてそのまま覚えて、使えるようにしましょう。

【例】^{れい}
example ▶ A : すみません。はさみ、^か貸してください。
Excuse me. Please lend me the scissors.

B : どうぞ。
Here you are.

▶ A : すみません。これ、いいですか？
Excuse me. May I?

B : のり？ いいよ。どうぞ。
The glue? Sure. Go ahead.

▶ A : あのう、^{でんたく}電卓ありますか？
Excuse me. Do you have a calculator?

B : ありますよ。
Yes, I do.

▶ A : ^か借りてもいいですか？
May I borrow it?

B : どうぞ。
Here you are.

ぶんぽう
文法ノート

1

Nは 何ですか？

しゅみ なん
趣味は、何ですか？
What is your hobby?

- The interrogative 何 (what) can be used to ask about various topics in the form of ～は何ですか？. Make what you want to know the topic. Here, it is used to ask about hobbies.
- The reading of 何 can be なん or なに.

- ① When you use it with ですか？, it is pronounced なん. When you use it with other words as below, you also pronounce it as なん.

example: 何歳 (how old), 何枚 (how many), 何年 (what year), 何月 (what month) 何日 (what date),
何曜日 (what day of the week), 何時 (what time (hour)), and 何分 (what time (minute)).

- ② You pronounce it なに when you say it with a particle, such as 何を食べますか？ (what do you eat?) and 何が好きですか？ (what do you like?).

- 疑問詞「何」は、自分が知りたいことを話題（トピック）にして「～は何ですか？」の形でさまざまな話題について質問することができます。ここでは、趣味について質問するときに使っています。
- 「何」の読み方には「なん」と「なに」があります。

- ① 「ですか？」をつけて言うときは、「なん」と発音します。また、次のように、他のことばと組み合わせて使う場合も、「なん」と発音します。

(例) 何歳 何枚 何年 何月 何日 何曜日 何時 何分

- ② 助詞をつけて言うときは、「何を食べますか？」「何が好きですか？」のように、「なに」と発音します。

【例】 ▶ A：趣味は、何ですか？
example What is your hobby?

B：読書です。
Reading.

▶ A：スポーツは、何が好きですか？
What sports do you like?

B：サッカーが好きです。
I like soccer.

▶ A：Smartphone は、日本語で何ですか？
What is "smartphone" in Japanese?

B：スマホです。
It's "sumaho."

2

どんなN

どんなスポーツが^す好きですか？

What kind of sports do you like?

- The interrogative どんな (what kind of) is used in front of a noun, such as どんなスポーツ (what kind of sports), to ask for an explanation about it. In this lesson, it is used to ask about genres and works, such as sports, movies, and music.

- 「どんな」は疑問詞で、「どんなスポーツ」のように、名詞の前に置かれて、それについて説明を求めるときに使います。この課では、スポーツ、映画、音楽などについて、ジャンルや作品などをたずねるときに使っています。

【例】▶ A：どんな映画が^{えいが}好きですか？
example What kind of movies do you like?

B：アクション映画が^{えいが}好きです。
I like action movies.

▶ A：どんな本を、よく^{ほん}読みますか？
What kind of books do you read?

B：ミステリーが^す好きです。
I like mysteries.

3

あまり

ナ A- じゃないです

イ A- くないです

< Extent ^{ていど} 程度 >

スポーツは、あまり^す好きじゃないです。

I don't like sports much.

- This expression is used to express an extent. It is used with adjectives.
- あまり is an adverb, and when used together with the negative form of an adjective, such as ～はあまり好きじゃないです (I don't really like), it means the extent is not high. A similar adverb is ぜんぜん (not at all).
- To express a high extent, use the adverb とても (very) studied in Lesson 7. To say something you like, use ～がとても好きです (I really like). You can also use ^{だいす}大好き(な) (really like) to say ～が大好きです (I really like).
- 程度を表す言い方です。形容詞と使います。
- 「あまり」は副詞で、「～はあまり好きじゃないです」のように形容詞の否定形といっしょに使うと、程度が高くないことを表します。同じような副詞に「ぜんぜん」があります。
- 程度が高いことを表すには、第7課で勉強した副詞「とても」を使います。好きなものを言うときは、「～がとても好きです」のように言います。また、「大好き(な)」を使って「～が大好きです」と言うこともできます。

【例】▶ A：田中さんは、アニメが^{たなか}好きですか？
example Do you like anime, Tanaka-san?

B：あまり^す好きじゃないです。
I don't like it much.

- ▶ A : 趣味は、何ですか？
What is your hobby?
- B : 映画です。ホラーが大好きです。
Movies. I really like horror movies.
- ▶ A : 部屋は広いですか？
Is the room large?
- B : ぜんぜん広くないです。でも、とてもきれいです。
It's not large at all. But, it's very clean.

④

いつも／たいてい／よく／ときどき V- ます
あまり／ぜんぜん V- ません < Frequency 頻度 >

やす ひ えいが み
休みの日は、たいてい、映画を見ます。
I mostly watch movies on my days off.

スポーツは、ぜんぜんしないね。
I don't play sports at all.

- These expressions are used to express frequency. They are used with verbs.
- いつも (always), たいてい (mostly), and よく (well) indicate that the frequency is high. ときどき (sometimes) is somewhere in the middle.
- あまり (not much) and ぜんぜん (not at all) are used together with the negative form of verbs and express a low frequency.
- 頻度を表す言い方です。動詞と使います。
- 「いつも」「たいてい」「よく」は頻度が高いことを表します。「ときどき」は中間ぐらいです。
- 「あまり」「ぜんぜん」は動詞の否定形といっしょに使い、頻度が低いことを表します。

【例】 ▶ A : やす ひ なに
休みの日は、いつも、何をしますか？
What do you usually do on your days off?

B : たいてい、うちでゆっくりします。ときどき、散歩をします。
I mostly relax at home. I sometimes take a walk.

▶ A : よる なに
夜、何をしますか？
What do you do at night?

B : よく本を読みます。
I often read books.

A : テレビを見ますか？
Do you watch TV?

B : テレビは、あまり見ません。
I don't watch much TV.

◆ Ways to say frequency and extent 頻度、程度の言い方

	high 高い					low 低い
frequency 頻度 (+ Verb)	いつも	たいてい	よく	ときどき	あまり	ぜんぜん
extent 程度 (+ ナ A / イ A)	とても				あまり	ぜんぜん

5

【person ^{ひと} 人】と
【place ^{ばしょ} 場所】で V- ます

おっと ^{こうえん}
夫と公園でテニスをします。
I play tennis with my husband at the park.

- The particle と is used after a noun representing a person and indicates the person with whom an activity is done.
- The particle で is used after a noun representing a place and indicates the place where an activity is done.
- In a verb sentence, the part that indicates what is done (verb) is placed at the end of the sentence. Other elements, such as when, with whom, and where can be used in any word order.

- 助詞「と」は、人を表す名詞のあとについて、動作・行為をいっしょにする人を示します。
- 助詞「で」は、場所を表す名詞のあとについて、動作・行為の場所を示します。
- 動詞文では、何をするかを示す部分（動詞）は文の最後に置かれます。それ以外の要素、例えば、いつ、だれと、どこでなどを示す部分の語順は自由です。

【例】 ▶ 休みの日は、ときどき、友だちと買い物します。
example I sometimes go shopping with my friends on my days off.

▶ 夜は、うちで音楽を聞きます。
よる おんがく き
I listen to music at home at night.

▶ 日曜日は、いつも、子どもと外で遊びます。
にちようび こ そと あそ
On Sundays, I always play outside with my child.

ぶんぽう
文法ノート

①

【date and time ^{にちじ} 日時】に
【place ^{ばしょ} 場所】で

【event イベント】があります

^{にちようび}日曜日に、^{こうえん}さくら公園でタイフェスティバルがありますね。

There is a Thai festival at Sakura Park on Sunday.

- This expression is used to express when and where an event takes place.
- The date and time are indicated by using the particle に, as in ^{にちようび}日曜日に (on Sunday), ^{がつはつか}12月20日に (on December 20th), and ^し7時に (at 7 o'clock). However, you can omit に when speaking. Also, words like ^{あした}明日 (tomorrow), ^{こんばん}今晚 (tonight), and ^{らいしゅう}来週 (next week) do not need に.
- The location of an event is indicated with the particle で, as in ^{こうえん}さくら公園で (at Sakura Park).
- ・ イベントなどがあることを伝えるときの言い方です。
- ・ 日時は、「日曜日に」「12月20日に」「7時に」のように、助詞「に」を使って示します。ただし、話しことばでは省略される場合もあります。また、「明日」「今晚」「来週」のようなことばには、「に」はつけません。
- ・ イベントの場所は、「さくら公園で」のように、助詞「で」を使って示します。

【例】 ▶ ^が12月^は20日^かに、^{かいしゃ}会社で忘年会^{ぼうねんかい}があります。

example There is a year-end party at the office on December 20th.

▶ ^{まいあさ}毎朝、^{しちじ}7時に^{ちようれい}朝礼があります。

Morning assemblies are at 7 every morning.

▶ A: ^{あした}明日、^{なつまつ}夏祭りがありますね。

There's a summer festival tomorrow.

B: そうですか。どこでありますか？

Is that so? Where is it?

A: ^{ちゅうおうこうえん}中央公園です。

At Chuuoo Park.

◆ Particles **で** and **に** indicating place 場所を示す助詞「で」と「に」

Particles **で** and **に** indicate place. Which one you use depends on the meaning of the verb.

「場所」を示す助詞には「で」と「に」があります。どちらを使うかは、動詞が表す意味によって決まります。

に	place of stay 滞在の場所	とうきょう す 東京 <u>に</u> 住んでいます。 I live in Tokyo.
	place of existence 存在の場所	A: でんし 電子レンジは、どこ <u>に</u> ありますか？ Where is the microwave? B: しょくどう 食堂 <u>に</u> あります。 It's in the cafeteria.
で	place of an action or act 動作・行為の場所	こうえん 公園 <u>で</u> サッカーをします。 I play soccer in the park.
	place of an event イベントの場所	こんばん ちゅうおうこうえん なつまつ 今晚、中央公園 <u>で</u> 夏祭りが <u>あります</u> 。 There's a summer festival at Chuuo Park tonight.

②

N ^いに行きます

あした ぼうねんかい い
明日の忘年会に行きますか？

Are you going to the year-end party tomorrow?

- This expression indicates the purpose of going somewhere. In this lesson, it is used to ask if a person is going to an event.
- The particle **に** indicates the purpose when it follows a noun that represents an action or event, such as 買い物 (shopping), 散歩 (a walk), 映画 (movies), パーティー (parties), and 試合 (matches). Use it together with the verb 行く (to go).

- 行く目的を表す言い方です。この課では、イベントなどに行くかどうかをたずねるときに使っています。
- 助詞「に」は、買い物、散歩、映画、パーティー、試合のような、行為やイベントを表す名詞のあとにつくとき、目的を示します。動詞「行く」といっしょに使います。

【例】 ▶ まいあさ さんぽ い
毎朝、散歩に行きます。
example I go for a walk every morning.

▶ あさって、とも えいが い
あさって、友達と映画に行きます。
I'm going to go to a movie with my friends the day after tomorrow.

▶ A: たなか さんの サッカーの 試合に行きますか？
Are you going to Tanaka-san's soccer game?

B: もちろんです。
Of course.

3

V- ませんか？

いっしょ^いに行きませんか？

Do you want to go together?

- This expression is used to invite the other person.
- Change the **ます** of マス-form verbs to **ませんか？**, and speak with a rising intonation. In this lesson, we will focus only on the phrase **行きませんか？** (would you like to go?).
- 相手を誘うときの言い方です。
- 動詞のマス形の語尾「ます」を「ませんか？」に変えて、上昇イントネーションで発音します。この課では、「行きませんか？」という言い方だけ取り上げます。

【例】 ▶ A：これから、昼^{ひる}ご飯^{はん}に行きます。いっしょ^いに行きませんか？
example I'm going to go and have lunch. Do you want to go together?

B：いいですね。
That sounds good.

▶ A：日曜日^{にちようび}、いっしょに買い物^{か もの}に行きませんか？
Do you want to go shopping together on Sunday?

B：すみません。日曜日^{にちようび}はちょっと…。
Sorry. Sunday is not good for me.

A：そうですか。じゃあ、また今度^{こんど}。
I see. OK, let's go another time.

4

V- ましょう

また今度^{こんど}行きましょう。

Let's go another time.

- This expression is used to suggest or tell someone to do something together. In this lesson, it is used to confirm that you will do something together after being invited (example ①), or to suggest to do something on a different occasion after your invitation is declined (example ②).
- It is also used to encourage the action of the other person, such as **始めましょう** (let's start) and **ちょっと、休みましょ**う (let's take a break).
- いっしょに何かをすることを提案したり伝えたりするときの言い方です。この課では、誘われたときいっしょに行くことを確認したり (例①)、断られたとき次の機会にすることを提案したり (例②) するのに使っています。
- 「始めましょう。」「ちょっと、休みましょう。」のように、相手の行動を促すときにも使います。

【例】 ▶ ① A：今度^{こんど}、みんな^いで、ハイキングに行きませんか？
example Would you like to go hiking with everyone next time?

B：いいですね。行^いきましょう。
That sounds good. Let's go.

- ▶ ② A : 明日、みんなで、ご飯に行きませんか？
 Would you like to go to eat something with everyone tomorrow?
 B : 明日はちょっと…。
 Sorry, tomorrow is not good for me.
 A : そうですか。じゃあ、また今度行きましょう。
 I see. Let's do it another time.

5

V- に行きます

みんなで、いっしょに焼肉を食べに行きませんか？
 Would you like to go out for grilled meat with everyone?

- This expression is used to say the purpose of going somewhere using a verb. In this lesson, it is used to invite someone using the form V-に行きませんか？ (would you like to go and...?).
- Remove the ます of マス-form verbs and add the particle に to the end, as in 食べに. This expression is similar to Nに行きます in ② but the N (noun) part changes to a verb expression.
- Expressions such as 食べに行く (go to eat), 見に行く (go to see), and 聞きに行く (go to hear) are often used. 飲みに行く (go for a drink) means to go to a restaurant or bar for an alcoholic drink.
- 動詞を使って行く目的を表す言い方です。この課では、「V-に行きませんか？」の形で、相手を誘うときに使っています。
- 「食べに」のように、動詞のマス形から「ます」を取った形に、助詞「に」をつけます。文法②の「Nに行きます」のN（名詞）の部分が動詞表現になった形です。
- 「食べに行く」「見に行く」「聞きに行く」などがよく使われます。「飲みに行く」は、お店にお酒を飲みに行くことを意味します。

【例】 ▶ A : 金曜日の夜、ジャズを聞きに行きませんか？
 example Do you want to go and hear some jazz on Friday night?

B : いいですね。
 That sounds good.

- ▶ A : 今晚、飲みに行きませんか？
 Do you want to go for a drink tonight?
 B : すみません。今晚はだめです。
 Sorry. Tonight is not good.

ぶんぽう
文法ノート

①

この【vehicle の乗り物】は【place 場所】に行きますか？

このバスは、^{くうこう}空港^いに行きますか？

Does this bus go to the airport?

- This expression is used to ask the destination of a vehicle. In this lesson, it is used to check whether the transport is going where you want.
- この (this) is a demonstrative, and is used to refer to something in front of you, as in このバス (this bus).
- The particle に of 空港 indicates the destination of the bus.
- 乗り物の行き先をたずねるときの言い方です。この課では、自分が行きたい場所に行くかどうか確認するときに使っています。
- 「この」は指示詞で、「このバス」のように名詞の前について、目の前にあるものを指すときに使います。
- 「空港に」の助詞「に」は、目的地を示します。

【例】▶ A：このバスは、マリンシティ^いに行きますか？
example Does this bus go to Marine City?

B：ええ、^い行きますよ。
Yes, it does.

▶ A：この電車^{でんしゃ}は、東新宿^{ひがししんじゅく}に行きますか？
Does this train go to Higashi-Shinjuku?

B：あー、ちょっとわかりません。
Sorry, I don't know.

◆ How to use the particle に 助詞「に」の使い方

One particle can have several meanings and usages. に is one of them.

1つの助詞には、いくつかの意味・用法があります。「に」は用法が多い助詞のひとつです。

place of stay 滞在の場所	とうきょう す 東京に住んでいます。(第4課) I live in Tokyo. (Lesson 4)
place of existence 存在の場所	いっかい へ や よつ 1階に部屋が4つあります。(第7課) The first floor has four rooms. (Lesson 7) やまだ しよくどう 山田さんは、食堂にいます。(第8課) Yamada-san is in the cafeteria. (Lesson 8)
time 時間	5 じ お 5時に起きます。(第9課) I wake up at 5. (Lesson 9)
purpose 目的	あした ぼうねんかい い 明日の忘年会に行きますか？(第12課) Are you going to the year-end party tomorrow? (Lesson 12) こんばん の い 今晚、飲みに行きませんか？(第12課) Do you want to go for a drink tonight? (Lesson 12)
destination 目的地	このバスは、くうこう い このバスは、空港に行きますか？(第13課) Does this bus go to the airport? (Lesson 13)

②

ここは [place 場所] ですか？

ここは、どこですか？

Where am I?

- This expression is used to ask about a place. In this lesson, it is used to check stops and station names on buses and trains.
- Use ここ (here) to ask where you are, but use 次 (next) to ask where the next stop is (example ②).
- ・ 場所をたずねるときの言い方です。この課では、バスや電車などの車内で、停留所や駅名を確認するときに使っています。
- ・ 今いる場所を質問するときは「ここ」を使いますが、次に止まる場所を質問するときは「次」を使います (例②)。

【例】 ▶ ① A：すみません。ここは、どこですか？
Excuse me. Where am I?

B：大月です。終点です。
Ootsuki. This is the end of the line.

▶ ② A：あのう、次は、小倉ですか？
Excuse me, is the next stop Kokura?

B：いえ、次は、西小倉です。小倉は、その先です。
No, the next stop is Nishi-Kokura. Kokura is the stop after it.

③

【vehicle のもの き 乗り物】で来ます

バイクで来ます。
I go by motorcycle.

- This expression is used to say a means of transport.
- The means or method is indicated with the particle で, as in バイクで (by motorcycle). However, when walking, ある 歩いて, the テ-form of the verb ある 歩く (to walk), is used (example ②).
- When asking about the means or method of transport, use どうやって (how) or なに で (by what). When asking about transport to a certain place, use the verb 行く (to go) and ask どうやって行きますか? (example ③).
- 交通手段の言い方です。
- 手段や方法は、「バイクで」のように、助詞「で」を使って示します。ただし、徒歩の場合は、動詞「歩く」のテ形「歩いて」を使います (例②)。
- 手段や方法をたずねるときは、「どうやって」、または「何で」を使って質問します。ある場所までの交通手段を質問するときは、動詞「行く」を使って「どうやって行きますか?」と質問します (例③)。

【例】 ▶ ① A : 家から会社まで、どうやって来ますか?
example How do you get from your house to the office?

B : バスと電車で来ます。
I take the bus and the train.

▶ ② A : 学校まで、何で来ますか?
How do you come to school?

B : 毎日、歩いて来ます。
I walk every day.

▶ ③ A : ここから空港まで、どうやって行きますか?
How do you get from here to the airport?

B : 30 番のバスで行きます。
I take the No. 30 bus.

◆ How to use the particle で 助詞「で」の使い方

『入門』 covers two usages of で.

『入門』では、「で」の2つの用法を取り上げました。

place of the action or act 動作・行為の場所	こうえん おっと 公園で夫とテニスをします。 I play tennis with my husband in the park.
means / method 手段・方法	いえ かいしゃ き 家から会社までバスで来ます。 I take a bus from my house to the office.

4

【time / period 時間／期間】 かかります

1 時間半かかります。

It takes about one and a half hours.

- This expression is used to say the length of time or a period. In this lesson, it is used to say your commuting time.
- Use ～時 (o'clock) to indicate the time and ～時間 (hours) to indicate the length of time. However, ～分 can represent both a time and a period. For example, 10分 is used to express both 7時10分 (7:10) and 10分かかります (it takes 10 minutes).
- When asking about the length of time or a period, use どのぐらい／どのくらい (how long). The ぐらい in 30分ぐらい (about 30 minutes) means around or about.
- The verb かかります is the マス-form of かかる and indicates that time and money are needed. An easier way to say this is to use です.
- Besides かかります, other verbs can be used when saying the length of time as well. For example, you can say something like 毎日、7時間寝ます (I sleep 7 hours every day). You will study how to express long periods such as days, weeks, months, and years, in 『初級1』.

- 時間の長さや期間の言い方です。この課では、通勤時間を言うときに使っています。
- 時刻を表すときは「～時」、時間の長さを表すときは「～時間」を使います。ただし「～分」の場合は、時刻と時間の両方を表すことができます。つまり、「10分」は、「7時10分」と「10分かかります」の両方に使われます。
- 時間の長さや期間をたずねるときは、「どのぐらい／どのくらい」を使います。「30分ぐらい」の「ぐらい」は、「だいたい、約」という意味です。
- 「かかります」は動詞「かかる」のマス形で、その時間やお金などが必要であることを示します。「です」で簡単に言い換えることもできます。
- 時間の長さは、「かかります」以外の動詞とも使われます。例えば「毎日、7時間寝ます。」のように言うこともできます。なお、日、週、月、年などの長い期間の表し方は『初級1』で勉強します。

【例】 ▶ A : 家から会社まで、どのぐらい、かかりますか？
example How long does it take to travel from your home to the office?

B : 自転車で 20 分、車で 10 分です。
It takes 20 minutes by bicycle or 10 minutes by car.

▶ A : ここから空港まで、どのぐらい、かかりますか？
How long does it take from here to the airport?

B : バスで 1 時間ぐらいかかります。
It takes one hour by bus.

5

【place 場所】で

【vehicle の乗り物】に 乗ります
 【vehicle の乗り物】を 降ります

ここから、12 番のバスに 乗ります。バスセンターで、バスを 降ります。
 Take the No. 12 bus from here. Get off at the bus center.

- These expressions are used to explain how to travel by a vehicle.
- 乗ります is the マス-form of the verb 乗る (to ride), and the particle に is used in the form ~に 乗ります.
- 降ります is the マス-form of the verb 降りる (to get off), and the particle を is used in the form ~を 降ります.
- Use the particle で, as in バスセンターで, to indicate where you are getting on and off.

- 乗り物を使った移動方法を説明するときの言い方です。
- 「乗ります」は動詞「乗る」のマス形で、助詞「に」を使って、「~に 乗ります」の形で使います。
- 「降ります」は動詞「降りる」のマス形で、助詞「を」を使って、「~を 降ります」の形で使います。
- 乗り降りする場所は、「バスセンターで」のように、助詞「で」を使って示します。

【例】 ▶ A : ここから病院まで、どうやって行きますか？
 example How do I get to the hospital from here?

B : 12 番のバスに 乗ります。
 You take the No. 12 bus.

▶ A : どこで 降りますか？
 Where do I get off?

B : 市民病院前で 降りてください。5 つ目です。
 Get off at Shiminbyooin-mae. It's the 5th stop.

6

【place 場所】から 【place 場所】まで

ここから新みなと駅まで、電車に 乗ります。
 Take the train to Shin-Minato station from here.

- This expression is used to say a spatial range. In this lesson, it is used to explain how to travel from one place to another.
- The particles から (from) and まで (to) indicate the start and end points when used with a noun representing a place.
- 区間を表す言い方です。この課では、ある場所からある場所までの移動方法を説明するときに使っています。
- 助詞「から」と「まで」は、場所を表す名詞と使う場合は、区間の始まりと終わりを示します。

【例】 ▶ A : 空港からホテルまで、どうやって行きますか？
 example How do I get from the airport to the hotel?

B : シャトルバスに 乗ってください。
 Take the shuttle bus.

ぶんぽう
文法ノート

①

【place 場所】に N(は) ありますか？

この近くに、コンビニはありますか？

Is there a convenience store near here?

- This expression is used to ask if something exists. In this lesson, it is used with この近くに (near here) to ask about places such as convenience stores and ATMs.
- When asking a more direct question about where something is, use 〜は、どこにありますか？ or 〜は、どこですか？ (examples ② and ③).
- あるかどうかをたずねるときの言い方です。この課では、「この近くに」を使って、コンビニや ATM などの場所を聞くときに使っています。
- 場所をより直接的に質問する場合は、「〜は、どこにありますか？」「〜は、どこですか？」と聞きます (例②③)。

【例】 ▶ ① A：すみません。この近くに、ATM はありますか？
example Excuse me. Is there an ATM near here?

B：ええ、この先にありますよ。
Yes, there's one just ahead.

▶ ② A：あのう、自動販売機は、どこにありますか？
Excuse me, where are the vending machines?

B：あっちです。
They are over there.

▶ ③ A：あのう、トイレは、どこですか？
Excuse me, where is the toilet?

B：この奥です。
It's in the back.

②

Nの【location 位置】に います

いま かいさつ まえ
今、改札の前にいます。
I'm in front of the ticket gate.

- This expression is used to specifically say where a person is. In this lesson, it is used to tell someone where you are when trying to meet.
- Use a landmark to describe your location, such as 改札 (ticket gate), コンビニ (convenience store), and インフォメーション (information counter), plus your position to it, such as 〜の前／横／中／後ろ (in front / beside / inside / behind).
- 〜です is another way to say 〜にいます。

- ・居場所をくわしく説明するときの言い方です。この課では、待ち合わせで、自分がいる場所を相手に教えるときに使っています。
- ・「改札」「コンビニ」「インフォメーション」など、目印になる場所を使って、「～の前／横／中／後ろ」のように、位置を説明します。
- ・「～にいます」は、簡単に「～です」で言い換えることができます。

【例】 ▶ A : ^{いま}今、どこにいますか？
example Where are you?

B : コンビニ^{なか}の中にいます。
Inside the convenience store.

▶ A : あのう、^{いま}今、どこですか？
Umm, where are you?

B : インフォメーション^{まえ}の前です。
In front of the information counter.

3

ナ A- な N	ですね
イ A- い N	

^{とお}にぎやかな通りですね。
This is a busy street.

^{ひろ こうえん}広い公園ですね。
It's a large park.

- These expressions are used to say your impression. In this lesson, they are used to give impressions of various places.
- When an adjective modifies a noun, the adjective is placed in front of the noun. ナ-adjectives take the ending ～な, as in にぎやかな^{とお}通り. イ-adjectives take the ending ～い, as in ^{ひろ こうえん}広い公園.
- ^{おお}大きい (large) and ^{ちい}小さい (small) are exceptions. They can modify nouns in two ways: ^{おお}大きい／^{おお}大きな and ^{ちい}小さい／^{ちい}小さな.
- きれい is a ナ-adjective, not an イ-adjective. When it modifies a noun, it becomes きれいな～.

- ・感想を伝えるときの言い方です。この課では、いろいろな場所の感想を言うときに使っています。
- ・形容詞が名詞を修飾するとき、形容詞は名詞の前に置かれます。ナ形容詞の場合は、「にぎやかな^{とお}通り」のように、語尾が「～な」になります。イ形容詞の場合は、「^{ひろ}広い公園」のように、語尾が「～い」になります。
- ・「大きい」「小さい」はイ形容詞ですが、例外で、名詞を修飾するときの形が「大きい／大きな」「小さい／小さな」のそれぞれ2つあります。
- ・「きれい」は、イ形容詞ではなくナ形容詞なので、名詞を修飾するときは「きれいな～」になります。注意しましょう。

【例】 ▶ A : ^{ちゅうおうこうえん}ここは、中央公園です。
example This is Chuuo Park.

B : わあ、きれいな^{こうえん}公園ですね。
Wow, it's a beautiful park.

- ▶ A : あそこに、古い^{ふる}建物^{たてもの}がありますね。何^{なん}ですか？
 There's an old building over there. What is it?
- B : 銀行^{ぎんこう}です。
 A bank.

◆ ナ-adjectives and イ-adjectives ナ形容詞とイ形容詞

		comes at the end of a sentence 文末に来る	modifies a noun 名詞を修飾する	example 例
ナ-adjective ナ形容詞	affirmative 肯定	ナ A- です	ナ A- な N	
		にぎやかです	にぎやかな ^{とお} 通り	きれい(な)
	negative 否定	ナ A- じゃありません (ナ A- ではありません)	Not covered in this textbook. この教科書では扱いません。	にぎやか(な)
		にぎやかじゃありません (にぎやかじゃありません)		しずか(な) ゆうめい(な) 有名(な)
イ-adjective イ形容詞	affirmative 肯定	イ A- です	イ A- い N	ひろい
		ひろい ^{ひろ} です いい ^{いい} です *	ひろい ^{ひろ} 公園 ^{こうえん} おお ^{おお} 大きい ^{おお} / 大きな ^{たてもの} 建物 ^{**}	せまい たかい ^{たか} 高い ひくい ^{ひく} 低い
	negative 否定	イ A- くないです (イ A- ではありません)	Not covered in this textbook. この教科書では扱いません。	ふる ^{ふる} 古い あたらしい ^{あたらしい} 新しい
		ひろくない ^{ひろ} です (ひろくありません) よくない ^{よくない} です *		うるさい きたない いい * おお ^{おお} 大きい ^{**} ちい ^{ちい} 小さい ^{**}

* The negative form of いい is よくない.
 「いい」の否定形は「よくない」になります。

** おお^{おお}大きい and ちい^{ちい}さい are イ-adjectives, but when they modify a noun they can take the form ~いN or ~なN.
 「大きい」「小さい」はイ形容詞ですが、名詞を修飾するとき「~いN」「~なN」の両方の形があります。

ぶんぽう
文法ノート

①

N がほしいんですが

でんち 電池がほしいんですが、どこで^か買えますか？

I need some batteries. Where can I buy them?

えんちょう 延長コードがほしいんですが…。

I need an extension cord...

- This expression is used to tell someone you want something, and to ask them for advice or some kind of action. In this lesson, it is used to ask about where a certain item is sold.
- 〜んですが is an expression used to explain your own situation and to ask someone for help. Here, use it after ほしい (want). As with 好き (な), what you want is indicated by the particle が, as in 電池^{でんち}が. Here, remember it as one phrase: 〜がほしいんですが.
- When asking for a store to buy something, ask, どこで^か買えますか? (where can I buy) (example ①). 買^かえます (can buy) is the potential-form of the verb 買^かう (to buy), and you will learn how to make the potential-form in 『初級2』. For this lesson, remember it as one phrase: どこで^か買えますか?.
- When you are inside a store and asking where to buy something, ask the staff questions such as どこですか? / どこにありますか? / 何階^{なんかい}ですか? (where is it? / where is it? / on what floor is it?). You can also express your intention with 〜がほしいんですが... (examples ② and ③).
- ほしいものがあることを相手に伝えて、アドバイスや対応を求めるときの言い方です。この課では、商品を売っている場所を質問するときに使っています。
- 「〜んですが」は、自分の状況を説明して、相手に対処を求めるときに使われる表現です。ここでは、「ほしい」のあとにつけて使っています。「ほしい」も「好き (な)」と同様、「電池^{でんち}が」のように、ほしい対象を助詞「が」を使って示します。ここでは、「〜がほしいんですが」というフレーズとして覚えましょう。
- 買う店をたずねるときは、「どこで買えますか?」と質問します (例①)。「買^かえます」は動詞「買^かう」の可能形ですが、可能形の作り方は『初級2』で勉強します。ここでは、「どこで買えますか?」というフレーズとして覚えてください。
- 店内で売り場をたずねるときは、店員に「どこですか? / どこにありますか? / 何階^{なんかい}ですか?」のように質問しますが、「〜がほしいんですが…」だけでも、意図を伝えることができます (例②③)。

【例】 ▶ ① A : ドライバー^{れい}がほしいんですが、どこで^か買えますか?
example I need a screwdriver. Where can I buy one?

B : ホームセンターにありますよ。
The home center has them.

▶ ② 客^{きやく} : ドライヤーがほしいんですが、どこにありますか?
Customer : I need a hair dryer. Where can I find one?

店員^{てんいん} : 3階^{かい}でございます。
Staff : On the third floor.

▶ ③ 客^{きやく} : すみません。USB メモリ^{ユーエスピー}がほしいんですが…。
Customer : Excuse me. I need a USB thumb drive...

店員^{てんいん} : あちらです。ご案内^{あんない}します。
Staff : They are over there. I'll show you.

②

ナ A- ですね

イ A- いですね

ナ A !

イ A- い !

このコート、おしゃれですね。

This coat is stylish.

この傘、おもしろいですね。

This umbrella is interesting.

このコート、すてき！

This coat is nice!

このバッグ、かわいい！

This bag is cute!

- These expressions are used to express your impressions. In this lesson, they are used to say something about a certain item while shopping.
- When giving impressions to other people, ね is often added at the end of the sentence, as in ~ですね. It is used to ask for empathy from the other person.
- You can also use simple expressions, such as かわいい! (cute!) and すてき! (nice!) without ですね. ~ですね is used when talking with another person. It is not used when saying your feelings to yourself, without being aware of the other person.

- 感想を伝えるときの言い方です。この課では、買い物をしながら、商品の感想を言うときに使っています。
- ほかに人に感想を伝えるときは、相手に共感を求める「ね」を文末につけて、「～ですね」と言うことが多いです。
- 「かわいい!」「すてき!」など、「ですね」を取った簡単な言い方も使われます。「～ですね」は相手に話しかける言い方なので、相手のことを意識せずに、自分の気持ちをそのまま口に出して言う場合は使いません。

【例】 ▶ A : この帽子、どう？
example How does this hat look?

B : えー、ちょっと変ですね。
Uh, it looks a little strange.

▶ A : このシャツ、かっこいい！
This shirt is cool!

B : 本当。それに、安いですね。
I know. It's cheap, too.

▶ A : このワンピース、おしゃれ！
This dress is stylish!

B : ああ、いいですね。
Yeah, it's nice.

ぶんぽう
文法ノート

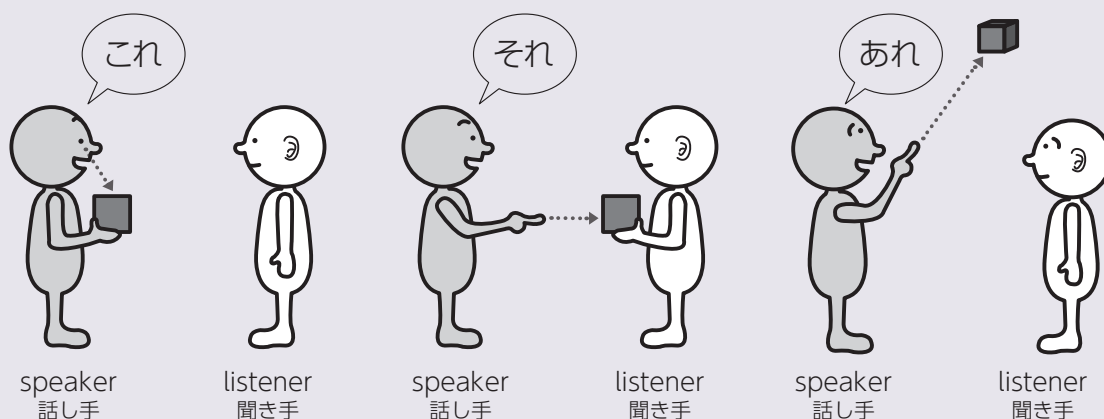
①

これ	(は) いくらですか？
それ	
あれ	

これ、いくらですか？

How much is this?

- These expressions are used to refer to an item and ask its price.
- これ, それ, and あれ are demonstratives used to refer to an object. Just like ここ, そこ, and あそこ (→ Lesson 8 ④), which one you should use depends on the position of the object in relation to the speaker and the listener.
 - ① Use これ to refer to something close to the speaker.
 - ② Use それ to refer to something close to the listener.
 - ③ Use あれ to refer to something that is away from both the speaker and listener.
- いくら (how much) is an interrogative used to ask the price.
- 商品を指さして、値段をたずねるときの言い方です。
- 「これ」「それ」「あれ」はものを指すときに使う指示詞です。「ここ、そこ、あそこ」(→第8課④)と同様、話し手と聞き手の位置関係によって、使い分けます。
 - ①「これ」は、話し手の近くにあるものを指すときに使います。
 - ②「それ」は、聞き手の近くにあるものを指すときに使います。
 - ③「あれ」は、話し手からも聞き手からも離れた場所にあるものを指すときに使います。
- 「いくら」は、値段をたずねる疑問詞です。



【例】 ▶ ^{れい}客：あれは、いくらですか？

example Customer: How much is that?

^{てんいん}店員：ジャケットですか？ 15,000 ^{えん}円です。

Staff : The jacket? It's 15,000 yen.

▶ A：これ、かわいいですね。

This is cute.

B：本当ですね。

Yes, it is.

▶ A：それ、いいですね。サウスフェースのバッグ。

That's really nice. The South Face bag.

B：あ、これですか？ ^{たんじょうび}誕生日のプレゼントです。

You mean this? It's a birthday present.

2

この

その

あの

N

そのカレンダー、いくらですか？

How much is that calendar?

- When you use a demonstrative in front of a noun, use この、その、あの, not これ、それ、あれ。

- In this lesson, they are used to ask the price of a specific item.

・ 指示詞を名詞の前につけて言うときは、「これ、それ、あれ」ではなく、「この、その、あの」を使います。

・ この課では、特定の商品指して、値段をたずねるときに使っています。

【例】 ▶ ^{れい}客：あのバッグはいくらですか？

example Customer: How much is that bag?

^{てんいん}店員：あれは、6,800 ^{えん}円です。

Staff : That's 6,800 yen.

▶ ^{きやく}客：すみません。その時計を見せてください。

Customer: Excuse me. Could you show me that watch?

^{てんいん}店員：はい。少々お待ちください。

Staff : Sure. Just a moment.

▶ ^{きやく}客：このお菓子、おいしいですか？

Customer: Is this sweet delicious?

^{てんいん}店員：もちろんです。

Staff : Absolutely.

◆ Demonstratives こ・そ・あ 指示詞「こ・そ・あ」

Here is a summary of the demonstratives こ・そ・あ.

「こ・そ・あ」を使った指示詞をまとめます。

		object もの	object / person もの/人	place 場所	direction 方向	
こ	close to the speaker (you) 話し手 (自分) に近い	これ	この N	ここ	こちら	こっち *
そ	close to the listener (other person) 聞き手 (相手) に近い	それ	その N	そこ	そちら	そっち *
あ	far from both speaker and listener 両方から遠い	あれ	あの N	あそこ	あちら	あっち

* こっち, そっち, and あっち are the casual spoken versions of こちら, そちら, and あちら. こっち and そっち will be covered in 『初級』.

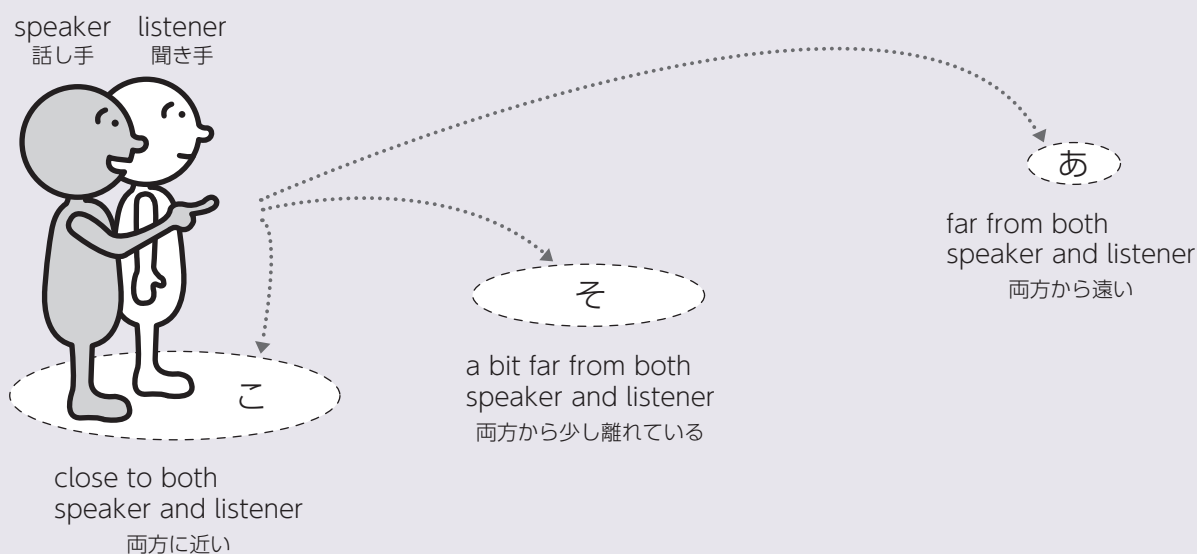
「こっち、そっち、あっち」は「こちら、そちら、あちら」のカジュアルな言い方です。「こっち」と「そっち」は『初級』で勉強します。

[note]

Whether you should use こ, そ or あ depends on the positional relationship between the speaker and the listener. However, if the speaker and listener seem to be close together and in the same area, follow the illustration below.

[注意]

「こ・そ・あ」の使い分けは、話し手と聞き手の間の位置関係によって決まります。ただし、聞き手と話し手の距離が近くて同じ領域にいと考えられる場合は、下のイラストのようになります。



③

【amount ^{すうりょう}数量】 ずつ

チョコレートケーキとチーズケーキ、2 ^こ個ずつ^{ねが}お願いします。
I would like two each of chocolate cake and cheese cake, please.

- This expression is used to say the amount when shopping.
- When you want to buy the same amount of multiple items, you can say them together and add ずつ after the amount. The example sentence has the same meaning as チョコレートケーキ2個と、チーズケーキ2個.
- ～^こ個 is a unit used when counting small objects.

- 買い物をするときの数量の言い方です。
- 複数の商品を同じ数や量買う場合は、数量のあとに「ずつ」をつけて、まとめて言うことができます。例文は、「チョコレートケーキ 2 個と、チーズケーキ 2 個」と同じ意味です。
- 「～個」は小さなものを数えるときに使う単位です。

【例】 ▶ ^{れい}客：^{きやく}昆布と、^{こんぶ}たらこ、^{うめ}梅、^{みつ}3 ずつください。
example Customer: Could I have three each of kombu, tarako, and ume, please?

^{てんいん}店員：はい、かしこまりました。
Staff : Yes, certainly.

▶ ^{きやく}客：^{とりにく}鶏肉と^{ぎゅうにく}牛肉、^{さんびやくグラム}300g ずつ^{ねが}お願いします。
Customer: Could I have 300 g each of chicken and beef, please?

^{てんいん}店員：はい。^{しょうしょう}少々^まお待ちください。
Staff : Sure, just a moment.

ぶんぽう
文法ノート

①

V- ました

V- ませんでした

しゅうまつ なに いえ
週末は、何もしてませんでした。家でゆっくりしました。

I didn't do anything on the weekend. I relaxed at home.

- These expressions are used to talk about past events. In this lesson, they are used to talk about what you did on your day off.
- For the affirmative form, change ～ます, the マス-form of verbs, to ～ました.
- For the negative form, change ～ません, the negative form of verbs, to ～ませんでした.
- 過去のできごとを述べるときの言い方です。この課では、休みの日にしたことを話すときに使っています。
- 肯定形は、動詞のマス形の「～ます」を「～ました」に変えます。
- 否定形は、動詞の否定形の「～ません」を「～ませんでした」に変えます。

れい どにち うんどう
【例】 ▶ 土日は、ジムで運動しました。
example I exercised at the gym on Saturday and Sunday.

▶ A：週末は、何をしましたか？
しゅうまつ なに
What did you do on the weekend?

B：家でテレビを見ました。
いえ み
I watched TV at home.

◆ Verbs: past and non-past 動詞：過去と非過去

There are two verb tenses: past and non-past. The non-past includes both the present (a habit or fact) and the future.

動詞のテンスは、過去と非過去の2つです。非過去は、現在（の習慣・事実）と未来の両方を含みます。

	non-past 非過去	past 過去
affirmative 肯定	V- ます	V- ました
	テレビを ^み 見ます。 I watch TV.	テレビを ^み 見ました。 I watched TV.
negative 否定	V- ません V- ないです	V- ませんでした
	テレビは、 ^み 見ません。 テレビは、 ^み 見ないです。 I don't watch TV.	テレビは、 ^み 見ませんでした。 I didn't watch TV.

2

なに
何も

どこにも

V- ませんでした

しゅうまつ なに
週末は、何もませんでした。
I didn't do anything on the weekend.

わたし い
私は、どこにも行きませんでした。
I didn't go anywhere.

- These expressions are used to add emphasis to a negative sentence. In this lesson, they are used to answer questions about what you did on your day off.
- ^{なに}何も is used together with the negative form of a verb and means that you do / did nothing.
- どこにも is used together with the negative form of the verb ^い行く (to go) and indicates that you do / did not go anywhere.
- 強く否定するときの言い方です。この課では、休みの日にしたことを質問されて答えるときに使っています。
- 「何も」は動詞の否定形といっしょに使い、しないことを表します。
- 「どこにも」は動詞「行く」の否定形といっしょに使い、行かないことを表します。

【例】 ▶ A : ^{やす}休みは、^{なに}何をしましたか？
example Did you do anything on your day off?

B : ^{なに}何もませんでした。家で^{いえ}ゆっくりしました。
I did nothing. I relaxed at home.

▶ A : ^{れんきゅう}連休は、どこに^い行きましたか？
Did you go anywhere on the long weekend?

B : どこにも^い行きませんでした。家で^{いえ}本^{ほん}を^よ読みました。
I didn't go anywhere. I read a book at home.

3

ナ A- でした

イ A- かったです

「ゴジラ」は、まあまあでした。
Godzilla was OK.

^{こくさい}国際フェスティバルは、とても^{たの}楽しかったです。
The international festival was a lot of fun.

- These expressions are used to talk about impressions of past events. In this lesson, they are used to express your thoughts about your day off.
- These expressions use the past tense of an adjective. With ナ- adjectives, change the ending from 〜です to 〜でした. With イ- adjectives, change the ending from 〜いです to 〜かったです. いい (good) is a special case, and its past tense is よかったです.

- When asking for someone's impression, use the interrogative どう (how) and ask どうでしたか?.

- 過去のできごとについて感想を述べるときの言い方です。この課では、休みにしたことについて感想を言うときに使っています。
- 形容詞の過去形を使います。ナ形容詞の場合は、語尾の「～です」を「～でした」に変えます。イ形容詞の場合は、語尾の「～いです」を「～かったです」に変えます。「いい」は特別で、過去形は「よかったです」になります。
- 感想をたずねる場合は、疑問詞「どう」を使って、「どうでしたか?」と質問します。

【例】 ▶ A：テストはどうでしたか?
example How was the test?

B：とても大変でした。
It was very hard.

▶ A：休みは、どうでしたか?
How was your day off?

B：ハイキングに行きました。とても、よかったです。
I went hiking. It was great.

▶ A：週末は、何をしましたか?
What did you do on the weekend?

B：友達と映画に行きました。
I saw a movie with my friends.

A：映画は、おもしろかったですか?
Was the movie any good?

B：いえ、いまいちでした。
No, not really.

◆ Summary of interrogative expressions 疑問表現のまとめ

いくつ (年齢を聞く) how old (asking age)	おいくつですか? (第4課) How old are you? (Lesson 4)
いくつ (数を聞く) how many (asking quantity)	えだまめ 枝豆、いくつですか? (第6課) How many edamame? (Lesson 6)
いくら how much	これ、いくらですか? (第16課) How much is this? (Lesson 16)
いつ when	ごはん、いつがいいですか? (第9課) When do you want to have dinner? (Lesson 9)
だれ who	これ、だれですか? (第4課) Who is this? (Lesson 4)
どう how	いえ 家はどうですか? (第7課) How is the house? (Lesson 7) えいが 映画はどうでしたか? (第17課) How was the movie? (Lesson 17)

どうして why	どうしてですか？ (第18課) Why? (Lesson 18)
どうやって how	かいしゃ 会社まで、どうやって きますか？ (第13課) How do you get to the office? (Lesson 13)
どこ where	どこに ず 住んでいますか？ (第4課) Where do you live? (Lesson 4)
どちら (「どこ」の丁寧な言い方) where [polite way of asking どこ]	どちらからですか？ (第3課) Where are you from? (Lesson 3)
どちら (「どっち」の丁寧な言い方) * which [polite way of asking どっち] *	ホットコーヒーとアイスコーヒー、どちらにしますか？ Which would you like, hot coffee or iced coffee?
どっち (2つのものから選ぶ) * which [choose from 2 items] *	チョコレートケーキとチーズケーキ、どっちがいい ですか？ (『初級1』第11課) Which do you like, chocolate cake or cheese cake? (Lesson 11 in 『初級1』)
どのぐらい／どのくらい／どれぐらい * how long *	くうこう 空港まで、どのぐらい、かかりますか？ (第13課) How long does it take to get to the airport? (Lesson 13)
どれ (3つ以上のものから選ぶ) * which [choose from more than 3 items] *	の もの 飲み物、どれがいいですか？ (『初級1』第11課) Which drink would you like? (Lesson 11 in 『初級1』)
どんな what kind	どんなスポーツが ず 好きですか？ (第11課) What kind of sports do you like? (Lesson 11)
何 (なに／なん) what	にほん た もの なに す 日本の食べ物、何が好きですか？ (第5課) What Japanese food do you like? (Lesson 5)
	しゅみ なん 趣味は、何ですか？ (第11課) What is your hobby? (Lesson 11)

* This will be covered in 『初級1』
『初級』で勉強します。

4

Nでした

とてもいい天気でした。
The weather was great.

- This is a noun sentence in the past tense. It is used when talk about past events.
- Change the ～です ending to ～でした.

- 名詞文の過去の言い方です。過去のできごとについて述べるときに使います。
- 文末の「～です」を「～でした」に変えます。

【例】 ▶ 昨日は、父の誕生日でした。みんなで、ケーキを食べました。
 example Yesterday was my father's birthday. We ate cake with everyone.

▶ カラオケに行きました。でも、店は休みでした。
 I went to karaoke. However, it was closed.

▶ A：天気はどうでしたか？
 How was the weather?

B：雨でした。
 It rained.

5

N じゃなかったです
 ナ A- じゃなかったです
 イ A- くなかったです

お客さんは、あまり多くなかったです。
 There weren't that many customers.

- These expressions use the negative form of a noun sentence or adjective sentence in the past tense. In this lesson, they are used to express comments and thoughts about past events.
- ～なかった is used for past negative expressions. With nouns and ナ-adjectives, change the negative ～じゃないです to ～じゃなかったです (examples ① and ②). With イ-adjectives, change the negative ～くないです to ～くなかったです (example ③).
- You can replace なかったです with ありませんでした, such as N-じゃありませんでした, ナA-じゃありませんでした, and イA-くありませんでした.
- 名詞文、形容詞文の過去の否定の形です。この課では、過去のできごとについて感想やコメントを述べるときに使っています。
- 「～なかった」は過去の否定表現に使われます。名詞とナ形容詞の場合は、否定の形「～じゃないです」を「～じゃなかったです」に変えます (例①②)。イ形容詞の場合は、否定の形「～くないです」を「～くなかったです」に変えます (例③)。
- 「なかったです」の部分を「ありませんでした」に置き換えて、「N- じゃありませんでした」「ナA- じゃありませんでした」「イA- くありませんでした」という形もあります。

【例】 ▶ ① 温泉に入りました。でも、露天風呂じゃなかったです。
 example I went to a hot spring. However, it wasn't an open-air bath.

▶ ② A：富士山に登りました。
 I climbed Mt. Fuji.

B：すごいですね。大変でしたか？
 Wow. Was it tough?

A：いえ、あまり大変じゃなかったです。
 No, it wasn't that tough.

▶ ③ A：料理は、どうでしたか？
 How was the food?

B：あまりおいしくなかったです。
 It wasn't that good.

◆ Ways to talk in the past tense 過去の言い方

	affirmative 肯定	negative 否定
noun 名詞	N でした	N じゃなかったです (N じゃありませんでした)
	てんき あめ 天気は雨でした。 It was rainy.	きのう やす 昨日は、休みじゃなかったです。 きのう やす (昨日は、休みじゃありませんでした。) Yesterday wasn't a holiday.
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- でした	ナ A- じゃなかったです (ナ A- じゃありませんでした)
	きょうと 京都は、とてもきれいでした。 Kyoto was very beautiful.	うみ 海は、あまりきれいじゃなかったです。 うみ (海は、あまりきれいじゃありませんでした。) The ocean wasn't that beautiful.
イ-adjective イ形容詞	イ A- かったです	イ A- くなかったです (イ A- くありませんでした)
	りょこう たの 旅行は、とても楽しかったです。 My trip was lots of fun.	りょこう たの 旅行は、あまり楽しくなかったです。 りょこう たの (旅行は、あまり楽しくありませんでした。) My trip wasn't that much fun.
verb 動詞	V- ました	V- ませんでした
	きょうと い 京都へ行きました。 I went to Kyoto.	やす なに 休みは、何もませんでした。 I didn't do anything on my day off.

ぶんぽう
文法ノート

①

V- たいです

すいはんき か
炊飯器が買いたいです。
I want to buy a rice cooker.

- This expression is used to express a desire. In this lesson, it is used to say what you want to do on days off and what you want to do in Japan.
- Drop the ます ending of マス-form verbs and add たいです. In the example sentence, 買いたいです is made from 買います, the マス-form of the verb 買う (to buy).
- ~たい, which expresses a desire, is similar to the イ-adjective ほしい. The particle を indicating object often changes to が.

example: すいはんき か 炊飯器を買います。 → すいはんき か 炊飯器が買いたいです。
(I will buy a rice cooker.) (I want to buy a rice cooker.)

- 希望を表す言い方です。この課では、休みにしたいことや、日本でしたいことを言うときに使っています。
- 動詞のマス形から「ます」を取って、「たいです」をつけます。例文の「買いたいです」は、動詞「買う」のマス形「買います」から「ます」を取って「たいです」をつけた形です。
- 希望を表す「~たい」は、イ形容詞の「ほしい」と同様で、目的語を示す助詞「を」は「が」に変わることが多いです。

(例) 炊飯器を買います。 → 炊飯器が買いたいです。

【例】 ▶ れい にちようび いえ
日曜日は、家でゆっくりしたいです。
example I want to relax at home on Sunday.

- ▶ A : やす
休みは、どうしますか？
What will you do on your holiday?
- B : ほっかいどう い うま の
北海道に行きます。馬に乗りたいです。
I will go to Hokkaido. I want to ride a horse.

②

どこか V- ます

りょこう
どこか旅行したいです。
I want to take a trip somewhere.

- どこか (somewhere) is an expression used when the location is not specified.
- 「どこか」は、場所を特定しないときに使う表現です。

【例】 ▶ A : 日曜日、いっしょにどこか行きませんか？
example Do you want to go somewhere together on Sunday?

B : いいですね。
That sounds good.

▶ A : 今度の休み、どこか行きたいですね。
We should go somewhere on our next holiday.

B : そうですね。
That would be nice.

◆ どこ・どこか・どこにも／何・何か・何も

どこ where	A : 今度の連休、どこに行きますか？ Where will you go this long weekend? B : 山に行きます。 I'm going to the mountains.
どこか somewhere	A : 今度の連休、どこか行きますか？ Will you go somewhere this long weekend? B : はい、山に行きます。 Yes, I'm going to the mountains. 今度の連休、どこか行きたいです。 I want to go somewhere this long weekend.
どこにも nowhere	連休は、どこにも行きません。家でゆっくりしたいです。 I'm not going anywhere this long weekend. I want to relax at home.
なに 何 what	A : 今日の朝ご飯、何を食べましたか？ What did you have for breakfast this morning? B : パンと卵を食べました。 I had bread and eggs.
なに 何か* something *	何か食べませんか？ Do you want to eat something? 何か食べたいです。 I want to eat something.
なに 何も nothing	朝ご飯は、何も食べませんでした。 I didn't eat anything for breakfast.

* 何か will be covered in 『初級1』.

* 「何か」は『初級1』で勉強します。

3

S1. あと、S2。

ゆき み おんせん はい
雪が見たいです。あと、温泉に入りたいです。

I want to see snow. And I also want to go to a hot spring.

- This is a way of linking multiple sentences. In this lesson, it is used to say what you want to do in Japan.
- A conjunction shows the relationship between sentences. Using conjunctions makes it easier to understand the context of a sentence. あと (and / also) is a conjunction that indicates something additional. It is often used in spoken language.
- 複数の文を並べて述べるときの言い方です。この課では、日本でしたいことを言うときに使っています。
- 文と文の関係を示す働きをするものを「接続詞」と呼びます。接続詞を使うと、文の前後関係がわかりやすくなります。「あと」は、追加を表す接続詞で、話しことばでよく使われます。

【例】 ▶ A：日本^{にほん}で何^{なに}がしたいですか？
example What do you want to do in Japan?

B：おいしいおすし^たが食べたいです。あと、ラーメン^たも食べたいです。
I want to eat delicious sushi. I also want to eat ramen.

▶ 客^{きやく}：すみません。枝豆^{えだまめ}2つ、唐揚げ^{からあげ}1つ、お願いします。
Customer: Excuse me. I'll have two edamame and one karaage, please.

店員^{てんいん}：はい。
Staff: Sure.

客^{きやく}：あと、サラダ^{ねが}もお願いします。
I'd also like a salad, please.

4

【place 場所^{ばしょ}】へ行きます

きょうと い
京都^{きょうと}へ行きたいです。
I want to go to Kyoto.

- へ is a particle used after a place to indicate direction. It is written as へ but pronounced [e]. It is used together with verbs that represent movement, such as 行きます (行く) (to go), 来ます (来る) (to come), and 帰ります (帰る) (to return).
- This へ can be replaced with に. The example sentence can be rephrased with に, as in 京都^{きょうと}に行きたいです。
- 「へ」は場所のあとについて方向を示す助詞です。「へ」と書いて「え」と読みます。「行きます (行く)」「来ます (来る)」「帰ります (帰る)」など、移動を表す動詞といっしょに使われます。
- この「へ」は、「に」で置き換えることができます。例文は「に」を使って、「京都^{きょうと}に行きたいです。」とすることもできます。

【例】 ▶ A：日本^{にほん}で、どこ^いに行きたいですか？
example Where do you want to go in Japan?

B：沖縄^{おきなわ}へ行きたいです。
I want to go to Okinawa.

▶ A : 今度、うちへ遊びに来てください。
Please come and visit us next time.

B : ありがとうございます。
Thank you.

▶ A : いつ、国へ帰りますか？
When will you return to your home country?

B : まだわかりません。
I don't know yet.

◆ Relationship between verbs and particles 動詞と助詞の関係

Remember the verbs below as a set with their particles.

動詞によって、いっしょに使う助詞が決まっているので、助詞とセットにして覚えるようにしましょう。

を	object 目的語	すいはんき か 炊飯器を買います。(買う) I will buy a rice cooker. (buy)
	departure point 出発点	バスセンターで、バスを降ります。(降りる) Get off the bus at the bus center. (get off).
へ	direction 方向	きょうと い 京都へ行きます。(行く) I will go to Kyoto. (go)
に	end point 到着点	このバスは、くうこう い 空港に行きますか？(行く) Does this bus go to the airport? (go)
		しんかんせん の 新幹線に乗ります。(乗る) I will take the shinkansen. (take)
		おんせん はい 温泉に入ります。(入る) I will go to a hot spring. (go in)
		ふじさん のぼ 富士山に登ります。(登る) I will climb Mt. Fuji. (climb)
		とも あ 友だちに会います。(会う) I will meet with friends. (meet)

5

S1. それから、S2。

ろてん ぶろ はい 露天風呂に入りました。それから、おんせん ちか とり てん た 温泉の近くで、鶏の天ぷらを食べました。
I went to the open-air bath. Then I ate chicken tempura near the hot spring.

- This is a way of saying multiple events in the order they occurred. In this lesson, it is used to say what you did on your trip.
- それから (and then) is a conjunction used when listing two actions in chronological order.
- ・ 複数のできごとを時間の順に並べて述べるときの言い方です。この課では、旅行先でしたことを言うときに使っています。
- ・ 「それから」は、2つの動作を時間の順に並べるときに使う接続詞です。

【例】 ▶ A： ^{きょうと なに} 京都で、何をしましたか。
example What did you do in Kyoto?

B： ^{てら み} お寺を見ました。それから、 ^{にほんりょうり みせ い} おいしい日本料理の店に行きました。
I saw some temples. And then I went to a delicious Japanese restaurant.

▶ A： ^{うえ かた} まず、テーブルの上を片づけてください。それから、 ^{なら} いすを並べてください。
First, clean up the table. Then, arrange the chairs.

B： はい。
Yes.

6

S1. それに、S2。

S1. でも、S2。

^{き も} 気持ちよかったです。それに、^{けしき} 景色もきれいでした。
It was relaxing. In addition, the scenery was beautiful.

^{たか} おいしかったです。でも、ちょっと高かったです。
It was delicious. But, it was a little expensive.

- These expressions are used to list multiple comments and thoughts. In this lesson, they are used to express your impressions of a trip.
- それに (in addition) is a conjunction that indicates that the two sentences have a parallel relationship.
- でも (but) is a conjunction that indicates that the meaning of the two sentences contrast each other.
- ・ 複数の感想やコメントを並べて述べるときの言い方です。この課では、旅行の感想を言うときに使っています。
- ・ 「それに」は、前後の文が並列の関係にあることを示す接続詞です。
- ・ 「でも」は、前後の文の関係が意味的に対立していることを示す接続詞です。

【例】 ▶ A : 料理はどうでしたか。
example How was the food?

B : とてもおいしかったです。それに、安かったです。
It was very delicious. It was also cheap.

▶ A : 温泉のホテルはどうでしたか。
How was the hot spring hotel?

B : お風呂はよかったです。でも、食べ物はいちばんおいしくなかったです。
The bath was great. But, the food wasn't very good.

◆ Summary of conjunctions 接続詞のまとめ

The following conjunctions are covered in 『入門』.

『入門』では、次の接続詞を勉強しました。

あと and / also	ゆき み 雪が見たいです。あと、おんせん はい 温泉に入りたいです。(第18課) I want to see snow. <u>And</u> I also want to go to a hot spring. (lesson 18)
そして and / then	ペンギン、かわいかった! そして、クラゲもきれいでした。(第17課) The penguins were cute! <u>And</u> the jellyfish were pretty, too. (lesson 17)
それから then	ろてん ぶろ はい 露天風呂に入りました。それから、とり てん た 鶏の天ぷらを食べました。(第18課) I went in the open-air bath. <u>Then</u> I ate chicken tempura. (lesson 18)
それに in addition	き も 気持ちよかったです。それに、けしき 景色もきれいでした。(第18課) It was relaxing. <u>In addition</u> , the scenery was beautiful. (lesson 18)
でも but	おいしかったです。でも、ちょっと たか 高かったです。(第18課) It was delicious. <u>But</u> , it was a little expensive. (lesson 18)

ぶんぽう
文法ノート

1

Polite style / Plain style ていねいたい ふつうたい
丁寧体・普通体

ひさ お久しぶりです。げんき お元気ですか？

I haven't seen you in a while. How have you been?

ひさ 久しぶり。げんき 元気？

Long time no see. What have you been up to?

- In the Japanese language, there are two styles of speech, polite style and plain style. They are used according to the relationship with the person and the occasion.
- The polite style is formal. It uses です and ます at the end to show respect. It is often used between people meeting for the first time, between people who are not close, or when talking to a superior. For the plain style, sentences do not end with です and ます. This style is used when talking with friends and family, someone close, or someone you do not need to show special respect to, for example a subordinate.
- This lesson covers nouns and adjectives. です is added to them for the polite style, but not for the plain style. The example ① is a conversation between people who do not know each other very well, and the speakers are using the polite style. The example ② is a conversation between close friends of the same age, and the speakers are using the plain style. For example ③, A is using the plain style, while B is using the polite style. A is probably in a higher position than B, such as a senior colleague or supervisor.
- If you use the plain style with someone you should use the polite style with, you could appear rude and leave a bad impression. On the other hand, if you continue using the polite style with friends, you could create the impression that you are not close to them. However, for 『初級1』 and 『初級2』 the goal is to learn how to use the polite style. The goal for the plain style is to be able to understand what people are saying. It is okay if you cannot use the style yourself.

- ・日本語には、丁寧体、普通体という2つのスピーチスタイルがあり、相手との関係や場面によって使い分けます。
- ・丁寧体は、語尾に「です」「ます」を使うフォーマルな形で、聞き手への敬意を示します。初対面の人など、あまり親しくない相手、または目上の人と話すときに使われます。普通体は、語尾に「です」「ます」を使わない形です。友人や家族など親しい相手、または目下の人など敬意を伝える必要がない相手と話すときに使われます。
- ・この課では、名詞と形容詞の例を取り上げます。「です」が付くと丁寧体、「です」がないと普通体になります。例文①はそれほど親しくない知り合い同士の会話で、お互いに丁寧体で話しています。②は同年代の親しい友人同士のやりとりで、2人とも普通体で話しています。③はAが普通体を使っているのに対し、BはAに対して丁寧体を使って話しています。Aは、Bの先輩や上司など、目上の人だと考えられます。
- ・丁寧体を使ったほうがいい相手に普通体を使うと、なれなれしくて失礼な印象を与えてしまいます。一方、友だち同士なのに丁寧体を使い続けていると、親しくないような印象を与えてしまうことがあるので、注意が必要です。しかし、『初級1』『初級2』の段階では、丁寧体が使えるようになることが目標です。普通体については、相手が言っていることを理解することを目標とし、自分で話すときには使えなくてもかまいません。

れい 【例】 ▶ ① A: ひさ お久しぶりです。
I haven't seen you in a while.

B: ひさ お久しぶりです。
It's been quite a while.

- ▶ ② A : 久しぶり。
It's been a long time.
B : ああ、久しぶり。
Yeah, it's been a long time.
- ▶ ③ A : 久しぶり。
Long time no see.
B : お久しぶりです。
I haven't seen you for a long time.

2

【duration 期間】になります

日本に来て1年になります。
It has been a year since I came to Japan.

- This expression is used to describe the passage of time. In this example, the person uses it to answer how long they have been staying in Japan.
- It is used with the expressions to describe duration, such as ~か月 (month(s)) and ~年 (year(s)).
- To express the starting point, the verb's テ-form can be added, such as 日本に来て (since I came to Japan).
- 時間の経過を表す言い方です。ここでは、これまでの日本滞在期間を聞かれて答えるときに使っています。
- 「~か月」「~年」のように、期間を表す表現と一っしょに使います。
- 期間の開始時点を表すために「日本に来て」のように、動詞のテ形の表現を前に加えることができます。

- 【例】 ▶ A : 日本に来て、どのぐらいになりますか？
How long have you been in Japan?
B : ちょうど半年です。
Exactly six months.
- ▶ 仕事を始めて3か月になります。
It has been three months since I started working.

3

【point in time 時点】(に)来ました

去年の9月に来ました。
I came in September of last year.

- This expression is used to describe the time when an event occurred. In this example, the speaker is describing when they came to Japan by using 来ました (I came).
- It is used with expressions describing the past. The particle に cannot be used with 去年 (last year), 先月 (last month), and 先週 (last week).
- できごとが起こった時点を表す言い方です。ここでは、「来ました」と一っしょに使って、いつ日本に来たかを述べています。
- 過去を表す表現と一っしょに使いますが、「去年」「先月」「先週」などには助詞「に」はつきません。

- 【例】 ▶ A : いつ、日本にきましたか？
When did you come to Japan?
- B : 先月、来ました。
I came last month.
- C : 私は、先週の日曜日に来ました。
I came last Sunday.

4

V- ています ①

にほん なに
日本では、何をしていますか？
What do you do in Japan?

- “The verb’s テ-form+います” is used to indicate the present situation. In this example, it is used to explain the person’s occupation, such as 働いています (I work), 仕事をしています (I work), and 勉強しています (I study).
- The テ-form is the conjugation of verbs ending with て or で.
- When speaking, people often say ～てます without pronouncing い of ～ています.
- The plain style of ～ています is ～ている. Even with ～ている, people usually say ～てる without pronouncing い.
- 「動詞のテ形+います」は、現在の状態を表します。ここでは、「働いています」「仕事をしています」「勉強しています」など、自分の職業を説明するときに使っています。
- テ形とは、語尾が「て」または「で」で終わる動詞の活用形です。
- 話し言葉では「～ています」の「い」を発音しないで、「～てます」と言うことが多いです。
- 「～ています」の普通体は「～ている」です。「～ている」の場合も「い」を発音しないで、「～てる」と言うことが多いです。

- 【例】 ▶ A : 日本では、何をしていますか？
What do you do in Japan?
- B : 働いています。介護の仕事をしています。
I work as a caregiver for the elderly.
- C : 私は専門学校に通っています。プログラミングを勉強しています。
I go to a vocational school to study programming.

◆ テ-form テ形

To learn the rules of conjugating the テ-form, first you need to learn the verb groups.

テ形の活用規則を知るために、動詞のグループ分けから説明します。

1. Verb groups 動詞のグループ分け

Verbs are divided into three groups according to the types of conjugation.

活用のタイプによって、3つのグループに分かれます。

	conjugation rules 活用規則	example dictionary-form [例] 辞書形	マス-form マス形
1 グループ The verb stem* ends on a consonant. 語幹*が子音で終わる	The ending of the dictionary-form [-u] conjugates. 辞書形の語尾の「-u」の部分が活用する	はたら 働く (hatarak + u) つく 作る (tsukur + u)	→ はたら 働きます (hatarak + i + ます) → つく 作ります (tsukur + i + ます)
2 グループ The verb stem* ends on a vowel. 語幹*が母音で終わる	Only the ending of the dictionary-form [-ru] conjugates. 辞書形の語尾の「-る」の部分が活用する	み 見る (mi + ru) た 食べる (tabe + ru)	→ み 見ます (mi + ます) → た 食べます (tabe + ます)
3 グループ (する、来る)	Verbs conjugate irregularly. 不規則活用をする	する ～する (勉強する) くる 来る	→ します → ～します (勉強します) → きます

* A verb stem is the part of the verb that is not conjugated. 語幹とは、活用しない部分のことです。

2. How to make the テ-form テ形の作り方

	dictionary-form 辞書形	テ-form テ形	example [例]
1 グループ*	- う	- って	かよ 通う → かよ 通って
	- つ		ま 待つ → ま 待って
	- る		つく 作る → つく 作って
	- ぶ - む - ぬ	- んで	あそ 遊ぶ → あそ 遊んで の 飲む → の 飲んで し 死ぬ → し 死んで
	- く - ぐ	- いて - いで	はたら 働く → はたら 働いて [exceptional case 例外] いく → 行って およ 泳ぐ → およ 泳いで
	- す	- して	はな 話す → はな 話して
2 グループ	- る	- て	み 見る → み 見て た 食べる → た 食べて
3 グループ	する くる	irregular conjugation 不規則活用	する → して くる → 来て

* The Group 1 verbs divide into the above four patterns depending on the endings of the dictionary-form.

1 グループの動詞は、辞書形の語尾によって、上の4つのパターンに分かれます。

ぶんぽう
文法ノート

①

V- ることです

しゅみ えいが み
趣味は映画を見ることです。
My hobby is watching movies.

- When you say what your hobby is, you can say 趣味はNです, such as 趣味は旅行です (My hobby is traveling).
- You can also use verb expressions, such as 映画を見る (to watch a movie) or 本を読む (to read a book), to describe N (hobby). Add こと to the end of dictionary form verbs to use the form of ～ことです.
- こと can be attached to dictionary-form verbs to make noun phrases.
- For verbs ending with する, such as 料理する (to cook) and 勉強する (to study), you can say 趣味は料理をすることです (My hobby is to cook) or 趣味は料理です (My hobby is cooking).
- 趣味を言うとき、「趣味は旅行です。」のように「趣味はNです」の形を使うことができます。
- N (趣味) にあたる部分が、「映画を見る」「本を読む」のように動詞表現になる場合は、動詞の辞書形のあとに「こと」をつけて、「～ことです」の形を使います。
- 「こと」は、動詞の辞書形について、動詞を名詞化する働きがあります。
- 「料理する」「勉強する」のように「する」がつく動詞の場合は、「趣味は料理をすることです。」「趣味は料理です。」のどちらの言い方もできます。

れい
【例】▶ A : 趣味は何ですか？
What is your hobby?

B : 趣味？ うーん、音楽を聞くことです。
Hobby? Well, I like to listen to music.

②

V- るのが好きです

ゲームをするのが好きです。
I like playing video games.

- In 『入門』, we learned Nが好きです, such as スポーツが好きです (I like sports). If a verb is used instead of a noun, the is added to the verb's dictionary-form.
- As with こと, adding の to dictionary-form verbs to make noun phrases.
- Negative sentences are ～のは好きじゃないです, or ～のは好きじゃありません.
- 『入門』では、「スポーツが好きです。」のように、「Nが好きです」という言い方を勉強しました。名詞の代わりに動詞を使う場合は、動詞の辞書形に「の」をつけます。
- 「の」は「こと」と同じで、動詞を名詞化する働きがあります。
- 否定文は「～のは好きじゃないです/～のは好きじゃありません」となります。

【例】 ▶ テニスは、するの^も見るの^も大好き^{だいす}です。
I like playing and watching tennis.

で^で出かけるのは、あまり好き^すじゃないです。
I do not really like to go out.

3

【person 人^{ひと}】 と 【place 場所^{ばしょ}】 で	V- ます
--	--------------

やす^{やす}み^ひの日は、たいてい友だち^{とも}と体育館^{たいいくかん}でバドミントン^{バドミントン}をします。
On my days off, I usually play badminton with friends at a gym.

- This expression is used to indicate where and with whom a person does an activity.
- The particle で is used to indicate where, and と is used to indicate with whom. You can use them in any order.
- 行為の場所、いっしょにする人を言うときの表現です。
- 助詞「で」は場所を、「と」は相手を示します。どちらを先に言うか、語順は自由です。

【例】 ▶ A：いつも、どこでサッカーをしますか？
Where do you usually play soccer?
B：公園^{こうえん}でします。
I play soccer in a park.
A：だれとしますか？
Who do you play with?
B：会社^{かいしゃ}の友だち^{とも}とです。
With friends from work.

4

V1-て、V2

まいしゅう^{まいしゅう} ゆうがた^{ゆうがた} 毎週、夕方までバドミントン^{バドミントン}をして、そのあと、みんな^{みんな}でご飯^{はん}を^た食べます。
Every week, we play badminton until early evening and then have dinner together.

- When you talk about two or more actions and events in order, use the て-form to connect sentences. バドミントン^{バドミントン}をします。そのあと、ご飯^{はん}を^た食べます (We play badminton, and then we have a meal), this can be shortened to バドミントン^{バドミントン}をして、ご飯^{はん}を^た食べます in one sentence. Similarly, ご飯^{はん}を^た食べます。そのあと、バドミントン^{バドミントン}をします (We have a meal, and then we play badminton) can be shortened to ご飯^{はん}を^た食べて、バドミントン^{バドミントン}をします.
- In the examples, it is used to describe habits, such as how you spend your days off. It is also used to describe past events, future plans, and hopes.
- 2つ以上の動作やできごとを順番に言うときは、動詞のテ形を使ってつなげます。「バドミントン^{バドミントン}をします。そのあと、ご飯^{はん}を^た食べます。」は、1文にすると「バドミントン^{バドミントン}をして、ご飯^{はん}を^た食べます。」になります。逆に、「ご飯^{はん}を^た食べます。そのあと、バドミントン^{バドミントン}をします。」は、「ご飯^{はん}を^た食べて、バドミントン^{バドミントン}をします。」になります。
- 休みの過ごし方のような習慣だけではなく、過去のできごとを言う場合にも、今後の予定や希望を言う場合にも使われます。

【例】 ▶ 昨日は、バドミントンをして、そのあと、みんなでご飯を食べました。
Yesterday, we played badminton and then had dinner together.

▶ 来週の日曜日は、バドミントンをして、そのあと、みんなでご飯を食べたいです。
Next Sunday, I hope that we play badminton and then have dinner together.

5

V- ています ②

いけばなを習っています。
I am learning flower arrangement.

- “The verb’s テ-form + います” is used to indicate the present situation. In Lesson 1 it is used to describe a person’s occupation. It is also used to describe things that a person does for a certain period repeatedly or their habits.

・「動詞のテ形+います」は現在の状態を表します。第1課では職業を言うときに使いましたが、ここでは、ある期間、くり返し行っていることや、習慣を言うときに使っています。

【例】 ▶ 週に1回、中国語を勉強しています。
I study Chinese once a week.

▶ 去年から、空手を習っています。
I have been taking karate lessons since last year.

▶ 毎朝、ジョギングをしています。
I jog every morning.

6

N ができます

日本語、英語、フィリピン語、スペイン語ができます。
I can speak Japanese, English, Filipino, and Spanish.

- できます [できる] (can / capable of) indicates that the person has the ability. In this example, the person uses it to say that he/she is capable of speaking these languages.

- ～語 is used to express languages, such as 日本語 (Japanese) and 英語 (English).

- Besides languages, できます [できる] is used to describe sports or musical ability.

・「できます (できる)」は能力があることを表します。ここでは、言語を話す能力があることを言うときに使っています。

・言語を言うときは、「日本語」「英語」のように「～語」という言い方をします。

・言語以外にも、スポーツや楽器などができる場合にも使われます。

【例】 ▶ A：日本語ができますか？
Can you speak Japanese?

B：はい、少しできます。
Yes, I can speak a little.

▶ 私はテニスができます。ピアノもできます。
I can play tennis and the piano.

ぶんぽう
文法ノート

1

Nに

ナA-に なります

イA-く

はる さくら はな さ あたた
春は桜の花が咲きます。暖かくなります。
In spring, cherry blossoms bloom, and it starts to get warmer.

- なります (なる) (start to / become) is used to indicate changes. In this lesson, it is used to express weather changes.
- With nouns and ナ-adjectives, the form ～になります is used. With イ-adjectives, ～く becomes ～く by changing the ending from い to く.
- ・「なります (なる)」は変化を示します。この課では、気候の変化を表すときに使っています。
- ・名詞とナ形容詞の場合は「～になります」の形を使います。イ形容詞の場合は、語尾の「い」を「く」に変えて「～くになります」になります。

れい なつ がっこう やす
【例】 ▶ 夏は学校が休みになります。
There is no school in summer.

はな さ こうえん
▶ 花が咲いて、公園がきれいになりました。
Flowers have bloomed to make the park look beautiful.

▶ A：ちょっと、すずしくなりましたね。
It got a bit chilly.

B：そうですね。
I agree.

2

いちばん

ナA-です

イA-いです

あき す
秋がいちばん好きです。
I like fall the best.

- The original meaning of いちばん is that something comes first in order. In front of adjectives, it means the most.
- ・「いちばん」はもともと「順序が最初」という意味ですが、形容詞の前につくと「もっとも」という意味を表します。

れい す きせつ
【例】 ▶ A：好きな季節はいつですか？
When is your favorite season?

はる す
B：春がいちばん好きです。
I like spring the best.

にほん がつ あつ
▶ 日本では、8月がいちばん暑いです。
In Japan, August is the hottest month.

3

イA- いのが

す
好きです
にがて
苦手です

わたし あつ す さむ にがて
私は暑いのが好きです。寒いのが苦手です。
I like hot weather. I do not like cold weather.

- In Lesson 2, such as ゲームをするのが好きです (I like playing video games), we studied “the verb’s dictionary-form + のが好きです”. の can also be added to イ-adjectives, for example 暑い／寒い + のが好きです (I like hot weather / cold weather). Here, it describes which kind of weather the person likes or dislikes.
- 苦手 is a negative expression meaning someone is not fond of something. It is less direct than 好きじゃない so it is often used in conversations.
- In most negative sentences, が changes to は, such as ーのは好きじゃないです, or ーのは好きじゃありません.
- ・ 第2課では、「ゲームをするのが好きです。」のように、「動詞の辞書形 + のが好きです」の形を勉強しました。イ形容詞の場合も「の」をつけて、「暑い／寒い + のが好きです」のように言います。ここでは、気候の好き嫌いを言うときに使っています。
- ・ 「苦手」は得意じゃないという否定的な意味の表現で、「好きじゃない」よりも婉曲的な言い方になるため、会話でよく使われます。
- ・ 否定文は「ーのは好きじゃないです／ーのは好きじゃありません」のように、「が」が「は」に変化することが多いです。

【例】 ▶ れい さむ す
寒いのはあまり好きじゃないです。
I do not like cold weather very much.

4

ナA- です

イA- い です

から

あき す けしき
秋が好きです。もみじの景色がきれいですから。
I like fall because Japanese maple trees are beautiful.

- から can be added to the end of a sentence to indicate reasons. The example sentence もみじの景色がきれいですから (because Japanese maple trees are beautiful) explains why the person likes fall.
- This lesson covers the form “adjectives です+から”. Verb sentences also be used before から.
- ・ 「から」は、文末について理由を表します。例文の「もみじの景色がきれいですから。」は、秋が好きな理由を示しています。
- ・ この課では「形容詞です+から」の形を取り上げますが、「から」の前には動詞文も使われます。

【例】 ▶ れい す きせつ
A：好きな季節はいつですか？
When is your favorite season?
あき
B：秋です。
I like fall.
A：どうしてですか？
Why?
くだもの
B：果物がおいしいですから。
Because fruits are delicious.

5

S1 から、S2

あつ だい す 暑いのが大好きですから、なつ す 夏が好きです。

I like hot weather a lot, so I like summer.

- から as the reason is used not only at the end of sentences but also when connecting sentences. S1 indicates the reason for S2.
- This lesson covers the forms that connect to noun sentences, adjective sentences, and verb sentences.
- ・理由の「から」は文末に使われるだけではなく、文と文をつなぐ働きがあります。S1 が S2 の理由を示します。
- ・この課では、名詞文、形容詞文、動詞文に接続する形を取り上げます。

【例】 ▶ れい くだもの 果物がおいしいですから、あき す 秋が好きです。
Fruits are delicious, so I like fall.

▶ なつ やす 夏休みがありますから、なつ す 夏がいちばん好きです。
I like summer the best because of the summer holiday.

6

N1 や N2

うみ やま あそ たの 海や山で遊ぶのも楽しいです。

I also enjoy playing in the ocean and the mountains.

- The particle や connects nouns in the same way as と. However, や is used to give examples. In this sentence, the person might also play in the river and woods, not only the ocean and mountains. The ocean and mountains are examples, not a full list.
- など can be added to N2 to say N1やN2など.
- ・助詞「や」は、「と」と同じで名詞と名詞をつなぎます。「と」との違いは、「や」は例を挙げるときに使われることです。この文では、海と山以外にも、川や森などで遊ぶことが考えられますが、全部を言わないで、代表例として海と山を挙げています。
- ・N2 のあとに「など」をつけて「N1 や N2 など」と言うこともあります。

【例】 ▶ れい はる さくら はな さ 春は、桜やチューリップなどの花が咲きます。
In spring, cherry blossoms and tulips bloom.

7

N1 とか (N2 とか)

あき くだもの 秋は果物がおいしいですね。ぶどうとか^{なし}梨とか。

Fruits are delicious in fall, like grapes and pears.

- This expression is used to give examples. Here, the person is giving an example of delicious fruits in fall.
- Unlike や or ⑥, とか can be used even when stating only one thing. In this case, you can say N1とか.
- Compared to や, とか is a colloquial expression and used often in the spoken language.
- Although this lesson only provides examples using nouns, とか also can be added to other words, such as adjectives and verbs. It can be used in the middle of a sentence or at the end of a sentence.

- 例を挙げるときの言い方です。ここでは、秋のおいしい果物の例を挙げています。
- 「とか」は、⑥の「や」とは違い、例示するものが1つでもかまいません。このときは、「N1 とか」になります。
- 「や」に比べると口語的な表現で、話し言葉に多く使われます。
- ここでは、名詞につく例だけを扱いますが、「とか」は形容詞や動詞など、ほかの言葉のあとにも用いられます。また、文中にも文末にも使われます。

【例】 ▶ ^{なつやす}夏休みに、どこか^{りょこう}旅行に行きたいですね。^{ほっかいどう}北海道とか。
I want to go on a trip somewhere during summer break. For example, Hokkaido.

- ▶ A: どんなスポーツが^す好きですか?
What sport do you like?
- B: スキーとか、スケートとか、ウィンタースポーツが^{だいす}大好きです。
I love skiing, skating, and other winter sports.

ぶんぼう
文法ノート

①

S ね < Sympathy 共感 >

きょう てんき
今日はいい天気ですね。

It is a beautiful day today.

- ね at the end of a sentence is used to seek sympathy from the listener or to express sympathy to the listener.
- Topics about the weather, temperature, and the climate are often used as conversation starters. That is because they are easy to talk about with anyone. Here, the speaker is using ね because the speaker and listener both know that 今日はいい天気.
- This usage is different from the one in 『入門』. There, ね is used to confirm with the other person, such as コピー 20枚ですね (You would like 20 copies, right?)
- 文末の「ね」は、相手に共感を求めたり、相手の話への共感を示したりするときに使われます。
- 天気や気温など気候の話は、会話のきっかけ作りに使われることが多いです。話し相手がだれであっても、共有しやすい話題だからです。ここでは、相手も「今日はいい天気」であるとわかっていることが前提になっているので、「ね」が使われています。
- 『入門』では、「コピー 20 枚ですね。」のように、相手に確認する「ね」の用法を勉強しましたが、それとは用法が違います。

【例】 ▶ A: きょう てんき
今日はいい天気ですね。
It is a beautiful day today.

B: そうですね。
Yes, it is.

A: だいぶあたたかくなりましたね。
It got much warmer.

B: 本当ですね。
That's true.

②

Non-past / Past ひ か こ 非過去・過去

きのう あめ
昨日はすごい雨でしたね。

It rained heavily yesterday.

- Similar to ①, in this example, the person is talking about the weather when seeing someone.
- Besides the current weather, yesterday's weather and weather changes can be used as topics of conversation.
- The non-past-form is used when talking about the current weather. The past-form is used for past weather.
- ①と同様、人に会ったときなどに天気を話題にしている例です。
- 今の天気だけでなく、昨日の天気や気候の変化なども話題になります。
- 今の天気を話題にするときは非過去形を使います。過去の天気の場合は過去形を使います。

第4課 昨日はすごい雨でしたね

【例】 ▶ A: おはようございます。朝から暑いんですね。
Good morning. It is a hot morning.

B: そうですね。ゆうべも暑かったですね。
Yes, it is. It was hot last night, too.

▶ A: 毎日、よく降りますね。
It rains a lot every day.

B: 本当ですね。
That's true.

◆ The conjugation of the affirmation-forms 肯定形の活用

	non-past 非過去	past 過去
noun 名詞	N です あめ 雨です	N でした あめ 雨でした
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- です たいへん 大変です	ナ A- でした たいへん 大変でした
イ-adjective イ形容詞	イ A- です あつ 暑いです	イ A- かったです あつ 暑かったです
verb 動詞	V- ます あめ ふ 雨が降ります	V- ました あめ ふ 雨が降りました

The table above is a review of 『入門』. 『入門』の復習になります。

③

V- ています ③

いま すこ あめ ふ
今も少し雨が降っています。
It is still raining a little.

- “The verb’s テ-form+います” is used to express the present situation. In Lesson 1, this expression is used to describe occupation, such as レストランで働いています [I work in a restaurant]. Here, it is used to describe the current weather.

- Be sure to memorize 晴れています (It is sunny), くもっています (It is cloudy), and 雨／雪が降っています (It is raining / snowing).

- 「動詞のテ形+います」は現在の状態を表します。第1課では、「レストランで働いています。」のように職業を言うときに使いましたが、ここでは、現在の天気について話すときに使っています。
- 「晴れています。」「くもっています。」「雨／雪が降っています。」を覚えておきましょう。

【例】 ▶ 今朝は、よく晴れていますね。
It is nice and sunny this morning.

▶ 外は、風が吹いています。注意してください。
It is windy outside. Please be careful.

▶ 今日はくもっていて、あまり天気がよくないですね。
It is cloudy and not very fine today.

4

N	
ナ A-	でしょう
イ A- い	
V- る	

あした は
明日は晴れるでしょう。

It will clear up tomorrow.

- This expression is used in weather forecasts. ～でしょう is used to express a prediction.
- For noun sentences and adjective sentences, change ～です to ～でしょう. For verb sentences, ～でしょう connects to the plain-form verbs (the plain-form of verbs will be covered later), but this lesson only covers the form that connects to the verb's dictionary-form.
- ～でしょう that expresses a prediction is not often used in conversations. In this lesson, the goal is to listen and understand the content of the weather forecast.

- 天気予報で使われる言い方です。「～でしょう」は推量を表します。
- 名詞文と形容詞文の場合は、「～です」を「～でしょう」に変えます。動詞の場合は、普通形に接続します（動詞の普通形は、あとの課で勉強します）が、ここでは、そのうち辞書形に接続する形だけ取り上げます。
- 推量の「～でしょう」は会話ではあまり使われません。ここでは、天気予報の内容を聞いて理解できれば十分です。

【例】 ▶ ^{あした は}明日は晴れでしょう。
It will be sunny tomorrow.

▶ ^{あした さむ}明日も寒いでしょう。
It will be cold again tomorrow.

▶ ^{あめ きょう ゆうがた}雨は、今日の夕方にはやむでしょう。
The rain will stop in the early evening today.

ぶんぽう
文法ノート

1

Nで、～
ナA-で、～
イA-くて、～

この^{まち}町は、とてもにぎやかで、^{べんり}便利です。

This town is very lively and convenient.

- These patterns are used to connect two sentences.
- Nouns and ナ-adjectives are connected using ～で. イ-adjectives are connected using ～くて.

- 2つの文をつなげる方法です。
- 名詞とナ形容詞の場合は「～で」になります。イ形容詞の場合は「～くて」になります。

【例】 ▶ ここは^{いなか}田舎で、^{れい}のんびりしています。
It is the countryside here, and the time flows slowly.

▶ この^{へん}辺は^{みどり}緑が多くて、^{しず}静かでいいですね。
It is very lush and quiet around here.

▶ この^{まち}町は^{すく}バスが少なくて、ちょっと^{ふべん}不便です。
There are not many buses in this town, and it is a bit inconvenient.

2

Nだ	
ナA-だ	けど、～
イA-い	

たちばな^{こうえん}公園は、^{ばしょ}場所は^{ふべん}不便だけど、きれいですよ。

The location of Tachibana Park is inconvenient, but it is beautiful.

- けど is used to connect two sentences that contrast each other.
- Nouns and ナ-adjectives are connected using ～だけど. イ-adjectives are connected using ～いけど.
- When two sentences are connected with けど, one of the sentences makes a positive assessment, while the other makes a negative assessment.

- 対比的な関係の2つの文をつなぐとき、「けど」を使います。
- 名詞とナ形容詞の場合は「～だけど」になります。イ形容詞の場合は「～いけど」になります。
- 一方が肯定的な評価、もう一方が否定的な評価を表しています。

【例】 ▶ 都会^{とかい}だけど、緑^{みどり}が多い^{おお}ですね。
It is an urban area, but there is a lot of greenery.

▶ この辺^{あた}りは静^{しず}かだけど、ちょっと不便^{びんべん}です。
It is quiet around here, but it is a bit inconvenient.

▶ ここからちょっと遠^{とお}いけど、バスがあります。
You can catch a bus from here even though it is slightly far.

3

V- ることができます

いちねんじゅう 一年中、いろい^{はな}ろな花^みを見ることができ^みます。
Various types of flower can be viewed throughout the year.

- できます (できる) (can / capable of) is used to ①express a person's ability, such as 私は日本語^{わたし にほんご}ができます (I can understand Japanese). It is also used to ②express that a certain action is possible because of the situation, such as 冬^{ふゆ}はスキーができます (I can go skiing in winter). This lesson covers usage ②, which is used to describe towns and tourist destinations.
- When using verb expressions for the N of N^ができる, こと is added to dictionary-form verbs.
- 「できます (できる)」は、①「私は日本語ができます。」のように個人の能力を表す場合と、②「冬はスキーができます。」のような状況において可能なことを表す場合があります。ここでは、町や観光地の説明などに使う②の用法を取り上げます。
- 「N^ができる」のNの部分^がが動詞表現になる場合は、動詞の辞書形に「こと」をつけます。

【例】 ▶ この店^{みせ}では、地元^{じもと}の料理^{りょうり}を食^たべることができ^みます。
This restaurant offers local dishes.

▶ 丘^{おか}の上^{うへ}から海^{うみ}と町^{まち}を見渡^{みわた}すことができ^みます。
The top of the hill overlooks the ocean and the town.

ぶんぽう
文法ノート

①

N^いに行きたいんですが…

マルイチデパートに行きたいんですが…。

I would like to go to Maruichi Department Store.

- Adding ～んですが… at the end of a sentence allows you to explain your situation when asking someone for help. In this lesson, the person is asking for directions by explaining that they are having trouble getting to where they want to go.
- Use a softer pitch and lower intonation at the end of the sentence.
- There are several ways to ask for directions as shown below.

- 文末に「～んですが…」をつけると、自分の状況を説明し、相手に助けを求めることができます。ここでは、行きたいところへの行き方がわからなくて困っていることを説明することによって、道をたずねています。
- 文末を下げながら弱く発音します。
- 道の聞き方には、下の例のような言い方があります。

【例】 ▶ 駅はどこですか？
Where is the station?

▶ 駅は、どう行ったらいいですか？
How do I get to the station?

▶ 駅に行きたいんですが…。
I would like to go to the station.

②

V-て、～

この道をまっすぐ行って、2つ目の信号を左に曲がってください。

Go straight on this road. When you get to the second light, turn left.

- This expressions is used very often when describing directions.
- Lesson 2 explains that the verb's テ-form is used to connect two or more different actions in order. In this lesson, the sentence ends in the form of an instruction: ～てください.
- There are other ways of describing directions without using ～てください as in the example on the next page.
- As shown in the dialog on the next page, When someone is giving you a ride and you are giving directions, it is easier if you mention an approximate location at first. When you get closer, use a recognizable building to explain.
- 道案内でよく使われる言い方です。
- 第2課では、2つ以上の動作を順番に言うときに、動詞のテ形を使ってつなげることを勉強しました。ここでは、文末が「～てください」という指示の形になっています。

- 道案内には、「～てください」を使わない下の例のような言い方もあります。
- 次の例の会話のように、車で送ってもらうときなどに道案内する場合は、まずだいたい場所を言ってから、近くにきたときに目印となる建物を使って説明をすると相手にわかりやすいです。

【例】 ▶ マルイチデパートは、あの信号を右に曲がって、そのあと、ずっとまっすぐですよ。
To get to the Maruichi Department Store, turn right at the light and go straight without turning.

▶ 科学博物館は、ここをまっすぐ行って、橋を渡って、すぐ右に曲がったところにあります。
To get to the Science Museum, go straight on this road. Cross the bridge and take an immediate right.

▶ A：家はどの辺ですか？
Where is your house?

B：小島高校の近くです。
It is near Kojima High School.

A：もうすぐ小島高校だけど…。
We are getting close to Kojima High School.

B：この先に、白くて大きな家があります。その角を右に入ってください。
There is a large white house ahead. Please turn right at the corner.

3

N1 じゃなくて、N2

ひとつ目じゃなくて、ふたつ目です。
It is the second one, not the first one.

- This expression is used to correct what the other person said. It is used to deny N1 and correct with N2. In this example, the person is clarifying that it is not the first one to someone who thinks it is the first one.
- ～じゃなくて is a connection form of ～じゃない [です].
- 相手の言ったことを訂正するときの言い方です。N1 を否定して、N2 に訂正します。例文は、「1 つ目の信号」だと思った相手に対して、「1 つ目じゃない」ということを明確に伝えています。
- 「～じゃなくて」は、「～じゃない (です)」の接続の形です。

【例】 ▶ A：すみません。博物館はどこですか？
Excuse me. Where is the museum?

B：博物館？ 市立博物館ですか？
Museum? Is it the municipal museum?

A：いいえ、市立博物館じゃなくて、科学博物館です。
No, it is not the municipal museum. It is the Science Museum.

ぶんぽう
文法ノート

①

Nはどうですか？

6時^じはどうですか？

How about six o'clock?

- This expression is used to suggest something to see if someone agrees with you. In this lesson, it is used to arrange a time and place to meet.
- N is a word that indicates time or a place.
- 何かを提案して相手にいいかどうかをたずねるときの言い方です。この課では、待ち合わせの時間や場所を決めるときに使っています。
- N には、時間または場所を表す言葉が入ります。

【例】 ▶ A: 明日^{あした}の待ち合わせ^{まあ}せ、どうしますか？
Where would you like to meet tomorrow?

B: ホテルのロビーはどうですか？
How about we meet at a hotel lobby?

A: わかりました。ロビーですね。
Sure. I will see you at the lobby?

②

N でもいいですか？

6時半^{じはん}でもいいですか？

Can we meet at six thirty instead?

- This expression is used to suggest alternatives and ask if it is convenient. In this example, when one person suggests to meet at 6時^じ (six o'clock), the other person is saying that the time is inconvenient and asking if it is okay to change the time to 6時半^{じはん} (six thirty) instead.
- N is a word that indicates a time or a place.
- 相手に対して、代案を出して都合を聞くときの言い方です。ここでは、待ち合わせの時間を「6時」と提案した相手に対して、自分の都合がよくないので「6時半」にしたいとき、それでいいかどうかをたずねています。
- N には、時間または場所を表す言葉が入ります。

【例】 ▶ A: 明日^{あした}の待ち合わせ^{まあ}せ、「平和の鳥^{へいわ とり}」の像^{ぞう}の前^{まえ}はどうですか？
How about we meet in front of the Heiwa-no-tori statue tomorrow?

B: ちょっとわかりません。駅^{えき}の改札^{かいさつ}でもいいですか？
I am not quite sure. Can we meet at the ticket gate of the station?

A: いいですよ。
For sure.

3

Nで、～ < Cause / Reason ^{げんいん}原因・^{りゆう}理由 >
 V-て、～

^{じこ}事故で^{でんしゃ}電車が^と止まりました。
 The trains stopped because of an accident.

ねぼうして、^{いま}今、^お起きました。
 I overslept and just woke up.

- These expressions are used to express causes or reasons. Nで and V-て indicate the cause or the reason in the following sentence.
- The particle で is attached to nouns. In this example, the cause of ^{でんしゃ}電車が^と止まった (the trains stopped) is described as ^{じこ}事故 (an accident).
- For verbs, the テ-form is used. In this example, the reason for ^{いま}今、^お起きた (just woke up) is described as ^{ねぼう}した (I overslept). Lesson 2 explains that the verb's テ-form is used to connect sentences. The verb's テ-form is used to indicate the order of actions and events and also to indicate reasons and causes.

- 原因・理由を言うときの言い方です。「Nで」「V-て」は後ろに続く文の原因・理由を表しています。
- 名詞の場合、助詞「で」を使います。ここでは、「電車が止まった」ことの原因が、「事故」であることを示しています。
- 動詞の場合、テ形を使います。ここでは「今、起きた」ことの原因が、「ねぼうした」からであることを示しています。動詞のテ形は文と文をつなぐときに使うことを第2課で勉強しました。動詞のテ形は、行為やできごとの順番を示すだけではなく、理由や原因を表すこともできます。

^{れい}【例】 ▶ ^{じゅうたい}渋滞で、^{さんじゅうぷん}30分ぐらい^{おく}遅れます。
 I will be late about 30 minutes because of traffic congestion.

▶ ^{みち}道に^{まよ}迷って、^{おく}ちょっと遅れます。
 I will be a bit late because I got lost.

ぶんぽう
文法ノート

1

もう V- ました

あたらしい アウトレットモール、もういきましたか？
Have you been to the new outlet mall yet?

- This expression is used to state that an action has been completed. もう means already or yet. In this example, the speaker asks if the listener has been to the new outlet mall already to see if they want to go together with the speaker.
- もうV-ましたか? is used when the listener is expected to do something as a matter of course, such as 昼ご飯、もう食べましたか? (Have you had your lunch yet?) and 宿題は、もうやっただい? (Have you finished your homework?). In this example, the speaker assumes that the person has been to the new outlet mall because it is a popular place and many people in the town have been there.
- When someone is asked もうV-ましたか?, はい、V-ました is used to say they have and いいえ、まだです is used to say they have not.
- ・動作が完了していることを述べる言い方です。「もう」は、すでにという意味です。ここでは、新しいアウトレットモールにすでに行ったかを聞いてから、相手を誘うときに使っています。
- ・「もう V- ましたか?」は、「昼ご飯、もう食べましたか?」「宿題は、もうやっただい?」のように、その行為をすることが当然のこととして期待されているときに使われます。ここでは、新しくできたアウトレットモールは、町の人がみんな行くような話題の場所なので、相手ももう行ったかもしれないと思って、このように質問しています。
- ・「もう V- ましたか?」と聞かれた場合、答えが肯定のときは「はい、V- ました」、否定のときは、「いいえ、まだです。」となります。

【例】 ▶ ポートタワー、もうのぼりましたか？
Have you been to the top of the Port Tower yet?

▶ A：もう、この町のいろいろなところに行きましたか？
Have you visited various places around town already?

B：はい、博物館とお城に行きました。でも、動物園はまだです。
Yes, I have been to the museum and the castle. I have not been to the zoo yet.

2

V- たことがあります

A：プロレスを見たことがありますか？
Have you watched pro-wrestling?

B：いいえ、見たことないです。
No, I have not.

- This expression is used to describe a person's experience. In this example, one person asks the other person if they have experienced watching pro-wrestling and invites them to go together to watch.
- ～ことがあります is added to the end of the verb's タ-form.
- The タ-form is a verb conjugation that ends with た or だ. It expresses the past tense or the perfect tense. The ending part of the テ-form, て/で, can be changed to た/だ to create the タ-form.

- When a person is asked if they have had an experience, the answer is [V-たことが] あります, if they have. If they have not, the answer is [V-たことが] ないです or [V-たことが] ありません.
- In conversations, が of V-たことがあります can be omitted to say V-たことあります in some cases. The example uses the plain style, which is V-たこと (が) ある.
- もうV-ましたか? of ① is used when the act is expected as a matter of course. V-たことがありますか? is used to simply ask if a person has had the experience or not.

- ・経験を述べるときの言い方です。ここでは、プロレスを見た経験があるかを相手に聞いてから、相手を誘うときに使っています。
- ・動詞のタ形のあとに「～ことがあります」をつけます。
- ・タ形とは、語尾が「た」または「だ」で終わる動詞の活用形で、過去や完了を表します。テ形の語尾の「て／で」を「た／だ」に変えて作ります。
- ・経験があるかを聞かれて、経験がある場合は「(V- たことが) あります」、ない場合は「(V- たことが) ないです」または「(V- たことが) ありません」と答えます。
- ・会話では、「V- たことがあります」は「が」が省略され、「V- たことあります」のようになる場合もあります。普通体では、例のように「V- たこと (が) ある」となります。
- ・①の「もうV- ましたか？」は、その行為をすることが当然のこととして期待されているときに使うのに対して、「V- たことがありますか？」は単に経験の有無をたずねるときに使います。

【例】 ▶ A : あそこのアジアレストラン、行ったことある？

Have you been to the Asian restaurant there?

B : はい、一度あります。
Yes, I have been there once.

C : 私は、ありません。
No, I have not.

◆ How to make the タ-form タ形の作り方

	dictionary-form 辞書形	テ-form テ形	タ-form タ形	example 【例】
1 グループ	- う - つ - る	- って	- った	かよ 通う → かよ 通った ま 待つ → ま 待った つく 作る → つく 作った
	- ぶ - む - ぬ	- んで	- んだ	あそ 遊ぶ → あそ 遊んだ の 飲む → の 飲んだ し 死ぬ → し 死んだ
	- く - ぐ	- いて - いで	- いた - いだ	はたら 働く → はたら 働いた およ 泳ぐ → およ 泳いだ [exceptional case 例外] 行く → 行った
	- す	- して	- した	はな 話す → はな 話した
2 グループ	- る	- て	- た	み 見る → み 見た た 食べる → た 食べた
3 グループ	する くる	して きて	した きた	

3

V- に行きませんか？

いっしょに^た食^いべに行きませんか？

Would you like to go eat together?

- This expression is used to ask someone out. 『入門』 explains that V-ませんか? is used to extend an invitation. The purpose of going is expressed by removing ます from the verb's マス-form and adding に, such as 食^たべ^いに行く (go eat) and 飲^のみ^いに行く (go drinking).
- The plain style of V-に行きませんか? is V-に行かない?
- 相手を誘うときの言い方です。「V-ませんか?」が勧誘を示すことは、『入門』で勉強しました。「食^たべ^いに行く」「飲^のみ^いに行く」のように、動詞のマス形から「ます」をとって「に」をつけると、行く目的を示すことができます。
- 「V- に行きませんか?」は、普通体の場合は「V- に行かない?」になります。

【例】 ▶ A: プロレス、いっしょに見^みに行きませんか？
Would you like to go see a pro-wrestling match with me?

B: いいですね。行^いきましょう。
Sounds good. Let's go.

▶ A: 今度^{こんど}、映画見^{えいがみ}に行かない？
Do you want to go see a movie next time?

B: ぜひ。
For sure.

4

Nの^{まえ}前に、～
Nの^{あと}あと(で)、～

食^{しょくじ}事^{まえ}の前^か前に、お金^{かね}をおろしたいんですが…。

I'd like to withdraw money before the meal.

買^かい物^{もの}の^{あと}あとで、ゲー^いムコーナ^いーに行きませんか？

Would you like to go to a game arcade after shopping?

- This expression is used to clearly explain the order of actions.
- Nの^{まえ}前に、～ indicates that, before N, the person will do the action in the second part of the sentence. In this example, the person is communicating their wish to withdraw money before having a meal.
- Nの^{あと}あとで、～ indicates that, after N, the person will do the action in the second part of the sentence. In this example, the person is suggesting going to a game arcade after shopping. で can be omitted to say Nの^{あと}あと、～ in some cases.
- N can be words such as 食^{しょくじ}事 (meal), 買^かい物^{もの} (shopping), 映^{えい}画^が (movie), 仕^し事^{ごと} (work), 勉^{べん}強^{きょう} (study), and 学^{がく}校^{こう} (school).
- 動作の順番をはっきり説明するときの言い方です。
- 「Nの^{まえ}前に、～」は、Nよりも先に、後ろに続く文の動作を表しています。ここでは、食事をする前に、お金をおろしたいという希望を伝えています。

- ・「Nのあとで、～」は、Nの次に、後ろに続く文の動作を表しています。ここでは、買い物に行って、そのあとで、ゲームコーナーに行くことを提案しています。「で」を省略して、「Nのあと、～」と言う場合もあります。
- ・Nには、「食事」「買い物」「映画」「仕事」「勉強」「学校」などの言葉が入ります。

【例】 ▶ 映画の前^{えいが まえ}に、カフェでお茶^{ちや}をしましょう。
Let's have some tea at a café before the movie.

▶ 仕事^{しごと}のあとで、みんなでボウリング^いに行きませんか？
How about we all go bowling after work?

5

V- たいんですが…

ジョギングシューズ^かを^か買いた^かいんですが…。
I would like to buy jogging shoes.

- This expression is used to communicate a wish and ask a favor. In this example, the person tells a friend that they want to buy jogging shoes, hoping to go to a store together.
- Lesson 6 explains the form N^いに行きたいんですが…。 This lesson covers examples of the form たいんですが… with verbs other than 行く (go).
- As shown below, there are cases where the sentence continues without ending with V-たいんですが….
- ・自分の希望を伝え、相手に働きかけるときの言い方です。ここでは、友だちにジョギングシューズを買いたいということを伝えて、いっしょに店に行くなどの対応を期待して言っています。
- ・第6課では、「Nに行きたいんですが…」という形を勉強しましたが、この課では「行く」以外の動詞に「たいんですが…」が接続する例を扱います。
- ・例のように、「V- たいんですが…」で終わりにしないで、あとに文を続ける場合もあります。

【例】 ▶ A：ちょっと休み^{やす}たいんですが…。
I would like to take a short break.

B：じゃあ、あそこ^{はい}のカフェに入りましょう。
Sure, let's go to the café there.

▶ ティー^{ティー}シャツ^かを^か買いた^かいんですが、あのお店^{みせ}、見^みてもいいですか？
I would like to buy a T-shirt. May I take a look in the store?

ぶんぽう
文法ノート

①

Nで <Means 手段>

アニメで日本語を勉強しました。
I studied Japanese by watching anime.

- While the particle で is used to indicate the place of the action, such as 学校で (at school), it can also indicate the means or method. 『入門』 explains that the particle で is used to describe the means of transportation, such as バスで会社に行きます (I go to work by bus). In this example, it is used to describe how the person studied Japanese.
- 本で (from a book), ラジオで (on the radio), ネットで (on the Internet), and アプリで (on an app) can also be used.
- Although the question, どこで日本語を勉強しましたか?, can be answered with the place where the person studied, as shown in the example, it can also be answered with the means or method of learning in some cases. To ask specifically about the means or method, say どうやって (how).
- ・ 助詞「で」は、「学校で」のように動作の場所を表しますが、手段・方法を表すこともできます。『入門』では、「バスで会社に行きます。」のように、交通手段を言うときに使うことを勉強しましたが、ここでは、日本語を勉強した手段を言うときに使っています。
- ・ ほかにも、「本で」「ラジオで」「ネットで」「アプリで」など言うことができます。
- ・ 「どこで日本語を勉強しましたか？」と聞かれたとき、例のように、勉強した場所を答える場合もありますが、勉強の手段を答える場合もあります。手段に特化して質問する場合は、「どうやって」を使って聞きます。

- 【例】 ▶ A: どこで日本語を勉強しましたか?
Where did you study Japanese?
B: 日本語学校で勉強しました。
I studied at a Japanese-language school.
C: 私はネットで勉強しました。
I studied on the Internet.
- ▶ A: どうやって日本語を勉強しましたか?
How did you study Japanese?
B: アプリで勉強しました。
I studied with an app.

②

N1 は N2 が	ナ A- です / イ A- いです ①
N は V- る の が	

日本語は文字が難しいです。
The characters are a difficult part of Japanese.

日本語は話すのが大変です。
Speaking Japanese is hard.

- This expression is used to clarify the characteristics of something. In this example, the person is expressing specifically that the characters are difficult, not that Japanese is simply difficult.
- N1 indicates the topic, such as ^{にほんご}日本語, while N2 indicates which specific element of ^{にほんご}日本語 is being addressed, such as ^{もじ}文字 [character], ^{ぶんぽう}文法 [grammar], ^{はつおん}発音 [pronunciation], and ^よ読む [reading].
- When using a verb expression for N2が, の is added to the dictionary-form.

- あるものについて、その特徴を具体的に説明するときの言い方です。ここでは、日本語について、単に難しいというだけでなく、「文字が難しい」と具体的に説明しています。
- N1は「日本語」のようにトピックとして取り上げるもので、N2は「文字」「文法」「発音」「読む」などのように、「日本語」のうち、どの部分を取り上げて説明するかを示しています。
- 「N2 が」の部分で動詞になる場合は、動詞の辞書形に「の」をつけます。

【例】 ▶ ^{えいご}英語は^{ぶんぽう}文法が^{かんたん}簡単です。
English grammar is easy.

▶ ^ごタイ語は^{もじ}文字を^{おぼ}覚えるのが^{むずか}難しいです。
Memorizing Thai characters is a difficult part of learning Thai.

3

N1 は、～。 (でも、) N2 は、～。 < Comparison 対比 >

^{にほんご}日本語は、^よ読むのは^{すこ}少し^{むずか}難しいです。でも、^{かいわ}会話は^{とくい}得意です。
Reading Japanese is a bit difficult, but I am good at speaking in Japanese.

- This expression is used to compare the characteristics of two things. In this example, the person is saying it is difficult to read Japanese but easier to speak in comparison.
- は is used to express a comparison, such as N1は～ and N2は～。 To describe one thing without a comparison, you can say ^{にほんご}日本語は、^よ読むのが^{むずか}難しいです or ^{にほんご}日本語は、^{かいわ}会話が^{とくい}得意です。 が is changed to は when saying two sentences in comparison.
- In this example, でも is used to add emphasis to the comparison.
- 2つのものを対比して、特徴を言うときの表現です。ここでは、日本語を読むのが難しいことと、会話が得意であることを対比して言っています。
- 「N1は～」 「N2は～」のように、「は」を使うことによって対比を表します。対比しない場合は、それぞれ「日本語は、読むのが難しいです。」「日本語は、会話が得意です。」となります。2つの文を対比して言うときは、「が」が「は」に変わります。
- ここでは、「でも」を使うことによって対比を強調しています。

【例】 ▶ ^{ひらがな}ひらがなは^す好きです。カタカナは^{にがて}苦手です。
I like hiragana, but I am not good at katakana.

▶ ^{えいご}英語は^{ぶんぽう}文法は^{かんたん}簡単です。でも、^{たんご}単語を^{おぼ}覚えるのは^{たいへん}大変です。
English grammar is easy, but it is difficult to memorize words.

4

V- てもらえませんか？

にほんご
日本語をチェックしてもらえませんか？

Will you check my Japanese?

- This expression is used to request something politely.
- While V-てください can be used to provide direction or request something from the other person, V-てもらえませんか? is a more polite way of saying it.
- 〜てもらえませんか? connects to the verb's テ-*te*-form. In this lesson, it is used with verbs such as 教^{おし}えて (teach), 見^みせて (show), 貸^かして (borrow), 説^{せつ}明^{めい}して (explain), 書^かいて (write), 言^いって (say), and 話^{はな}して (talk).
- ・丁寧に依頼するときの言い方です。
- ・相手に指示や依頼をするときには「V- てください」という言い方がありますが、「V- てもらえませんか？」はこれに比べ、より丁寧な言い方です。
- ・「〜てもらえませんか？」は、動詞のテ形に接続します。この課では、「教^{おし}えて」「見^みせて」「貸^かして」「説^{せつ}明^{めい}して」「書^かいて」「言^いって」「話^{はな}して」などの動詞といっしょに使います。

【例】 ▶ この漢^{かん}字^じの読^よみ方^{かた}を教^{おし}えてもらえませんか？
Will you teach me how to read this kanji character?

▶ 新^{あたら}しい教^き科^{ょう}書^{かしょ}、ちよっ^ちと見^みせてもらえませんか？
Will you quickly show me a new textbook?

5

V- 方^{かた}

この書^{しよ}類^{るい}の書^かき方^{かた}がよくわかりません。

I do not know how to fill out this paperwork.

- 〜方^{かた} indicates how to 〜. 書^かき方^{かた} means how to write. In this example, the person is saying that they do not know how to fill out the paperwork.
- The マス-form verb, without ます, connects to 〜方^{かた}.
- Besides 書^かき方^{かた}, other expressions include 読^よみ方^{かた} (how to read), し方^{かた} (how to do), やり方^{かた} (how to do), 行^いき方^{かた} (how to go), 使^{つか}い方^{かた} (how to use), and 食^たべ方^{かた} (how to eat).
- ・「〜方」は方法を表します。「書^かき方^{かた}」は書く方法という意味で、ここでは書類をどうやって書くかわからない、ということを伝えています。
- ・動詞のマス形から「ます」をとった形に接続します。
- ・「書^かき方^{かた}」のほかに、「読^よみ方^{かた}」「し方^{かた}」「やり方^{かた}」「行^いき方^{かた}」「使^{つか}い方^{かた}」「食^たべ方^{かた}」などと言うことができます。

【例】 ▶ 日^に本^{ほん}語^ごのいい練^{れん}習^{しゅう}のし方^{かた}がありますか？
Do you have tips on how to practice Japanese effectively?

▶ この辞^じ書^{しょ}の使^{つか}い方^{かた}を教^{おし}えてください。
Will you teach me how to use this dictionary?

ぶんぽう
文法ノート

1

V- てみたいんですが…

あいきどう

合気道をやってみたいんですが…。

I would like to try *aikido*.

- Lesson 8 explains that V-たいんですが… is used to communicate a wish and ask a favor. The expression V-てみたいんですが… is used to tell someone that you wish to try something new for the first time, and to ask about it. In this example, the person is expressing their wish to try *aikido*, which they have never tried before.
- It connects to the verb's テ-form.
- 第8課では、「V- たいんですが…」は自分の希望を伝え、相手に働きかけるときの言い方であることを勉強しました。「V- てみたいんですが…」は、はじめてのことや新しいことを試したいときに、その希望を伝えて、相手に相談する言い方です。ここでは、合気道を今まででたことがないけれど、試してみたいという希望を伝えています。
- 動詞のテ形に接続します。

【例】 ▶ A: 書道教室に参加してみたいんですが…。
I would like to take a calligraphy class.

B: 体験教室ですか？ それとも毎週のコースですか？
Do you mean a trial lesson or a weekly course?

2

【duration 期間】(に)～回

にほんご しゅう いっかい
日本語クラスは週に1回です。

Japanese-language classes are held once weekly.

- This expression is used to describe frequency. に is used before expressions that describe a period such as 週／～週間 (week / for ~weeks), 月／～か月 (month / for ~months), and 年／～年 (year / for ~years). 回 is used before a number to indicate the number of times.
- In some cases, に is omitted. 回 is followed by ぐらい to describe general frequency.
- 頻度を表すときの言い方です。「に」の前には、「週／～週間」「月／～か月」「年／～年」など、期間を表す表現がきます。「回」は数字のあとについて、回数を示す言い方です。
- 「【期間】に」の「に」は省略される場合もあります。だいたい頻度を表す場合には、「回」の後ろに「ぐらい」がつくこともあります。

【例】 ▶ 月に2回、国際交流会があります。
International exchange events are held twice per month.

▶ オリンピックは4年に1回あります。
The Olympic Games are held once every four years.

3

V- でしょうか？

きょうしつ も き
教室のチラシを持って来ましょうか？

Would you like me to bring you a flyer for the class?

- This expression is used to offer assistance to someone. In this example, one person is offering to bring a flyer for the other person who wants to have detailed information about Japanese-language classes.
- Change V-ます to V-ましょうか？
- 相手に何かを申し出るときの言い方です。ここでは、日本語教室についてくわしい情報がほしい人に対して、チラシを持って来ることを申し出ています。
- 「V- ます」を「V- ましょうか？」に変えます。

【例】 ▶ A：よかったら、手伝いましょうか？
I will help you if you'd like.

B：ありがとうございます。
Thank you.

4

Asking again 聞き返し

すみません。「ぼご」は、どういう意味ですか？

Excuse me. What does ぼご mean?

- There are two ways of asking again what someone said. ①One is to ask what the person said, and ②the other is to ask the meaning of what the person said. Here, ② is used.
- In this example, the person identified the word they do not understand and used ～はどういう意味ですか？ to ask about the meaning. ～は何ですか？ can also be used to ask the question. As shown in the example below, you can ask what someone said by repeating the word you do not understand with rising intonation.
- 聞き返しには、①どう言ったかを聞き返す場合と、②意味を聞き返す場合があります。この課では、②の場合を扱います。
- ここでは、わからない言葉を引用して「～はどういう意味ですか？」を使って、意味を聞いています。「～は何ですか？」を使って、聞くこともできます。下の例のようにわからない言葉を上昇調で繰り返すことで、聞き返しをすることもできます。

【例】 ▶ A：合気道の道着、持ってますか？
Do you have a dogi?

B：どうぎ？
Dogi?

A：合気道の服です。
It is clothing for aikido.

5

N のとき、～

ナ A- なとき、～

イ A- いとき、～

こうこう すこ にほんご べんきょう
 高校のとき、少し日本語を勉強しました。
 I studied a bit of Japanese when I was in high school.

- These expressions are used to describe when the event in the latter part of the sentence happened. In this example, the person is saying that they studied Japanese when the person was a high school student.
- Although this lesson only covers the use of this expression with nouns, it is also used with adjectives as shown in the example below.

- 後ろに続く文のできごとが、いつのことかを表す言い方です。ここでは、日本語を勉強していたのが、高校生のときであることを表しています。
- この課では名詞に接続する例だけを取り上げますが、下の例のように形容詞にも接続します。

れい か ちの みせ ひと にほんご はな
 【例】 ▶ 買い物のとき、お店の人と日本語で話します。
 I talk to store staff in Japanese when I am shopping.

ひま にほん み
 ▶ 暇なとき、日本のドラマを見ます。
 When I am bored, I watch Japanese dramas.

わか くに なら
 ▶ 若いとき、いろいろな国のことばを習いました。
 When I was young, I learned the languages of various countries.

ぶんぽう
文法ノート

①

V-て

い
行きます
き
来ますにく やさい わたし か い
肉と野菜は、私が買って行きますよ。

I will buy meat and vegetables and bring them over.

- V-て行く／来る is used to describe that the person is going to do V first and then go there or come somewhere. In this lesson, it is used to discuss who will bring what items for the barbecue, such as 持って行く (bring and go), 買って行く (buy and go), and 作って行く (make and go).
- The verb's テ-form connects to 行く／来る.
- 「V-て行く／来る」は、はじめに V をして、そのままの状態で行く／来ることを表す言い方です。この課では、「持って行く」「買って行く」「作って行く」のように、バーベキューの持ち物の分担を相談するときに使っています。
- 動詞のテ形に「行く／来る」が接続します。

【例】 ▶ あした わたし も い
明日のパーティー、私はデザートを持って行きます。
I will bring a dessert and go to the party tomorrow.

▶ くに りょうり つく き た
国の料理を作って来ました。どうぞ、食べてください。
I made a dish from my home country. Please enjoy it.

▶ の もの か き
飲み物を買って来ましたよ。
I bought some drinks.

②

N1 と N2 (と)、どちらがいいですか？

S。どれがいいですか？

チョコレートケーキとチーズケーキ、どちらがいいですか？

Which do you like, chocolate cake or cheesecake?

お茶、いろいろありますね。どれがいいですか？

There are various types of tea. Which one would you like?

- どれ or どちら are used to ask someone to choose from a limited number of options. どちら is used when there are two options, and どれ is used when there are three or more options.
- どちら is a casual way of saying どちら (which). N1とN2 are used when listing things for comparison. N1とN2と can also be used in some cases.
- 限定されたいくつかのものの中から何がいいかをたずねるときは、疑問詞の「どれ」または「どちら」を使って質問します。選択肢が 2 つのときは「どちら」、3 つ以上のときは「どれ」を使います。
- 「どちら」は「どちら」のカジュアルな言い方です。比べるものを並べるときは「N1 と N2」となりますが、「N1 と N2 と」と言う場合もあります。

【例】 ▶ ジュースとお茶と、どちらがいいですか？
Which do you like, juice or tea?

▶ アイスはチョコとバニラとストロベリー味があります。どれがいいですか？
The flavors of ice cream are chocolate, vanilla, and strawberry. Which one would you like?

3

N のほうがいいです

しお
塩のほうがいいです。
I prefer salt.

- This expression is used to choose one out of two options. N is the option chosen by the person.
- のほうが can be omitted to say Nがいいです.

- 2つのものから1つを選ぶときの言い方です。Nには選んだものが入ります。
- 「のほうが」を省略して「Nがいいです」となる場合もあります。

【例】 ▶ A：肉と魚、どっちがいいですか？
Which do you like, meat or fish?

B：肉がいいです。
I prefer meat.

4

【interrogative 疑問詞】でもいいです

A：何が食べたいですか？
What would you like to eat?

B：何でもいいです。
I am fine with anything.

- This expression is used when the person does not have any particular preference or request. In this example, when the person is asked what they want to eat, they are replying that they have no particular request.
- Other expressions include なんでも (anything), どちらでも (either way), いつでも (anytime), だれでも (anyone), どこでも (anywhere), and いくつでも (as many as).
- 好みや希望などが特にないことを表す言い方です。ここでは、食べたいものを聞かれたときに、特に希望がないことを伝えています。
- 「何でも」「どちらでも」「いつでも」「だれでも」「どこでも」「いくつでも」のような言い方があります。

【例】 ▶ A：チョコレートケーキとチーズケーキ、どっちがいいですか？
Which do you like, chocolate cake or cheesecake?

B：どちらでもいいです。
Either way.

▶ A：からあげは、いくつ買いましょうか？
How many fried chicken should I buy?

B：いくつでもいいです。
As many as you like.

ぶんぼう
文法ノート

①

ナA-	そうです
イA-	

そのお弁当、おいしそうですね。
Your bento looks delicious.

- This expression is used to indicate an intuitive judgment from appearance. In this lesson, it is used to comment on the taste of dishes and food from their appearance such as おいしそう (looks delicious) and 辛そう (looks spicy). In the examples below, the person says すっぱそう (looks sour) when looking at a slightly green orange. However, the person does not know if the orange is sour or not without actually eating it.
- Take い from イ-adjectives and take な from ナ-adjectives to connect to ～そうです. This lesson only covers the examples that connect to イ-adjectives, but it can also connect to ナ-adjectives such as 元気そうです (looks fine) and 大変そうです (looks hard).
- ・ 見た目からの、直感的な判断を表します。この課では、料理や食べ物について、見た目から「おいしそう」「辛そう」など味についてコメントするときに使っています。下の例では、まだ少し青いみかんを見て「すっぱそう」と言っていますが、実際に食べないとすっぱいかどうかはわかりません。
- ・ イ形容詞の場合は「い」をとって、ナ形容詞の場合は「な」をとって「～そうです」に接続します。この課ではイ形容詞に接続する例だけを取り上げますが、「元気そうです」「大変そうです」のようにナ形容詞にも接続します。

【例】 ▶ A：みかん、ちょっとすっぱそうですね。
This orange looks a bit sour.

B：そんなことないわよ。甘いわよ。
No, it is not. It is sweet.

②

ナA-	そうなN
イA-	

それ、辛そうな料理ですね。
This looks like a spicy dish.

- ～そうです can also be used to qualify nouns. In this case, you say ～そうなN. You can also say その料理、辛そうですね instead of それ、辛そうな料理ですね。
- ・ 「～そうです」は、名詞を修飾することもできます。そのときは、「～そうなN」となります。「それ、辛そうな料理ですね。」は、「その料理、辛そうですね。」と言うこともできます。

【例】 ▶ おいしそうなケーキですね。
The cake looks delicious.

3

イA- くて、～

イA- なくて、～

この^{たまごや}卵焼き、^{あま}甘くて、おいしいですね。

This omelet is sweet and tasty.

^{ちやわん む}茶碗蒸し、^{あま}甘なくて、おいしいですよ。

Chawanmushi is delicious because it is not sweet.

- Lesson 5 explains that ～くて is used with イ-adjectives when listing two or more adjectives. ～くて、～ can also be used when the previous adjective describes a reason for the next sentence. In this example, the reason for ^{たまごや}卵焼きがおいしい is cited as ^{あま}甘い.
- The negative-form is ～なくて. In this example, the reason for ^{ちやわん む}茶碗蒸しがおいしい (Chawanmushi is delicious) is cited as ^{あま}甘くない (not sweet).
- 第5課では、2つ以上の形容詞を並べるときに、イ形容詞の場合は「～くて」の形を使うことを勉強しました。「～くて、～」は、単純な並列だけではなく、前の形容詞が、後ろにくる文の理由を表すことができます。ここでは、「卵焼きがおいしい」理由として、「甘い」ことを挙げています。
- 否定の場合は、「～なくて」となります。ここでは、「茶碗蒸しがおいしい」という理由に、「甘くない」ことを挙げています。

【例】 ^{れい} ▶ ^{うめ ぼ}梅干しはすっぱくて、^{にがて}苦手です。
I am not a fan of *umeboshi* because they are too sour.

▶ ^{りょうり から}この料理は辛なくて、^{こ た}子どもも食べることができます。
This dish is also suitable for children because it is not spicy.

4

V- てみます

よかったら、この^{たまごや}卵焼き、^た食べてみてください。

If you'd like, please try some of this omelet.

- V-てみます (V-てみる) is used when you are trying a new activity or a new product to see how it is. In this example, V-てみてください is used to offer food.
- Lesson 10 explains that V-てみたいんですが… is used to communicate a wish and to ask about it, when the person wants to try something new for the first time.
- Other expressions using V-てみます include ^い行ってみませんか? (Would you like to go?), ^い行ってみる? (Do you want to go?), ^い行ってみたい (I would like to go), and ^い行ってみます (I will go).
- 「V-てみます (V-てみる)」は、はじめてのことやものについて、どんなものか知るために、試してみるときに使う言い方です。ここでは、「V-てみてください」の形で、食べ物すすめるときに使っています。
- 第10課では、はじめてのことや新しいことを試したいときに、その希望を伝えて相談する言い方「V-てみたいんですが…」を勉強しました。
- ほかに、「V-てみます」を使った表現には、「行ってみませんか?」「行ってみる?」「行ってみたい」「行ってみます」などの言い方がります。

【例】 ▶ A: 梅干し、食べてみる?
Do you want to try some umeboshi?

B: はい。いただきます。
Yes, please.

▶ 今度、おすしを作ってみます。
I will make sushi next time.

5

Intransitive verbs / Transitive verbs 自動詞・他動詞

鶏肉とか、エビとか、きのこが入っています。
It contains chicken, shrimp, and mushroom.

ときどき、銀杏も入れますよ。
It also contains ginkgo nuts sometimes.

- There are two types of verbs: intransitive verbs and transitive verbs. Transitive verbs are used to describe when a person performs an act intentionally, such as ご飯を食べる (eat a meal) and ドアを閉める (close the door). In contrast, intransitive verbs are used when focusing on an event, not the person who performs the act, such as 雨が降る (rain falls) and ドアが閉まる (a door closes).
- This is an example of a sentence of an intransitive verb paired with a transitive verb. 入る (contain) is an intransitive verb, and 入れる (put in) is a transitive verb.
- “The intransitive verb’s テ-form+います” is used to describe a state. 〜が入っています is used to explain objectively what ingredients are in a dish. In contrast, 〜を入れます is used to describe that the ingredients are used intentionally.
- 動詞には、自動詞と他動詞の区別があります。他動詞は、「ご飯を食べる」「ドアを閉める」のように、人が意図的にその行為をすることを表します。それに対して、自動詞は、「雨が降る」「ドアが閉まる」のように、だれがその行為をしたかではなく、出来事に焦点を当てて言うときに使います。
- ここでは、自動詞と他動詞が対になっている例を取り上げます。「入る」が自動詞、「入れる」が他動詞です。
- 「自動詞のテ形+います」は状態を表します。「〜が入っています」は、料理にどんな具材が入っているかを客観的に説明するときに使われます。それに対して、「〜を入れます」は、そうしようとして入れることを表します。

【例】 ▶ すき焼きには牛肉、豆腐、ねぎが入っています。
Sukiyaki contains beef, tofu, and green onion.

ときどき、しいたけを入れます。
I put in shiitake mushrooms sometimes.

▶ A: 肉が焼けましたよ。食べてください。
The meat is done grilling. Please eat.

B: いただきます。
Thank you.

A: 次は何を焼きますか?
What should I grill next?

◆ Intransitive verbs / transitive verbs 自動詞・他動詞

intransitive verbs 自動詞	transitive verbs 他動詞
はい 入る contain	い 入れる put in
や 焼ける done grilling	や 焼く grill
に 煮える done simmering	に 煮る simmer

Intransitive verbs take a “NがV” sentence pattern. Transitive verbs take a “(personが) NをV” sentence pattern.
自動詞は「NがV」、他動詞は「(人が) NをV」になります。

6

イA- くないですか？

あじ
味は、うすくないですか？

Isn't the taste too plain for you?

- This expression is used to express a concern and ask if someone is okay. In this example, it is used to ask about taste. The person asks because they are concerned that other people who are not used to eating Japanese dishes feel the taste is too plain.
- Other expressions include 難しくないですか？ (Isn't it too difficult?) and 寒くないですか？ (Isn't it too cold?).
- 心配なことについて、だいじょうぶかどうかを確認するときの言い方です。ここでは、味について質問するときに使っています。日本料理は、食べ慣れていない人にとっては味がうすいと思われることがあるので、心配して、このように質問しています。
- ほかに、「難しくないですか？」「寒くないですか？」などの言い方があります。

【例】 ▶ A：わさび、辛くないですか？
Isn't wasabi too spicy for you?

B：だいじょうぶです。わさび、大好きですから。
I am fine. I love wasabi.

ぶんぽう
文法ノート

①

～んですが…

かいぎしつ でんき
会議室の電気がつかないんですが…。

The light in the meeting room does not work.

- This expression is used to explain your situation and ask the other person to handle it. In this example, the person is reporting a problem or a troubling situation to the other person in order to receive instructions.
- Lesson 8, and Lesson 10 only covered the forms V-たいんですが… and V-てみたいんですが…。 This lesson covers the form where ～んですが… connects to the verb's dictionary-form, タ-form, and ナイ-form.
- ナイ-form verbs are conjugations ending with ない that express denial.
- 自分の状況を説明し、相手に対処を求めるときの言い方です。ここではトラブルなどの困った状況を相手に報告して、指示を受けるときに使っています。
- 第8課、第10課では「V-たいんですが…」 「V-てみたいんですが…」 の形だけを扱いましたが、この課では、「～んですが…」 が動詞の辞書形、タ形、ナイ形に接続する場合を取り上げます。
- 動詞のナイ形は、語尾が「ない」で終わる動詞の活用形で、否定を表します。

【例】 ▶ A: あのう、エアコンがつかないんですが…。
Excuse me. The air conditioner does not work.

B: じゃあ、^{ぎょうしゃ}業者に^{でんわ}電話してください。
In that case, please call the agency.

▶ A: コピーの^{かみ}紙、なくなったんですが…。
The copy machine ran out of paper.

B: じゃあ、^{そうこ}倉庫^とに取り^いに行ってくれる？
If so, will you go get it from a warehouse?

◆ How to make the ナイ-form ナイ形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example 【例】
	dictionary-form 辞書形	ナイ-form ナイ形	
1 グループ	-u	-a + ない	^か 買う (ka + u) → ^か 買わない (kaw* + a + ない) ^{うご} 動く (ugok + u) → ^{うご} 動かない (ugok + a + ない) ^{つく} 作る (tsukur + u) → ^{つく} 作らない (tsukur + a + ない)
2 グループ	-る	- ない	^み 見る → ^み 見ない ^た 食べる → ^た 食べない
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		^{する} → ^{しない} ^{くる} → ^{こない}

* The Group 1 verbs ending with “-う” have “w” for the ナイ-form to become “wa + ない”.

1 グループの「-う」で終わる動詞は、ナイ形になったとき「w」が現れ、「wa + ない」になります。

◆ How to make a sentence using “verbs + んですが…” 「動詞+ んですが…」の作り方

	example [例]	
dictionary-form 辞書形	おと 音がする making an odd noise	変な音がするんですが…。 This is making an odd noise.
タ-form タ形	なくなった (なくなる) run out of (be out of)	トイレトペーパーがなくなったんですが…。 We are out of toilet paper.
ナイ-form ナイ形	つかない (つく) does not work (work) 動かない (動く) is not functioning (function) 開かない (開く) does not open (open)	電気がつかないんですが…。 The light does not work. コンピュータが動かないんですが…。 The PC is not functioning. 窓が開かないんですが…。 The window does not open.

2

V- そうです

どのぐらいかかりそうですか？

How long will it take?

- This expression is used to express an expectation, prediction, or supposition. In this lesson, it is used to ask and answer questions about job progress.
 - Lesson 12 explains the usage to express a judgment from appearance by connecting そうです to adjectives, such as おいしそうです (looks delicious). This lesson covers the usage of そうです that is added to the verb's マス-form without ます.
 - To describe one's expectation for the time it will take, add で after saying time, such as 10分ぐらいで (it will be about 10 minutes). で is used to indicate the range of time.
- ・ 予想を表すときの言い方です。ここでは、仕事の進捗状況について質問したり答えたりするときに使っています。
 - ・ 第12課では、「おいしそうです」のように、形容詞に接続して外見からの判断を表す用法を勉強しました。この課では、動詞のマス形から「ます」を取った形に接続する用法を勉強します。
 - ・ かかる時間の見込みを伝えるときは「10分ぐらいで」のように、時間のあとに「で」をつけて言います。「で」は時間の範囲を示します。

[例] ▶ あと10分ぐらいで終わりそうです。
It will probably end in about ten minutes.

▶ A: 1人で、できそうですか？
Do you think you can do it yourself?

B: はい、だいじょうぶです。
Yes, I will be fine.

3

V- たいとき、～

りようめん

両面コピーしたいときは、どうすればいいですか？

What should I do to make double-sided copies?

- Lesson 10 explains that ～とき is used to describe when an event happened, such as 高校のとき、少し日本語を勉強しました (I studied a bit of Japanese when I was in high school). This lesson covers how to tell someone you wish to seek their advice by using V-たいとき、どうすればいいですか？
- どうすれば of どうすればいいですか？ (What should I do?) will be covered as phrases in this lesson. It will be covered in 『初級2』 again.
- 第10課では「高校のとき、少し日本語を勉強しました。」のように、「～とき」がいつのことかを表すことを勉強しました。この課では、「V- たいとき、どうすればいいですか？」の形で、自分の希望を伝え、相手にアドバイスを求める言い方を上げます。
- 「どうすればいいですか？」の「どうすれば」は、この課ではひとまとまりのフレーズとして扱い、『初級2』であらためて勉強します。

【例】

▶ A: 拡大コピーしたいときは、どうすればいいですか？
What should I do to enlarge it with the copy machine?

B: このボタンを押してください。
Please press this button.

4

V- ると、～

このスタートボタンを押すと、コピーが始まります。
Press this start button to start copying.

- This expression is used to describe what will happen as a result of a certain action. In this lesson, it is used to explain how to use a machine or a tool.
- ～と connects to the verb's dictionary-form.
- ある動作の結果として、起こることを述べるときの言い方です。この課では、機械や道具の使い方について説明するときに使っています。
- 「～と」は、動詞の辞書形に接続します。

【例】

▶ このボタンを押すと、カラーコピーができます。
Press this start button to make color copies.

▶ このトイレは、ここに手をかざすと、水が流れます。
Hold your hand over here to flush this toilet.

5

はい、【negative sentence ^{ひていぶん} 否定文】
 いいえ、【positive sentence ^{こうていぶん} 肯定文】

A : コピー機^き、使^{つか}ったことないですか？
 Haven't you ever used a copy machine before?

B : はい、ないです。
 No, I have not.

- When answering a question, you say はい if what the person said is correct or いいえ if it is not. This is also the same when the question is a negative sentence such as コピー機^きを使^{つか}ったことないです (I have never used a copy machine). So, if you are asked a question using a negative sentence and you want to say the question is correct, you answer はい followed by a negative sentence. If the question is not correct, you answer いいえ followed by a positive sentence.

• 日本語では、相手の質問に対してその通りだと答えるときは、「はい」を使って答えます。一方、違っているときは「いいえ」で答えます。これは、質問内容が「コピー機^きを使^{つか}ったことないです。」のように否定文のときも同じです。つまり、否定文で聞かれたことに対してその通りだと答えるときは、「はい」と答えたあとに否定文が続きます。逆に、それが違っているときは、「いいえ」と答えたあとに肯定文が続きます。

【例】 ▶ A : この機^き械^{かい}、前^{まえ}に使^{つか}ったことないですか？
 Haven't you ever used this machine before?

B : はい、一^{いち}度^どもありません。
 No, not even once.

C : いいえ。私^{わたし}は、前^{まえ}に一^{いち}度^ど使^{つか}ったことがあります。
 Yes, I have used it once before.

ぶんぽう
文法ノート

①

Nで、～

ナA-で、～

イA-くて、～

V-て、～

< Cause / Reason 原因・理由 >

みち こ 道が混んでいて、ぜんぜん うご 動きません。

The traffic is heavy and not moving at all.

きのう やす 昨日は、休んですみませんでした。

I am sorry for taking time off yesterday.

- The form of “～で／て、～” is used to combine two sentences into one. Depending on the meanings of the sentences that come before and after, the preceding sentence indicates the cause or reason in the subsequent sentence.
- Lesson 7 only covered examples with nouns and verbs. This lesson covers nouns, adjectives, and verbs separately.
- For nouns, Nで is used to describe causes or reasons such as 事故で (because of an accident).
- For ナ-adjectives, ～で is used, such as 仕事が大変で (because my work is busy).
- For イ-adjectives, ～くて is used, such as 体の具合が悪くて (because I was not feeling well).
- For verbs, the テ-form is used. For ～でいて of 道が混んでいて in the example, V-ている of 道が混んでいる (The traffic is heavy) changed to V-ていて.
- As shown above, it is also used to give reasons and apologize.

- ・ 2つの文を1つにする場合、「～で／て、～」の形を使います。前の文と後ろの文の意味関係によっては、前の文が後ろの文の原因・理由を表すことがあります。
- ・ 第7課では、名詞、動詞の例を勉強しましたが、ここでは、名詞、形容詞、動詞の場合に分けて、整理します。
- ・ 名詞の場合、「事故で」のように「Nで」の形で原因・理由を表します。
- ・ ナ形容詞の場合、「仕事が大変で」のように、「～で」になります。
- ・ イ形容詞の場合、「体の具合が悪くて」のように、「～くて」の形になります。
- ・ 動詞の場合は、テ形を使います。例文の「道が混んでいて」の「～でいて」は、「道が混んでいる」の「V-ている」が「V-ていて」の形に変化したものです。
- ・ 上の例のように、理由を言って謝る場合にも使われます。

【例】 れい じ こ でんしゃ おく 事故で、電車が遅れています。
The train is delayed because of an accident.

みち ふくざつ 道が複雑で、よくわかりません。
The roads are complicated, and I get lost.

きのう びょういん い 昨日からせきがひどくて、これから病院に行きます。
I am going to the hospital now because I have had a bad cough since yesterday.

ねつ かいしゃ やす 熱があつて、会社を休みました。
I took a day off from work because I have a fever.

2

S1. それで、S2

これから^{びょういん い}病院に行きます。それで、^{すこ ちこく}少し遅刻します。

I am going to the hospital, so I will be a little late.

- This expression is used to express causes or reasons. In this example, the conjunction それで (so) is used to indicate the relationship between the sentences before and after. S1 indicates the causes or reasons of S2.

- 原因・理由を述べるときの言い方です。ここでは、接続詞「それで」を使って、前後の文の関係を示しています。S1 が S2 の原因・理由を表します。

【例】 ▶ 家に財布を忘れました。これから取りに帰ります。それで、少し遅れます。
I forgot my wallet at home. I will go back and get it right now, so I will be a bit late.

▶ A：すみません。昨日から熱があります。それで、今日は1日休みたいんですが…。
I am afraid that I have had a fever since yesterday, so I would like to take a day off today.

B：わかりました。お大事に。
That's fine. I hope you get well.

3

V-てもいいですか？

トイレに行^いって来^きてもいいですか？

May I go to the restroom?

- This expression is used to ask for permission.
- It connects to the verb's テ-form.
- Expressions such as どうぞ (Sure), わかりました (All right), いいですよ (Certainly) give permission.

- 許可を求める言い方です。
- 動詞のテ形に接続します。
- 許可をするときは、「どうぞ」「わかりました」「いいですよ」などの表現が用いられます。

【例】 ▶ A：あのう、ちょっと休憩^{きゅうけい}してもいいですか？
Excuse me. May I take a short break?

B：どうぞ。
No problem.

▶ A：ちょっと、質問^{しつもん}してもいいですか？
Excuse me. May I ask questions?

B：すみませんが、あとにもらえませんか？
I am sorry, but will you come back later?

4

V- てもいいでしょうか？

あした ご ご そうたい
明日の午後、早退してもいいでしょうか？

May I leave early tomorrow afternoon?

- This expression is used to ask for permission politely.
- ～ですか? at the end of ～てもいいですか? is changed to ～でしょうか?
- 相手に許可を求める丁寧な言い方です。
- 「～てもいいですか?」の文末の「～ですか?」を「～でしょうか?」に変えた形です。

【例】 ▶ A: すみません。ちょっと質問してもいいでしょうか？
Excuse me. May I please ask you a question?

B: はい、何ですか？
Sure. How can I help you?

5

V- なければなりません

ちょっと、役所に行かなければならないんです。

I have to go to city hall.

- This expression is used to describe something that needs to be done regardless of intention or desire. In this example, it is used to describe a reason for an absence or leaving early.
- The ～ない of the verb's ナイ-form is changed to ～なければなりません.
- The plain style is ～なければならない.
- In many cases, ～んです is added to say ～なければなりません to explain the reasons. (→ ⑥)
- 自分の意志や希望に関係なく、どうしてもそうしなければならないことを表す言い方です。ここでは、休みや早退の理由を述べるときに使っています。
- 動詞のナイ形の「～ない」を「～なければなりません」に変えて作ります。
- 普通体は「～なければならない」です。
- 理由を説明するときは、「～んです」をつけて「～なければなりません」という言い方をすることが多いです。(→ ⑥)

【例】 ▶ A: すみません。明日の午後、早退してもいいでしょうか？
Excuse me. May I leave early tomorrow afternoon?

びょういん い
病院に行かなければならないんです。
I have to go to the hospital.

B: わかりました。
Certainly.

▶ きょう てんけん ごぜんちゅう いえ
今日はガスの点検があつて、午前中は家にいなければなりません。
I have to be home in the morning because there is a gas inspection today.

6

～んです ①

とうきょう くに とも
東京から、国の友だちが来るんです。

A friend from my home country is coming here from Tokyo.

- This expression is used to explain the situation to the other person. In this example, it is used to describe the reasons for asking for permission for leaving early or absence.
- Previous lessons covered the form ～んですが…, which is used to explain your situation and seek a response from someone. This lesson covers the form ～んです, which does not end with が….
- This lesson covers ～んです connected to dictionary-form verbs or ～なければならない.
- 状況を相手に説明するときの言い方です。ここでは、早退や休暇の許可をもらうための理由を述べるときに使っています。
- これまでは、「～んですが…」の形で、自分の状況を説明した上で、相手に対応を求める用法を勉強しましたが、この課では文末に「が…」がない「～んです」の形を勉強します。
- この課では、動詞の辞書形に接続する場合と、「～なければならない」に接続する場合を扱います。

【例】 ▶ A：すみません。らいしゅう げつようび やす と
Excuse me. May I take a day off next Monday?

しやくしょ い
市役所に行かなければならないんです。
I have to go to city hall.

B：わかりました。
All right.

ぶんぽう
文法ノート

①

～んです ②

きのう 38 度の熱があつて、のどがすごく痛いんです。
 I have had a 38-degree fever since yesterday, and my throat is very sore.

- This expression is used to explain a situation to the other person. In Lesson 14, it was used to describe the reason for being late or leaving early. Here, the expression is used to explain the symptoms to the doctor at the hospital.
- Lesson 14 mainly covered ～んです connected to verbs. This lesson also covers it connected to nouns and adjectives. It changes to ～なんです when connecting to nouns and ナ-adjectives.
- When there are several symptoms, you can use the テ-form to connect sentences as shown in the example.
- If you are concerned that the other person looks different than usual and you want to ask for an explanation, you can ask どうしたんですか? (What's the matter?) However, どうしましたか? (What's wrong?) is used when it is natural to questions. For example, a doctor uses it to ask about a patient's symptoms.
- ・状況を相手に説明するときの言い方です。第 14 課では遅刻や早退の理由を述べるときに使っていましたが、ここでは、病院で医者に症状を説明するときに使っています。
- ・第 14 課では「～んです」が動詞に接続する場合を主に扱いましたが、この課では、名詞、形容詞に接続する場合も扱います。名詞とナ形容詞に接続するときは、「～なんです」の形になることに注意してください。
- ・症状が複数あるときは、例文のようにテ形を使ってつなげて言います。
- ・相手の様子がいつもと違って心配なときなどに説明を求める場合、「どうしたんですか?」と質問します。ただし、医者が患者に症状をたずねる場合のように、質問することが当たり前の場合では、「どうしましたか?」を使います。

【例】 ▶ 医者：今日は、どうしましたか?
 Doctor: What is wrong with you today?
 患者：頭が痛くて、吐き気がするんです。
 Patient: I have a headache and nausea.
 医者：いつからですか?
 Doctor: Since when?

- ▶ A：腕のけが、どうしたんですか?
 What happened to your arm?
 B：自転車で転んだんです。
 I fell off my bicycle.
 A：気をつけてくださいね。
 Please take care.

◆ How to make a sentence using 〜んです 「〜んです」の作り方

		example [例]	
noun 名詞	N なんです	かぜ 風邪なんです I have a cold.	
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- なんです	たいへん 大変なんです It is terrible.	
イ-adjective イ形容詞	イ A- いんです	いた のどが痛いんです I have a sore throat.	
verb 動詞	dictionary-form 辞書形	V- るんです	ねつ 熱があるんです I have a fever. せきが つづ 続くん です I have had this cough for a while.
	タ-form タ形	V- たんです	あし 足をくじいたんです I twisted my ankle. あたま 頭をぶつけたんです I bumped my head.
	ナイ-form ナイ形	V- ないんです	せきが と 止まらないんです I cannot stop coughing.

2

V- ないでください

こんしゅう しごと やす ひと あ
今週は仕事を休んで、できるだけ人に会わないでください。

Please take some time off from work this week, and do not see people if at all possible.

- This expression is used to instruct or request not to do something. In this example, it is used at the hospital when a doctor is instructing a patient what to do.
- It connects to the verb's ナイ-form.
- There are expressions such as V-ないで, V-ないでくれる?, and V-ないでもらえませんか? to make negative instructions or requests. Which one is used depends on the relationship with the other person.
- 何かをしないように指示・依頼をするときの言い方です。ここでは、病院で、医者が患者にどのようにすればいいか指示するときに使っています。
- 動詞のナイ形に接続します。
- 否定の指示・依頼には、「V- ないで」「V- ないでくれる?」「V- ないでもらえませんか?」などの言い方があり、相手との関係によって使い分けます。

【例】 ▶ A: かぜ
風邪ですね。しばらく、はげ
激しい運動をしないでください。
You have a cold. Do not engage in any vigorous physical activity for a while.

B: ふろ はい
お風呂に入ってもいいですか?
Can I take a bath?

A: ねつ
熱がありますから、今日は、はい
入らないでください。
You have a fever, so please do not take a bath today.

3

V (plain-form ^{ふつうけい} 普通形) +N ①

こちらは、せきを^{おさ}抑える^{くすり}薬です。

This medicine suppresses coughing.

- This expression gives an explanation using qualifying nouns. In this example, it is used to explain the efficacy of the medicine.
- In Japanese, nouns are qualified by the words that come before them, such as ^{くすり}せきの薬 (cough medicine) for nouns and ^{いい}薬 (good medicine) for adjectives.
- Nouns can also be qualified by verbs in the same way. In this lesson, the noun to be qualified, ^{くすり}薬, is the subject of a sentence giving an explanation.

これは、^{くすり}薬です。(This is medicine.) + この^{くすり}薬は、^{おさ}せきを抑えます。(This medicine suppresses coughing.)

→ これは、^{おさ}せきを抑える^{くすり}薬です。(This is medicine that suppresses coughing.)

- Plain-form verbs are used to qualify nouns. The plain-form is a form that does not end with です or ます. The term plain-form is used when discussing the forms of a verb, while the term plain style is used when discussing the style of speech of a whole sentence. The non-past affirmative verb in plain-form is the dictionary-form. So, ^{おさ}抑える, the dictionary-form of ^{おさ}抑えます is used here.
- This lesson covers examples such as ^{ねつ}熱を^さ下げる (reduce a fever), ^{せき}せき／^{はなみず}鼻水を^{おさ}抑える (suppress coughing / runny nose), and ^い胃を^{まも}る (protect the stomach) as common expressions to explain the efficacy of the medicine.

- ・ 名詞を修飾して説明するときの言い方です。ここでは、薬の効能を説明するときに使っています。
- ・ 「^{せき}せきの薬」(名詞の場合)、「^{いい}薬」(形容詞の場合)のように、日本語では、修飾する言葉は名詞の前に置かれます。
- ・ 動詞の場合も同じで、修飾する文は名詞の前に置かれます。この課では、次のように、修飾される名詞「薬」が説明する文の主語になっている場合を勉強します。

「これは、^{くすり}薬です。」 + 「この^{くすり}薬は、^{おさ}せきを抑えます。」

→ 「これは、^{おさ}せきを抑える^{くすり}薬です。」

- ・ 名詞を修飾するとき、修飾する文の動詞は普通形を用います。普通形というのは、「です」「ます」を使わない形です。文全体のスピーチスタイルではなく形を問題にする場合は、普通体と区別するために、普通形という言い方をします。非過去・肯定を表す動詞の普通形は辞書形です。そこで、「抑えます」の辞書形「抑える」を用います。
- ・ この課では、薬の効能の説明によく使われる表現として、「^{ねつ}熱を^さ下げる」「^{せき}せき／^{はなみず}鼻水を^{おさ}抑える」「^い胃を^{まも}る」などの例を取り上げます。

【例】 ▶ A: これは何の^{なん}薬^{くすり}ですか?
What is this medicine for?

B: ^{ねつ}熱を^さ下げる^{くすり}薬^いです。^い胃^{まも}る^{くすり}薬^のといっしょに飲んでください。
This medicine is for reducing a fever. Please take it with a medicine to protect your stomach.

◆ Polite-form / plain-form (verbs: non-past) 丁寧形・普通形 (動詞：非過去)

	polite-form 丁寧形 (V- ます)	plain-form 普通形 (dictionary-form) 辞書形
1 グループ	か 買います	か 買う
2 グループ	おさ 抑えます	おさ 抑える
3 グループ	します き 来ます	する く 来る

The non-past tense (affirmative) in plain-form is the same as the dictionary-form.
非過去・肯定の普通形は辞書形と同じです。

4

V- ^{まえ}る前に、～
V- たあと、～

^{にち いっかい} 1 日 1 回、^{ね まえ の}寝る前に^の飲んでください。

Please take it once daily before bedtime.

^の飲むと、^{ねむ}眠くなります。^の飲んだあと、^{うんでん}運転しないでくださいね。

You will be sleepy after taking this medicine. Please do not drive after taking it.

- This expression is used to indicate the order of actions.
- Lesson 8 covered the form N^{まえ}の前に／あと(で)、～. This lesson covers the usage with verbs. ^{まえ}前に connects to the dictionary-form verbs while あと connects to the verb's タ-form.
- 動作の順序を示す言い方です。
- 第8課では「Nの前に／あと(で)、～」という形を勉強しました。この課では、動詞を用いる場合を扱います。「前に」は動詞の辞書形に、「あと」は動詞のタ形に接続します。

【例】 ▶ A: この薬は、いつ^{くすり}飲みますか?
When should I take this medicine?

B: 白い薬は、ご飯^{しろ くすり}を食べた^{はん た}あと、^の飲んでください。
Please take the white pill after meals.

カプセルは、^{ね まえ の}寝る前に、飲んでください。
Please take the capsule before bedtime.

5

～とき(に)、～

この薬は、^{くすり}痛くて^{いた}がま^のんできないときに、飲んでください。

As for this medicine, please take it when the pain becomes unbearable.

- ～とき is used to indicate a certain point in time or a situation. This lesson covers the use of ～とき to give advice related to sickness or health, such as which medicine to take for what symptom or what to do when not feeling well.
- Lesson 10 covered the form that connects to nouns and adjectives, such as ^{こうこう}高校のとき (when I was in high school), ^{ひま}暇なとき (when I get bored), and ^{いそが}忙しいとき (when I am busy). Lesson 13 covered the form of V-たいとき such as ^{りょうめん}両面コピーをしたいとき (when I want to make double-sided copies). This lesson covers various examples, including those that connect to verbs.
- It connects to the verb's dictionary-form, タ-form, and ナイ-form.
- As shown below, ～ときは、～ is used to indicate a topic.

- ・「～とき」はある時点や状況を示します。ここでは、「～とき」が、どんな症状のときに薬を飲めばいいか、具合の悪いときにはどうすればいいかなど、病気や健康のアドバイスに使われる場合を取り上げます。
- ・第10課では「高校のとき／暇なとき／忙しいとき」のように名詞や形容詞に接続する場合を、第13課では「両面コピーをしたいとき」のように「V-たいとき」の形を勉強しました。この課では、動詞に接続する場合も含め、いろいろな例を取り上げます。
- ・動詞の場合は、辞書形、タ形、ナイ形に接続します。
- ・下の例文のように、トピックとして取り上げたいときは「～ときは、～」になります。

【例】 ▶ A: この薬は、いつ^{くすり}飲^のみますか？
When should I take this medicine?

B: 高い^{たか}熱^{ねつ}が出^でたとき飲^のんでください。
Please take it when you have a high fever.

▶ 風邪^{かぜ}のときは、温^{あたた}かくして、よく休^{やす}んでください
When you have a cold, keep warm and get plenty of rest.

◆ How to make phrases using ～とき 「～とき」の作り方

		example [例]		
noun 名詞	N のとき	^{かぜ} 風邪のとき when you have a cold	^{ふつかよ} 二日酔いのとき when you have a hangover	
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- なとき	^{たいへん} 大変なとき when you are troubled		
イ-adjective イ形容詞	イ A- いとき	^{あたま いた} 頭が痛いとき when you have a headache		
verb 動詞	dictionary-form 辞書形	V- るとき	^{ねつ} 熱があるとき when you have a fever	^{つづ} せきが續くとき when the cough continues
	タ-form タ形	V- たとき	^{あし} 足をくじいたとき when you twist your ankle	^{かぜ} 風邪をひいたとき when you catch a cold
	ナイ-form ナイ形	V- ないとき	がまんできないとき when it becomes unbearable	^と せきが止まらないとき when the cough does not go away

ぶんぽう
文法ノート

①

V- るといいです(よ)

よく^{ねむ}眠れないときは、ぬるい^{ふろ}お風呂にゆっくり^{はい}入るといいですよ。

Have a nice long relaxing bath in warm water if you cannot sleep well.

- This expression is used to give the other person casual advice. In this example, it is used to give advice for health.
- It connects to the verb's dictionary-form.
- 相手に軽いアドバイスをするときの言い方です。ここでは健康のためのアドバイスを伝えるときに使っています。
- 動詞の辞書形に接続します。

【例】▶ A: よく^{ねむ}眠れないときは、どうすればいいですか？
What should I do if I cannot sleep well?

B: 静かな^{しず}音楽^{おんがく}を聞く^きといいですよ。
Listening to quiet music will be helpful.

②

V- すぎます

きのう^{きのう}、飲み^のすぎました。

I had too much to drink yesterday.

- すぎます (すぎる) is added to a verb to express that something is over the top. It is often negative.
- It connects to the verb's マス-form without ます. 食べ^たすぎる (eat too much), 飲み^のすぎる (drink too much), and 働き^{はたら}すぎる (work too much) are the examples that are commonly used.
- 「すぎます (すぎる)」は、動詞に接続して程度を越していることを表します。ネガティブな意味で使われることが多いです。
- 動詞のマス形から「ます」を取った形に接続します。「食べすぎる」「飲みすぎる」「働きすぎる」などがよく使われます。

【例】▶ 食べ^たすぎて、お腹^{なか}が痛い^{いた}です。
I ate too much, and my stomach hurts.

▶ スマホの画面^{がめん}を見^みすぎて、目^めが痛い^{いた}くなりました。
I looked at the smartphone screen too much, and my eyes hurt.

3

V1- たり、V2- たり(します)

ジョギングしたり、ときどき家でヨガをしたりしています。

I go jogging or do yoga at home sometimes.

- This expression is used to cite actions. In this example, a person who does various exercises for health is citing ジョギング and ヨガ as representative examples.
- Add たり to the verb's タ-form to say ～たり.
- Besides します, various forms can be used at the end of a sentence, such as しています and するようにしています.
- 動作を例示するときの言い方です。ここでは、健康のためにいろいろな運動をしている人が、その代表例として「ジョギング」と「ヨガ」を挙げています。
- 動詞のタ形に「り」をつけて「～たり」となります。
- 文末の「します」の部分は、「しています」「するようにしています」など、いろいろな形が用いられます。

【例】▶ A: 健康のために、何か気をつけていますか？
Is there anything you do for your health?

B: ジムに行ったり、ウォーキングをしたりしています。
I go to the gym and go for a walk.

▶ やすみは、テレビを見たり、音楽を聞いたりして、ゆっくり過ごします。
I watch TV and listen to music to relax on my day off.

4

V- る	ようにしています
V- ない	

できるだけ、野菜をたくさん食べるようにしています。

I try to eat as many vegetables as possible.

健康のために、食べすぎないようにしています。
I try not to eat too much for my health.

- These expressions are used to describe what the person pays attention to doing. In this example, it is used to describe what the person is doing for health.
- It connects to the verb's dictionary-form or ナイ-form. The dictionary-form verbs are used to describe that the person is trying to do it. The ナイ-form verbs are used to describe that the person is trying not to do it.
- 努力して、なるべくそうしようと心がけていることを表す言い方です。ここでは、健康のための心がけを話すときに使っています。
- 動詞の辞書形またはナイ形に接続します。辞書形の場合は、そのようにしていることを表します。動詞のナイ形の場合は、そうしないようにしていることを表します。

【例】▶ A: 健康のために、何か気をつけていますか？
Is there anything you do for your health?

B: 私は、できるだけ、早く寝るようにしています。
I try to go to bed as early as possible.

C: 私は、ストレスをためないようにしています。
I try not to accumulate stress.

ぶんぽう
文法ノート

①

V (plain-form 普通形) +N ②

ネパールから持ってきた飾りです。

This is a decoration I brought from Nepal.

- This expression is used to explain using qualifying nouns. In this example, it is used to explain a gift you are giving to a person, or when you are asked about your belongings.
- Lesson 15 covered examples where the noun to be qualified, 薬, is the subject of a sentence giving an explanation, such as せきを抑える薬 (medicine for suppressing coughing). This lesson covers examples where the noun to be qualified, 飾り, is the object of the sentence giving an explanation.

これは、飾りです。[This is a decoration.] + 私は、この飾りをネパールから持ってきました。[I brought this decoration from Nepal.]

→ これは、ネパールから持ってきた飾りです。[This is a decoration I brought from Nepal.]

- In this example, the sentence giving an explanation is 持ってきました, and the verbs are past tense. The plain-form for describing past and affirmative events is タ-form verbs. 持ってきた, the タ-form of 持ってきました, is used here.
- The expressions that are commonly used when offering a gift are (私) が作った N (N I made), ~から持ってきた N (N I brought from~), and ~で買った N (N I purchased at ~).

- 名詞を修飾して説明するときの言い方です。ここでは、お土産などを人に渡したり、自分のものについて質問されたりしたときに、それについて説明するときに使っています。
- 第15課では「せきを抑える薬」のように、修飾される名詞「薬」が、説明する文の主語になっている場合を勉強しました。この課では、次のように、修飾される名詞「飾り」が、説明する文の目的語になっている場合を扱います。

「これは、飾りです。」 + 「私は、この飾りをネパールから持ってきました。」

→ 「これは、ネパールから持ってきた飾りです。」

- ここでは、説明する文が「持ってきました」と、動詞が過去の言い方になっています。過去・肯定を表す動詞の普通形はタ形です。そこで、「持ってきました」のタ形「持ってきた」を用います。
- お土産を渡すときによく使われる表現として、「(私) が作った N」「~から持ってきた N」「~で買った N」などがあります。

【例】 ▶ A: 私が作った料理です。よかったら、どうぞ。
This is a dish I made. Please try some if you would like.

B: いただきます。
Thank you.

▶ これ、北海道で買ったバターです。おいしいですよ。
This is butter I bought in Hokkaido. It is delicious.

◆ Polite-form / plain-form (verbs: past) 丁寧形・普通形 (動詞：過去)

	polite-form 丁寧形 (V-ました)	plain-form 普通形 (タ-form タ形)
1 グループ	か 買いました	か 買った
2 グループ	た 食べました	た 食べた
3 グループ	しました きました	した きた

The past tense (affirmative) in plain-form is the same as the タ-form.

過去・肯定の普通形はタ形と同じです。

2

【person 人】に【thing 物】をもらいます

このマグカップ、^{たんじょうび}誕生日に、^{とも}友だちにもらったんです。

This mug was given to me by a friend for my birthday.

- もらいます (もらう) is used to indicate that you receive something from someone. In this example, it is used to talk about birthday gifts, etc.
- The particle に of ^{とも}友だちにもらったんです has the same meaning as から (from). You can also say ^{とも}友だちからもらったんです.
- ・「もらいます (もらう)」は、だれかから何かを受け取ることを表します。ここでは、誕生日などにもらったプレゼントについて話すときに使っています。
- ・「友だちにもらったんです。」の助詞「に」は、「から」と同じ意味で、「友だちからもらったんです。」と言うこともできます。

【例】 ▶ A: ^{ことし}今年の^{たんじょうび}誕生日に、^{なに}何かもらいましたか？
Did you get anything for your birthday this year?

B: ^{ちち}父に^{とけい}時計をもらいました。
My father gave me a watch.

③

【person ^{ひと} 人】が【thing ^{もの} 物】をくれます

これは、^{あに}兄が^{まも}くれたお守りです。

This is a personal amulet my older brother gave me.

- くれます (くれる) is used when someone gives you something.
- As in the example below, the particle が of ^{ちち}父^{たんじょうび}が誕生日に^{ちち}くれました indicates the sender. ^{ちち}父^{ちち}が^{わたし}くれました means my father gave it to me. You can omit 私に (to me) because it is clear without saying it.
- 「くれます (くれる)」は、ほかの人が自分に何かをくれる／与えることを表します。
- 下の例の「父が誕生日にくれました。」の助詞「が」は、送り手を示します。「父がくれました」は、「父が私にくれました」の意味ですが、「私に」は言わなくてもわかるので言いません。

【例】 ▶ A: ^{とけい}その時計、すてきですね。
That is a nice watch.

B: ^{ちち}父^{たんじょうび}が誕生日に^{わたし}くれました。
My father gave it to me for my birthday.

ぶんぽう
文法ノート

①

S (plain-form ふつうけい 普通形) そうです

お子さんが生まれたそうですね。

I heard that you had a baby.

- This expression is used when you share with others something you have heard or read. In this lesson, it is used to confirm happy events, such as childbirth and marriage, which you have heard from others, and say congratulations with おめでとう.
- ～そうです connects to noun sentences, adjective sentences, and verb sentences. The plain-form is used for sentences connected with そうです.
- 聞いたり読んだりして知ったことを、ほかの人に伝えるときの言い方です。この課では、出産や結婚など、人から聞いたおめでたいニュースをその当人に確認して、「おめでとう」とお祝いを言うときに使っています。
- 「～そうです」は、名詞文、形容詞文、動詞文に接続します。「そうです」が接続する文は、普通形を用います。

【例】 ▶ A：来月、結婚するそうですね。おめでとうございます。
I heard that you are getting married next month. Congratulations.

B：ありがとうございます。
Thank you.

◆ How to make a sentence using S (plain-form) そうです [S (普通形) そうです] の作り方

		non-past 非過去	past 過去
noun 名詞	affirmative 肯定	N だ きょう たんじょうび 今日は誕生日だそうです。 I heard that today is their birthday.	N だった きのう たんじょうび 昨日は誕生日だったそうです。 I heard that yesterday was their birthday.
	negative 否定	N じゃない きょう たんじょうび 今日は誕生日じゃないそうです。 I heard that today is not their birthday.	N じゃなかった きのう たんじょうび 昨日は誕生日じゃなかったそうです。 I heard that yesterday was not their birthday.
ナ-adjective ナ形容詞	affirmative 肯定	ナ A- だ きょう ひま 今日は暇だそうです。 I heard that they have free time today.	ナ A- だった きのう ひま 昨日は暇だったそうです。 I heard that they had free time yesterday.
	negative 否定	ナ A- じゃない きょう ひま 今日は暇じゃないそうです。 I heard that they do not have free time today.	ナ A- じゃなかった きのう ひま 昨日は暇じゃなかったそうです。 I heard that they did not have free time yesterday.
イ-adjective イ形容詞	affirmative 肯定	イ A- い きょう あつ 今日は暑いそうです。 I heard that it will get hot today.	イ A- かった きのう あつ 昨日は暑かったそうです。 I heard that it was hot yesterday.
	negative 否定	イ A- くない きょう あつ 今日は暑くないそうです。 I heard that it will not get hot today.	イ A- くなかった きのう あつ 昨日は暑くなかったそうです。 I heard that it was not hot yesterday.
verb 動詞	affirmative 肯定	V- る (dictionary-form 辞書形) きょう パーティーに い 今日、パーティーに行くそうです。 I heard that they are going to a party today.	V- た (タ-form タ形) きのう パーティーに い 昨日、パーティーに行ったそうです。 I heard that they went to a party yesterday.
	negative 否定	V- ない (ナイ-form ナイ形) きょう パーティーに い 今日、パーティーに行かないそうです。 I heard that they are not going to a party today.	V- なかった きのう パーティーに い 昨日、パーティーに行かなかったそうです。 I heard that they did not go to a party yesterday.

2

【person 人】に【thing 物】をあげます

アナさんに何かプレゼントをあげませんか？

How about giving something to Ana-san as a gift?

- あげます (あげる) is used to express that someone is giving something to others.
- The particle に of 【person】 indicates the person who is given something.

- ・「あげます (あげる)」は、だれかがほかの人に何かを与えることを表します。
- ・「【人】に」の助詞「に」は、ものをあげる相手を示します。

【例】▶ A: 明日は、トアンさんの誕生日ですね。みんなで、何かあげませんか？
Tomorrow is Toan-san's birthday. How about we give her something together?

B: いいですね。じゃあ、ケーキと花をあげましょう。
Sounds good. Let's give her some cake and flowers.

◆ How to use あげる, くれる, and もらう depending on the situation

「あげる」「くれる」「もらう」の使い分け

In Japanese, the expression of giving or receiving have three verbs: あげる, もらう, and くれる. While the subject of あげる and くれる is the sender, くれる is used when the receiver is 私. In contrast, the subject of もらう is the receiver.

日本語には、授受表現として「あげる」「もらう」「くれる」の3つの動詞があります。「あげる」と「くれる」は「送り手」を主語にした表現ですが、「受け手」が「私」の場合は「くれる」を使います。一方、「もらう」は「受け手」を主語にした表現です。

【あげる・くれる】

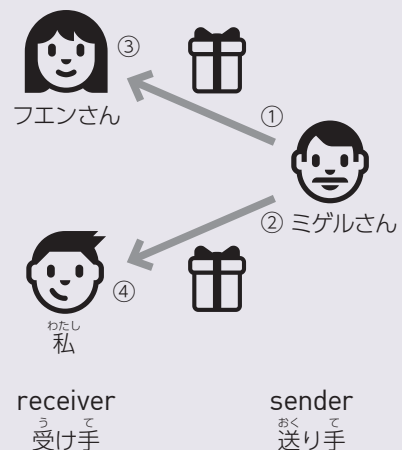
① ミゲルさんは、フエンさんにプレゼントをあげました。
Miguel-san gave Huyen-san a gift.

② ミゲルさんは、私にプレゼントをくれました。
Miguel-san gave me a gift.

【もらう】

③ フエンさんは、ミゲルさんにプレゼントをもらいました。
Huyen-san received a gift from Miguel-san.

④ 私は、ミゲルさんにプレゼントをもらいました。
I received a gift from Miguel-san.



3

S (plain-form ^{ふつうけい}普通形) と言っていました

アナさん、^{まえ}前に、^{や とり}焼き鳥が^{だいす}大好きだと言っていました。

I heard Ana-san say that she loves yakitori.

- This expression is used to share with others what people said.
- と is a particle used to quote details said by others. The plain-form is used for the quoted sentence.
- The information source of ～そうです can be anything from the TV or newspaper to the Internet. In contrast, when you say ～と言っていました, the information source is limited to what you have heard directly from someone.
- 人が言ったことを、ほかの人に伝えるときの言い方です。
- 「と」は引用を示す助詞です。人が言ったことの内容を「と」を使って引用しますが、そのとき、引用文は普通形を使います。
- 「～そうです」の情報源は、テレビや新聞、ネットなどで見聞きしたことなど、なんでもかまわないのに対して、「～と言っていました」の場合は、自分が直接聞いたことに限られます。

【例】 ▶ A: さっき、^{やまだ}山田さんから^{でんわ}電話がありましたよ。
You had a phone call from Yamada-san earlier.

B: ^{なに}何か言っていましたか？
What did he say?

A: またあとで^{でんわ}電話すると言っていました。
He said he would call you again later.

4

S (plain-form ^{ふつうけい}普通形) と思います

もっと、^{おも}思い出に残るものが^{おも}いいと思います。

I think it will be better to give her something more memorable.

- This expression is used to express one's opinion or judgment.
- The particle と is used to indicate the detail of 思います (思う) [I think]. Use the plain-form for quoted sentences using と.
- 自分の意見や判断を表す言い方です。
- 「思います (思う)」の内容を、助詞「と」を使って示します。「と」で引用される文は普通形を使います。

【例】 ▶ A: ^{あした}明日のパーティーは^{なんにん}何人ぐらい来^きますか？
How many people are coming to the party tomorrow?

B: ^{にん}10人ぐらいだと思^{おも}います。
I think about ten people.

A: ^{さとう}佐藤さん、来^くるでしょうか？
Will Sato-san come?

B: ^{いそが}忙しいと言^いっていましたから、来^こないと思^{おも}いますよ。
I heard that he was busy, so I doubt that he will come.

ぶんぽう
文法ノート

①

N1 という N2

ホアは「^{はな}花」という^{い み}意味です。
Hoa means "flower."

- This expression is used to introduce or explain to someone something you think they do not know or are hearing for the first time.
- ～という^{い み}意味 is used when you explain the meaning of a word. In this example, the person uses it to explain the meaning of her name.
- It can also be used in ～という^{りょうり}料理 (a dish called～), ～という^{みせ}店 (a store called～), and ～という^{ひと}人 (a person called～).
- ・ 相手がはじめて聞くものや、知らないだろうと思うものを紹介したり、説明したりするときに使います。
- ・ 「～という意味」は、言葉の意味を説明するときに使います。ここでは、自分の名前の意味を相手に説明するときに使っています。
- ・ ほかに、「～という料理」「～という店」「～という人」のように使います。

【例】 ▶ ベトナムのダナンという^{まち}町から^き来ました。
I came from a city called Da Nang City in Vietnam.

▶ 今は、^{いま}「^{とうきょう}東京イン」という^{はたら}ホテルで働いています。
Now, I work at a hotel called Tokyo Inn.

②

V- たばかりです

せんしゅう にほん き
先週、日本に来たばかりです。
I just came to Japan last week.

- This expression indicates that not much time has passed since something happened.
- It connects to the verb's タ-form.
- It is used with verbs, such as ^き来た (came), ^つ着いた (arrived), ^{かえ}帰った (left), ^{はじ}始めた (started), and ^た食べた (ate).
- ・ ある動作をして、まだあまり時間が経っていないことを表す言い方です。
- ・ 動詞のタ形に接続します。
- ・ 「来た」「着いた」「帰った」「始めた」「食べた」などの動詞と一っしょに使います。

【例】 ▶ A: ^{あいきどう}合気道は^{なが}長いんですか？
Have you been doing aikido for a long time?

B: いいえ、^{さいきん}最近、^{はじ}始めたばかりです。
No, I just started recently.

▶ さっき^{くうこう}空港に^つ着いたばかりです。
I just arrived at the airport not too long ago.

3

V- していました

ベトナムでは、ホテルで^{はたら}働いていました。

I used to work at a hotel in Vietnam.

- 『初級1』 explains that V-ています is used to indicate the present situation, such as ^{かいご しごと}介護の仕事をしています (I work as a caregiver for the elderly) and ^{はな}いけばなを習っています (I am learning flower arrangement). V-ていました indicates the past situation. In this example, it is used to describe the person's job at a certain time in the past.

- ・『初級1』では、「介護の仕事をしています。」「いけばなを習っています。」のように、「V-ています」が現在の状態を表すことを勉強しました。「V- していました」は、過去の状態を表しています。ここでは、過去のある時期の職業を言うときに使っています。

【例】 ▶ A: ^{くに}国ではどんな^{しごと}仕事をしていましたか？
What kind of work did you do back home?

B: ツアーガイドの^{しごと}仕事をしていました。
I worked as a tour guide.

4

それ／そこ < Discourse demonstratives ^{ぶんみゃくしじ}文脈指示 >

ジャワ島に、ジョグジャカルタという^{おお}大きい^{まち}町があります。ウォノソボは、そこから、バスで^{よ じかん}4時間ぐらいます。

There is a large city called Yogyakarta on the island of Java. Wonosobo is located about four hours by bus from the city.

- 『入門』 explains that それ and そこ can be used to indicate something that is close to the listener, such as ^たそれ、^た食べてもいいですか? (May I eat that?) and ^{かいぎしつ}そこは会議室です (That is a meeting room).
- それ and そこ can be used to indicate something you said, or something someone else said. そこ in the above example refers to ^{よ じかん}ジョグジャカルタ mentioned in the previous sentence. In other words, the person is saying that ^{よ じかん}ウォノソボは、ジョグジャカルタからバスで4時間ぐらいます。

- ・「それ」「そこ」は、「それ、食べてもいいですか?」「そこは会議室です。」のように、聞き手の近くにあるものを指すことを『入門』で勉強しました。
- ・「それ」「そこ」は、会話の中で自分で言ったことや、相手が言ったことを指すときにも使われます。上の例文での「そこ」は、前の文の「ジョグジャカルタ」を指しています。つまり、「ウォノソボは、ジョグジャカルタからバスで4時間ぐらいます。」と同じです。

【例】 ▶ A: ^{わたし}私の^{まち}町は、ストロマトライトが^{ゆうめい}有名です。
My city is famous for stromatolite.

B: それは何ですか?
What is that?

5

～て、～

～から、～ < Combine two sentences into one 2つの文を1つにする >

～けど、～

お茶の畑がたくさんあって、のんびりしています。

There are many tea fields, and it is relaxing.

ウランバートルは首都だから、都会ですよ。

Because Ulaanbaatar is the capital, it is an urban city.

首都ではないけど、とてもにぎやかです。

It is not the capital but a very lively city.

- ～て、～から、and ～けど are used to combine two sentences into one.
- ～て is used to list sentences. It can be used to simply list two sentences.
- ～から is used to describe causes or reasons.
- ～けど is used to connect two sentences in contrast with each other.
- ～から, and ～けど can be connected with the polite-form or the plain-form, such as 首都ですから／けど and 首都だから／けど. They can also be used to connect positive and negative sentences, such as 首都だから／けど and 首都ではないから／けど.
- 「～て」「～から」「～けど」は2つの文を1つにするときに使います。
- 「～て」は、文を並列するときに使います。単純に文を並べるときに使うことができます。
- 「～から」は、原因・理由を述べるときに使います。
- 「～けど」は、対比的な関係の2つの文をつなぐときに使います。
- 「～から」「～けど」は、「首都ですから／けど」「首都だから／けど」のように、丁寧形・普通形のどちらにも接続することができます。また、「首都だから／けど」「首都ではないから／けど」のように肯定・否定の文のどちらにも接続します。

【例】 ▶ 町の中心は、屋台がたくさんあって、にぎやかです。
The city center is lined with many food stands and is bustling.

▶ 町は山の中だから、空気がよくて、とても気持ちがいいんです。
Because the city is located in the mountains, the air is clean and very refreshing.

▶ 私の町は有名じゃないけど、とてもいい町です。
My city is not famous but it is a nice city.

ぶんぽう
文法ノート

1

N1 は N2 が

ナ A- です
イ A- いです ②えぐち かみ みじか
江口さんは、髪が短いです。

Eguchi-san has short hair.

- 『初級1』 Lesson 9 explains that the form of N1はN2が～です is used to explain the characteristics of a certain topic, such as 日本語は文法が難しいです (Grammar is a difficult part of learning Japanese). This lesson covers how to describe the external characteristics of people.
- N1 is used with a person, and N2 is used with a body part. Other expressions include 背が高い／低い (tall / short), 髪が長い／短い (have long hair / short hair), 手が大きい (have large hands), 目が黒い (have dark brown eyes), and 顔が丸い (have round face).
- It can also be used to qualify nouns, such as 髪が短い人 (a person with short hair) and 背が高い人 (a person who is tall).
- ・『初級1』第9課では、「日本語は文法が難しいです。」のように、あることについて、その特徴を説明するときに、「N1はN2が～です」の形を使うことを勉強しました。この課では、人について、外見上の特徴を説明するときの言い方を取り上げます。
- ・N1には人物、N2には身体部位を表す言葉がきます。「背が高い／低い」「髪が長い／短い」「手が大きい」「目が黒い」「顔が丸い」などの言い方があります。
- ・「髪が短い人」「背が高い人」のように、名詞を修飾する形にして言うこともできます。

【例】 ▶ かとう せ たか
加藤さんは、いちばん背が高いです。
Kato-san is the tallest.

▶ えぐち かみ みじか ひと
江口さんは、髪が短い人です。
Eguchi-san is the person with short hair.

2

V- ている + 人

ないうし ぼうし ひと
ナインさんは、帽子をかぶっている人です。

Naing-san is the person who is wearing a hat.

かとう ひと
加藤さんは、あそこで、コピーをしている人です。

Kato-san is the person who is making copies over there.

- This expression is used to explain a person's characteristics or a situation.
- 『初級1』 explains that V-ている is used to indicate present situations. Those are divided into two situations, ① a state resulting from a certain action and ② an ongoing action.
- ① indicates a state where the person is wearing a hat as a result of putting on the hat. It is also often used to describe clothing or accessories, such as ～を着ている (is wearing ~ (for clothing)), ～をはいている (is wearing ~ (for shoes, etc.)), ～をつけている (is wearing ~ (for accessories, etc.)), and ～をかけている (is wearing ~ (for glasses, etc.)).
- ② indicates ongoing actions, such as コピーをしている (be making copies) and 本を読んでいる (be reading a book).

- In this lesson, the sentence V-ています is changed to the plain-form V-ている to qualify 人. ナインさんは、帽子をかぶっています (Naing-san is wearing a hat) becomes 帽子をかぶっている人 (the person who is wearing a hat).

- 人の特徴や様子などを説明するときの言い方です。
- 「V- ている」は、現在の状態を表すことを『初級1』で勉強しました。「V- ている」が表す状態は、①ある動作の結果の状態、②現在行っている動作、の2つに分けられます。
- ①の場合は、帽子をかぶった結果、現在帽子をかぶった状態であることを表しています。ほかにも、「～を着ている」「～をはいている」「～をつけている」「～をかけている」など、服装や身につけているものを言うときによく使われます。
- ②の場合は、「コピーをしている」「本を読んでいる」のように、現在行っている動作を表します。
- この課では、「V- ています」を、普通形「V- ている」にして、「人」を修飾しています。「ナインさんは、帽子をかぶっています。」は、「帽子をかぶっている人」となります。

【例】 ▶ A: 江口さんはどの人ですか?
Which person is Eguchi-san?

B: あの髪が短くて、ひげをはやしてる人ですよ。
Eguchi-san is the person who has short hair and a beard.

▶ ムックさんは、あそこで先生と話している人です。
Mook-san is the person who is talking with a teacher there.

3

S よ

原さんは、座って、本を読んでいる人ですよ。
Hara-san is the person who is sitting down reading a book.

- よ can be added to the end of a sentence to communicate information that is new to the other person or that they do not know. In this example, one person comes into the room looking for someone. Another person describes the person being looked for, using よ.
- In the phrases 危ないですよ (Please watch out) and 車が来ますよ (A car is coming), よ is also used to alert the other person.
- ね is used to confirm with the other person or to express sympathy, as explained in 『入門』 and 『初級1』 Lesson 4. In the example below, the person confirms by saying あの人ですね (Is that the person?) after being told where Tanaka-san is.
- 「よ」は、文末について、相手にとって新しい情報や、相手が知らない情報を伝えるときに使われます。ここでは、人を探しに来た人に、どの人かを教えるときに使っています。
- 「危ないですよ。」「車が来ますよ。」のように、相手に注意を呼びかけるときにも使われます。
- 一方、「ね」は相手に確認するときや、共感を示すときに使うことを『入門』や『初級1』第4課で勉強しました。下の例文では、田中さんの所在を教えてもらったあとで、AさんがBさんに「あの人ですね。」と確認しています。

【例】 ▶ A: すみません。田中さんは、どの人ですか。
Excuse me. Which person is Tanaka-san?

B: あそこに座ってる人ですよ。
It is the person who is sitting over there.

A: あの人ですね。ありがとうございます。
Is that the person? Thank you.

4

Sし、～

みふねとしろう えんぎ じょうず ほんとう
三船敏郎は、演技が上手だし、本当にかっこいいです。

Mifune Toshiro is good at acting and very cool.

- This expression is used to express one's impressions or opinions with reasons and grounds.
- It connects to both the polite-form and the plain-form. This lesson covers examples connected to the plain-form of adjectives.
- ～し is used when there are several reasons and grounds. In the example, the person cited 演技が上手だ (good at acting) as one of several reasons. As shown below, ～し can also be used to list several reasons.

- 理由や根拠を挙げて、感想や意見を言うときの言い方です。
- 丁寧形・普通形のどちらにも接続します。この課では、形容詞の普通形に接続する例を取り上げます。
- 「～し」は、理由や根拠が複数あるときに使われます。例文では、「演技が上手だ」を複数ある理由のうちの1つとして言っています。下の例文のように、「～し」は複数の理由を挙げることもできます。

れい わたし あむろ な み え す うた じょうず
【例】 ▶ 私は安室奈美恵が好きです。かっこいいし、歌もダンスも上手だし。
I like Amuro Namie. She is cool and sings and dances very well.

ぶんぽう
文法ノート

①

S1 ので、S2

きょう じてんしゃ き の
今日は自転車^{じてんしゃ}で来た^きので、飲^のめないんです。

I cannot drink because I came by bicycle today.

- This expression is used to give a reason. In this lesson, it is used to give a reason why the person cannot eat or drink and must reject the offer.
- It connects to the polite-form and the plain-form. This lesson covers examples where it connects to the plain-form. Nouns and ナ-adjectives are changed to Nな／ナA-なので、～.
- Another way to give a reason is から. Although you can also say 自転車^{じてんしゃ}で来た^きから、飲^のめないんです, ので is a more polite and soft way of giving a personal reason, such as 今日^{きょう}は自転車^{じてんしゃ}で来た^き (I came by bicycle) and ベジタリアンだ (I am a vegetarian).
- 理由を言うときの言い方です。この課では、食べられない／飲めない理由を言って断るときに使っています。
- 「ので」は、丁寧形にも普通形にも接続しますが、この課では、普通形に接続する場合を取り上げます。名詞とナ形容詞は、「Nな／ナA-なので、～」となります。
- 理由を言う表現には、ほかに「から」があります。「自転車^{じてんしゃ}で来た^きから、飲^のめないんです。」と言うこともできますが、「今日^{きょう}は自転車^{じてんしゃ}で来た^き」「ベジタリアンだ」など、個人的な理由を言う場合には、「ので」のほうが丁寧で、ソフトな言い方になります。

【例】 ▶ ベジタリアン^{れい}なので、肉^{にく}とか魚^{さかな}はだめなんです。
Because I am a vegetarian, I do not eat meat or fish.

▶ この店^{みせ}は有名^{ゆうめい}なので、いつも混^こんでいます。
Because this restaurant is popular, it is always crowded.

▶ ここは安^{やす}いので、よく来^きます。
I come here often because it is inexpensive.

②

S よね

おすし、わさび^{はい}、入^{はい}ってますよね。

This sushi has wasabi in it, doesn't it?

- This expression is used to confirm with the other person about something you think.
- おすし、わさび^{はい}、入^{はい}ってますか? (Does this sushi have wasabi in it?) is used because the person does not know if sushi contains wasabi. わさび^{はい}、入^{はい}ってますよね (It has wasabi in it, doesn't it?) is used to confirm because the person thinks sushi contains wasabi.
- 自分がそうだと思っていることを相手に確認するときの言い方です。
- 「おすし、わさび、入^{はい}ってますか?」は、おすしにわさびが入^{はい}っているかどうかわからないので聞いているのに対して、「わさび、入^{はい}ってますよね。」は、おすしにはわさびが入^{はい}っているものだと思います、念のため確認しています。

【例】 ▶ A: 定食のご飯は、おかわりできますよね。
I can get free refills of rice for the set meal, right?

B: はい、できますよ。
Yes, you can.

3

Nで～

A: テーブルと座敷がございしますが…。
We have table and tatami seating.

B: テーブルでお願いします。
I will take table seating.

- When you are asked what is good and which is better, you say Nで to answer with what you picked. In this lesson, it is used to communicate the person's wishes to restaurant staff at a restaurant, such as seat and menu.
- Nで is often used by adding お願いします (I will take N), だいじょうぶです (I am fine with N), and いいです (I am good with N), but it can also be used alone.
- 何がいいかや、どちらがいいかたずねられたときに、選んだものを答えるときには、「Nで」を使います。この課では、レストランで店員に席やメニューなどの希望を伝えるときに使っています。
- 「お願いします。」「だいじょうぶです。」「いいです。」などをつけて使うことが多いですが、「Nで。」だけで使うこともできます。

【例】 ▶ A: ご飯の量、大盛りにしますか？
Would you like an extra-large portion of rice?

B: 普通でだいじょうぶです。
I am fine with a normal portion.

▶ A: ミックスフライ定食がおすすめです。
The set meal with assorted fried food is recommended.

B: じゃあ、それで。
Okay. I will take it.

4

ナ A- な	のは、N です
イ A- い	
V- る	

人気があるのは、お刺身定食です。
A popular order is the sashimi set meal.

- These expressions are used to say N as new information to the other person. The precondition for N comes before ～のは.
- In this example, the person uses it to answer the question about popular dishes and recommended dishes.

第 3 課 アレルギーがあるので、食べられないんです

- N を新しい情報として相手に伝えるときの言い方です。「～のは」の前には、N について前提となる説明がきます。
- ここでは、人気がある料理やおすすめの料理を聞かれて、答えるときに使っています。

【例】 ▶ A : ^{なに}何がおいしいですか？
What is delicious here?

B : この店^{みせ}でおいしいのは、親子丼^{おやこどん}ですよ。
This restaurant has tasty *oyako-don* [rice bowl with chicken and eggs].

▶ よくみんなが注文^{ちゅうもん}するのは、ミックスフライ^{ていしょく}定食です。
Many people orders the set meal with assorted fried food.

ぶんぽう
文法ノート

①

N なら、～

A: この^{ちか}近くに、^{みせ}おすすめの店がありますか？
Are there any restaurants you recommend around here?

B: この^{ちか}近なら、「^{へいべえ}平兵衛」がおすすめです。
I recommend Heibe as a restaurant near here.

- This expression is used to answer a person's question while referring to their words. N is the keyword the other person said. In this example, it is used to answer a question to recommend a restaurant.

・質問に答えるときに、相手の言葉を引用して、答えるときの言い方です。N には、相手が言った内容のキーワードとなる言葉がきます。ここでは、おすすめの店を聞かれて、答えるときに使っています。

【例】▶ A: おいしい^やラーメン屋さん、^し知りませんか？
Do you know any restaurants that serve tasty ramen?

B: おいしい店なら、「^{みせ}千歩」だね。
I recommend Sempo for tasty ramen.

▶ A: ^{やす}安く^{ひる}お昼^{はん}ご飯が^た食べたいんですけど…。
I would like to eat inexpensive lunch.

B: ^{やす}安い店^{みせ}がいいなら、「^た田山^{やしよくどう}食堂」かな。^{やす}安いし、おいしいよ。
For an inexpensive lunch, I recommend Tayama Shokudo because it is cheap and delicious.

②

V-て、～

V-ないで、～

< Manners ^{ほうほう}方法 >

こちらの^{やさい}野菜の^{てん}天ぷらは、つゆにつけて^た食べてください。
Please eat vegetable tempura with the tempura dipping sauce.

エビはつゆにつけないで、^{しお}塩を^たかけて食べてください。
Please do not dip shrimp in the tempura dipping sauce. Please sprinkle salt to enjoy.

- These expressions are used to explain how to eat a dish or how to drink. V-て/V-ないで is used to describe in what state the person takes the next action.

- V-て、～ is used when the person is doing the next action in that state.

- V-ないで、～ is used when the person is doing the next action while not in that state. で is added to the verb's ナイ-form.

・料理の食べ方や飲み方などの方法を説明するときの言い方です。「V-て/V-ないで」は、次に続く動作をどのような状態でするかを述べることができます。

・「V-て、～」は、その状態で、次の動作をするを述べるときに使います。

・「V-ないで、～」は、そうしないで、次の動作をするを述べるときに使います。動詞のナイ形に「で」をつけます。

【例】 ▶ サラダには、このドレッシングをかけて食べてください。
Please use this dressing to eat the salad.

▶ この果物は、皮をむかないで、そのまま食べられます。
You can eat this fruit as is without peeling.

3

V- ちゃだめです

一度に、そんなにたくさんお肉を入れちゃだめですよ。
Do not put in so much meat at once.

- This expression is used to describe something that should not be done.
- V-ちゃだめです is a shortened form of V-てはだめです. It is a casual form of speech. If the verb's テ-form is V-で as in 飲んで and 泳いで, V-じゃ is used as in 飲んじゃ and 泳いじゃ.
- 相手に、してはいけないことを伝えるときの言い方です。
- 「V- ちゃだめです」は、「V- てはだめです」の縮約形（縮めて言う形）です。話し言葉で使われるカジュアルな言い方です。「飲んで」「泳いで」のように、動詞のテ形が、「V- で」となる動詞の場合は、「飲んじゃ」「泳いじゃ」のように「V- じゃ」となります。

【例】 ▶ そんなにたくさんしょうゆをかけちゃだめですよ。
Don't add so much soy sauce.

▶ A：あつ、これはもう古いから、食べちゃだめです。
Oh, this is old, so don't eat it.

B：そうなんですか。
Is that so?

4

V- してから、～

うどんは、お肉と野菜を食べてから、入れましょう。
Let's add udon after eating meat and vegetables.

- This expression is used to clearly explain the order of actions.
- V-してから、～ is used to say that the person will do the action V first and then do the next action.
- It connects to the verb's テ-form.
- 動作の順番をはっきり言うときの言い方です。
- 「V- してから、～」は、V の動作を最初にして、それから次の動作をすることを言います。
- 動詞のテ形に接続します。

【例】 ▶ お好み焼きは最初に具をよく混ぜてから、焼きます。
Mix the ingredients well first and then cook the okonomiyaki.

5

S1 が、S2

お店は新しくてきれいですが、お昼は混んでいます。

The store is new and clean but is crowded during the lunch hour.

- 〜が is used to connect two sentences in contrast to each other.
- 『初級1』 Lesson 5 explains that 〜けど is used to express contrast. 〜けど is often used in the spoken language. In contrast, 〜が is often used in writing and in formal settings.
- 「〜が」は、対比的な2つの文をつなぐときに使います。
- 『初級1』第5課では、対比を表すときに「〜けど」を使うことを勉強しました。「〜けど」は話し言葉で使われることが多いです。それに対し、「〜が」は書き言葉で使われたり、改まった場面で使われたりすることが多いです。

【例】 ▶ 料理はとてもおいしかったです、少し値段が高かったです。

The dishes were very tasty but slightly expensive.

ぶんぽう
文法ノート

①

V-(られ)ます < Potential-form 可能形① >

しんせん た
新鮮なカニとかウニとか食べられますよ。
You can eat fresh crabs and sea urchins.

- 『初級1』 Lesson 5 explains that “the dictionary-form verb+ことができます” is used to express that a certain action is possible because of the situation, such as この店では、おいしいそばを食べることができます (You can eat delicious *soba* at this restaurant). 食べることができます can also be expressed by the form of the verb 食べられます (食べられる).
- This form is called the potential-form. The potential-form is used to describe the ability and possibility of something.
- The transitive verb sentence NをV changes to NがV-(られ)ます when the verb takes the potential-form. カニを食べる (I eat crabs) is said as カニが食べられる (I can eat crabs).
- ・『初級1』第5課では、「この店では、おいしいそばを食べることができます。」のように、「動詞の辞書形+ことができます」がある状況において可能なことを表すことを勉強しました。「食べることができます」は、「食べられます (食べられる)」という動詞の形を使って言うこともできます。
- ・このときの動詞の形を可能形といいます。可能形は、できることを表します。
- ・他動詞の文「NをV」は、動詞が可能形になると、「NがV-(られ)ます」となります。「カニを食べます。」は、「カニが食べられます。」のようになります。

【例】 ▶ おきなわ あたた はる あき およ
沖縄は、暖かいから、春から秋まで泳げるよ。シュノーケリングもできるし。
Because it is warm in Okinawa, people can swim from spring to fall besides snorkeling.

▶ きょうと ふる まち てら じんじゃ み
京都は古い町で、お寺とか神社がたくさん見られるよ。
Kyoto is an old city, where you can visit many temples and shrines.

◆ How to make the potential-form (affirmative) 可能形の作り方 (肯定)

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	potential-form 可能形	
1 グループ	-u	-e する	つく (tsukur + u) → つくれる (tsukur + e + する) の 飲む (nom + u) → のみ飲む (nom + e + する) およ 泳ぐ (oyog + u) → およみ泳げる (oyog + e + する)
2 グループ	-る	-rare する	み 見る → みられる (みれる*) た 食べる → 食べられる (食べれる*)
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		する → できる くる → こられる (これる*)

* The Group 2 verbs and 来る of the Group 3 can be used without ら, such as 見れる and 食べれる, 来れる。
2 グループの動詞と3 グループの動詞「来る」は、「見れる」「食べれる」「来れる」のように、「ら」がつかない言い方もあります。

2

～ところ

あそ 遊ぶところがありますか？

Is there a place we can play?

- ところ is a word that indicates a place. By adding words before ところ, you can explain what the place is like, such as 遊ぶところ (a place where one can play), 景色がきれいなところ (a place with beautiful views), 食べ物がおいしいところ (a place with delicious food), and 買い物ができるところ (a place where one can shop).

・「ところ」は、場所を意味する言葉です。「ところ」の前に、どんな場所かを表す言葉をつけて、「遊ぶところ」「景色がきれいなところ」「食べ物がおいしいところ」「買い物ができるところ」のように、場所を説明することができます。

【例】 ▶ 一日、ゆっくりできるところに行きたいです。
I want to go to a place where we can relax all day.

▶ A：大阪はどんなところですか？
What is Osaka like?

B：にぎやかで、食べ物がおいしいところです。
It is a place that is lively and has delicious food.

3

S (plain-form 普通形)

って 聞きました
って 言っていました

うどんがおいしいって聞きました。
I heard that udon is delicious.

バスが安くて便利だって先輩が言ってました。
An older colleague said the bus was inexpensive and convenient.

- These expressions are used when you tell someone about something you have heard from others, the reputation, rumors, or news that you have heard.

- In 『初級1』 Lesson 18, we learned the expression “S (plain-form) と言っていました”. と, which is used to quote details, becomes って in the casual spoken language.

- The sentence can end with って only, such as うどんがおいしいって (I heard that udon is delicious).

・ 評判や噂、ニュースなど自分が聞いたことや、ほかの人が言っていたことを、人に伝えるときの言い方です。

・ 『初級1』 第18課では、「S (普通形) と言っていました」という言い方を勉強しました。引用を示す「と」は、カジュアルな話し言葉では「って」となります。

・ 「うどんがおいしいって。」のように「って」だけで使うこともできます。

【例】 ▶ 友だちが、秋の日光は渋滞して大変だって言っていました。
A friend of mine said Nikko during fall was very crowded and hard to get around.

▶ 京都は豆腐料理が有名だって聞きました。
I heard that Kyoto is famous for dishes using tofu.

▶ A : 田中さんもいっしょに旅行、行きたいって。
Tanaka-san said he wants to come with us on a trip.

B : そうですか。
Oh, really?

4

【interrogative 疑問詞】V- たらいいですか？

日光に行くんですけど、何で行ったらいいですか？

I am going to Nikko. How should I go there?

- This expression is used to seek advice from the other person about the means, method, or way to handle the situation. In this lesson, it is used to seek advice for the means of transportation and lodging at the travel destination, as well as what to bring.
- Add ら to the verb's タ-form to change it to たら and add いいですか? (*The form of V-たら will be covered in Lesson 7 in detail.)
- It is used with interrogative words such as 何を (what), いつ (when), どこに (where), and どうやって (how).
- 手段や方法、対処の仕方について、相手にアドバイスを求めるときの言い方です。この課では、旅行先での交通手段や、宿泊先、準備するものなどをアドバイスしてもらうために使っています。
- 動詞のタ形に「ら」をつけて、「たら」にしてから、「いいですか?」をつけます。(※「V-たら」の形については、第7課で詳しく取り上げます。)
- 「何を」「いつ」「どこに」「どうやって」などの疑問詞といっしょに使います。

【例】▶ A : どんなところに泊まったらいいですか？
What type of place should I stay?

B : 民宿がおすすめだよ。
I recommend staying at a private lodging.

▶ お土産は、どこで買ったらいいいですか？
Where should I buy souvenirs?

5

V- た	ほうがいいです
V- ない	

厚い上着を持って行ったほうがいいですよ。

I suggest bringing a heavy jacket when you go.

できれば、日曜日は行かないほうがいいですよ。

I suggest not going on Sunday if possible.

- These expressions are used to give advice.
- V-たほうがいい connects to the verb's タ-form to express advice on what the person should do.
- V-ないほうがいい connects to the verb's ナイ-form to express advice on what the person should not do.

- 『初級1』 Lesson 16 explains that V-るといい is used to give casual advice. In contrast, V-た／ないほうがいい is used to give slightly stricter advice compared to V-るといい. It suggests that something inconvenient will happen if the person does not follow the advice.

- アドバイスするときの言い方です。
- 「V- たほうがいい」は、動詞のタ形に接続して、したほうがいいことのアドバイスを表します。
- 「V- ないほうがいい」は、動詞のナイ形に接続して、しないほうがいいことのアドバイスを表します。
- 『初級1』第16課では、軽いアドバイスをするとときに「V- るといい」を使うことを勉強しました。「V- た／ないほうがいい」は、「V- るといい」に比べてやや強めのアドバイスで、そうしないと不都合が生じるというニュアンスを含んでいます。

【例】 ▶ あのレストランは人気なので、予約して行ったほうがいいですよ。
The restaurant is popular, so I recommend making a reservation beforehand.

▶ お土産は、ここで買わないほうがいいですよ。
I suggest not buying souvenirs here.

ぶんぽう
文法ノート

①

V- るつもりです

あした ちゅうぜんじこ い
明日は、中禅寺湖に行くつもりです。
I am going to Lake Chuzenji tomorrow.

- This expression is used to say things the person is going to do or describe a specific schedule or plans. In this example, the person uses it to talk about where they will go during the trip.
- This lesson only covers examples connecting to dictionary-form verbs. It can also be connected to ナイ-form verbs to say something the person is not going to do.
- V-るつもりです is used to describe more specific plans. V-たいです is used to describe something that the person simply wants to do regardless of if it is possible.

- そうしようと思っていることや、具体的に考えている予定・計画を述べるときの言い方です。ここでは、旅行中にどこに行くか予定を話すときに使っています。
- ここでは、動詞の辞書形に接続する例を扱いますが、ナイ形に接続して、しないことを言うこともできます。
- 「V- るつもりです」は、より具体的な予定を述べる言い方ですが、「V- たいです」は、実現できるかどうかにかかわらず、単にしたいことを述べる言い方です。

【例】 ▶ A : 休みはどうしますか？
What are your plans for your day off?

B : 箱根に行くつもりです。
I am going to Hakone.

▶ 時間がないので、神社には行かないつもりです。
I will not go to see the shrine because I do not have the time.

②

V -(られ)て、～

V -(られ)なくて、～

いろいろなところに行けて、よかったです。
I am glad that I went to a lot different places.

ショーが見られなくて、残念でした。
I was disappointed that I couldn't watch the show.

- These expressions are used to describe the speaker's impressions, stating what they could or could not do as a reason. In many cases, the potential-form verbs are used to give the reason.
- It is said by changing the potential-form verbs to テ-form or the form of ～なくて.
- When you want to say something you were able to do, say 行けて (I could go) and 見られて (I could see). To say something you were not able to do, say 行けなくて (I could not go) and 見られなくて (I could not see).
- The words that express feelings are used in the latter part of sentences, such as 楽しかった (it was fun), おもしろかった (it was interesting), 感動した (it was impressive), and つまらなかった (it was boring).

- できたことや、できなかったことを理由として述べてから、感想を述べる言い方です。動詞の可能形を使って、理由を言うことが多いです。
- 動詞の可能形をテ形または「～なくて」の形にして、言います。
- できたことを言うときは「行けて」「見られて」、できなかったことを言うときは「行けなくて」「見られなくて」のようになります。
- 後ろに続く文には、「楽しかった」「おもしろかった」「感動した」「つまらなかった」などのように、自分の気持ちを表す言葉がきます。

【例】 ▶ ^{きれい}きれいな夕日^{ゆうひ}が見^みられて、感^{かん}動^{どう}しました。
It was impressive that I could see a beautiful sunset.

▶ ^{きんかくじ}金閣寺^いに行けなくて、残^{ざん}念^{ねん}でした。
I was disappointed that I could not go to Kinkakuji Temple.

3

S1 し、S2 し、～

^{うみ}海^{およ}で泳^{ふね}げたし、船^のに乗^{たの}れたし、楽し^{たの}かったです。
I had fun swimming in the ocean and riding a boat.

- Lesson 2 explains that ～し is added to adjectives, such as ^{うた}かっこいいし、歌^{しょうず}もダンスも上手^うだし (She is cool and sings and dances very well) to cite some reasons. This lesson mainly covers the examples of adding ～し to the potential-form verbs.
- It connects to the plain-form and the polite-form verbs. This lesson covers the examples of the plain-form.
- 第2課では、理由を挙げるときに、「かっこいいし、歌もダンスも上手だし」のように形容詞に「～し」をつけて言うことを勉強しました。この課では、動詞の可能形に「～し」をつける例を中心に扱います。
- 普通形・丁寧形に接続します。ここでは、普通形の例を取り上げます。

【例】 ▶ ^{おんせん}温泉^{はい}にも入^{はい}れたし、ゆっく^{はい}りでき^{はい}たし、よ^{はい}かったです。
I am glad that I was able to bathe in the hot springs and relax.

▶ ^{おきなわ}沖縄、いいですね。海^{うみ}で泳^{およ}げるし、お^うい^たしいものも食^たべられるし。
I agree that Okinawa is nice. You can swim in the ocean and eat delicious food.

◆ How to make the plain potential-form 普通形の可能形の作り方

	non-past 非過去	past 過去
	V- る (dictionary-form 辞書形)	V- た (タ-form タ形)
affirmative 肯定	^{およ} 泳 ^{およ} げる I can swim.	^{およ} 泳 ^{およ} げた I could swim.
	^た 食 ^た べられる I can eat.	^た 食 ^た べられた I could eat.
	V- ない (ナイ-form ナイ形)	V- なかった
negative 否定	^{およ} 泳 ^{およ} げない I cannot swim.	^{およ} 泳 ^{およ} げなかった I could not swim.
	^た 食 ^た べられない I cannot eat.	^た 食 ^た べられなかった I could not eat.

4

V-る	
V-ている	とき、～
V-た	

みち ある 道^{みち}を歩いているとき、リス^みを見ました。
I saw a squirrel while walking on the street.

ウミネコが^{ちか}近く^きに来たとき、ちょっとこわかったです。
It was a bit scary when a black-tailed gull came near me.

- 『初級1』 Lesson 15 explains that とき is used to indicate a certain point in time or a situation, such as 熱^{ねつ}があるとき、この薬^{くすり}を飲んでください (Please take it when you have a fever).
- V-ているとき、～ indicates that something happens while the action of V is continued as in the example ①.
- V-るとき、～ indicates that something happens right before the action of V will be taken as in the example ②.
- V-たとき、～ indicates that something happens immediately after the action of V was taken as in the example ③.
- ・『初級1』第15課では、「熱があるとき、この薬を飲んでください。」のように、「とき」がある時点や状況を示すことを勉強しました。
- ・「V-ているとき、～」は、①のようにVの動作を継続している間に、何かが起こることを表します。
- ・「V-るとき、～」は、②のようにVの動作をする直前に、何かが起こることを表します。
- ・「V-たとき、～」は、③のようにVの動作をした直後に、何かが起こることを表します。

【例】 ▶ ① 富士山^{ふじさん}に登^{のぼ}っているとき、空^{そら}が晴^はれました。
The sky cleared up while I was climbing Mt. Fuji.

▶ ② 富士山^{ふじさん}に行くとき、バス^いに乗り^のました。
I got on a bus when I went to Mt. Fuji.

▶ ③ 家^{いえ}に着^ついたとき、疲^{つか}れて動^{うご}けませんでした。
When I got home, I was too tired to move.

5

【person 人^{ひと}】と【number of people 人数^{にんずう}】で

とも ふたり 友^{とも}だちと2人^{ふたり}でハウステンボス^{い き}に行^いって来^きました。
I went to Huis Ten Bosch with a friend of mine.

- This expression is used to say who you do an activity with and how many people there are. 2人^{ふたり} of 友^{とも}だちと2人^{ふたり}で is the total number of people including yourself.
- 【person】と can be used to list several people as in the example.
- ・ いっしょにする相手と人数を言うときに使います。「友だちと2人で」の「2人」は、自分も入れた人数です。
- ・ 「【人】と」は、例文のように、複数の人を並べて言うことができます。

【例】 ▶ 今度^{こんど}、今田^{いまだ}さんとバイ^{にん}さんと3人^{ひ がえ}で日帰^{りょこう}り旅行^いに行きます。
The three of us, Imada-san, Bai-san, and I, are going on a day trip together soon.

ぶんぽう
文法ノート

1

～たら、～

あめ ふ ぼんおど にちようび
雨が降ったら、盆踊りは日曜日にやるよ。

If it rains, the *Bon Odori* dance will be held on Sunday.

ぼんおど お いざかや い
盆踊りが終わったら、いっしょに居酒屋に行きましょう。

After the *Bon Odori* dance, let's go to an *izakaya* together.

- This expression is used when assuming that a certain event occurred. It is divided into two situations.

- ① It is not certain whether the event will occur. As with 雨が降^{あめ}つたら^ふ, it is based on an assumption. もし (if) can be added at the beginning of a sentence (hypothetical condition).
- ② It is previously determined that the event will occur. In the above sentence, the person used it to say what they will do after the *Bon Odori* dance (fixed condition).

- ～たら is created by adding ら to the past tense plain-form of nouns, イ-adjectives, ナ-adjectives, and verbs.

・ あることが起こったことを前提とする言い方です。次の2つの場合に分けられます。

- ① そのことが起こるかどうかが決まっていない場合です。「雨が降^{あめ}つたら^ふ」のように、仮定して言うときに使います。文頭に「もし」をつけて、言うことがあります。(仮定条件)
- ② そのことがらが起こることがあらかじめ決まっている場合です。上の文では、盆踊りが終わったあと何をするかを言うときに使っています。(確定条件)

・ 「～たら」は、名詞、イ形容詞、ナ形容詞、動詞の普通形の過去の形に「ら」をつけて作ります。

【例】 ▶ もし、わからないことがあったら、いつでも質問^{しつもん}してください。
If you have any questions, please ask me anytime.

▶ 6時^じになったら、仕事^{しごと}を終わりにしてください。
Please finish working at six o'clock.

▶ 暇^{ひま}だったら、ちょっと手伝^{てつだ}ってください。
If you have time, please help me.

◆ How to make the phrases using 〜たら 「〜たら」の作り方

	affirmative 肯定	negative 否定
noun 名詞	N だったら あめ 雨だったら If it rains	N じゃなかったら あめ 雨じゃなかったら If it does not rain
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- だったら たいへん 大変だったら If it is hard	ナ A- じゃなかったら たいへん 大変じゃなかったら If it is not hard
イ-adjective イ形容詞	イ A- かったら てんき わる 天気が悪かったら／よかったら If the weather is bad / nice	イ A- くなかったら てんき わる 天気が悪くなかったら／よくなかったら If the weather is not bad / not nice
verb 動詞	V- たら あめ ふ 雨が降ったら If it rains	V- なかったら あめ ふ 雨が降らなかったら If it does not rain

2

V- (ら)れます < Passive 受身① >

しちがつじゅうよっか 7月14日、「ひかりホール」において、コンサートが開催されます。
 A concert will be held at Hikari Hall on July 14th.

- When announcing information about concerts and events, the event is used as the subject instead of the person holding the event (agent). This is because the important topic is what will be held. The passive-form of verbs is used.

① 来週、「ひかりホール」で、(だれかが) コンサートを開催します。(Original sentence)
 (Someone) is holding a concert at Hikari Hall next week.

② 来週、「ひかりホール」で、コンサートが開催されます。(Passive sentence)
 A concert will be held at Hikari Hall next week.

- The person who is holding the a concert is used as the subject of the sentence ①. In comparison, the subject of the sentence ② is コンサート [concert]. 開催されます [される] (be held) is the passive-form of the verb, 開催します [する] (hold).
- In this lesson, the goal is to be able to listen to and understand the expressions often used for the announcement of events, such as 開催される (be held), 行われる (be conducted), and 開かれる (be convened). These expressions are used in formal notices and announcements. In everyday conversation, you say, 7月14日に、ひかりホールで、コンサートがあります (There is a concert at Hikari Hall on July 14).
- How to make the passive-form is shown in the table on the next page. れる is added to the Group 1 verbs and られる is added to the Group 2 verbs.
- There are several usages of passive-forms. 『初級2』 will cover passive-forms with a step-by-step guide.

- コンサートなどのイベント開催のお知らせでは、イベントの実施者（動作主）ではなく、実施されるイベントを主語にして情報を伝えます。何があるかが重要だからです。このとき、動詞の「受身」の形を使います。

① 来週、「ひかりホール」で、(だれかが) コンサートを開催します。(元の文)

② 来週、「ひかりホール」で、コンサートが開催されます。(受身の文)

①の文の主語は、コンサートを実施する人です。それに対して、②の文の主語は「コンサート」です。「開催されます(される)」は、動詞「開催します(する)」の受身の形です。

- この課では、イベントのお知らせによく使われる「開催される」「行われる」「開かれる」が、聞いてわかることが目標です。これらの言い方は、フォーマルなお知らせやアナウンスで使われます。日常会話では、「7月14日に、ひかりホールで、コンサートがあります。」と言います。
- 受身の作り方は、下の表のとおりです。1グループの動詞には語尾に「れる」、2グループの動詞には語尾に「られる」がつけます。
- 「受身」にはいろいろな用法があり、『初級2』の中で、これから少しずつ学習していきます。

【例】 ▶ 明日、18時から、^{かいがん}海岸で、^{はなびたいかい}花火大会が^{おこな}行われます。
The fireworks will be held on the seashore from 6 p.m. tomorrow.

▶ 月に1回、^{こうえん}公園でフリーマーケットが^{ひら}開かれます。
A flea market is held at the park once a month.

◆ How to make the passive-form ① 受身の作り方①

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	passive-form 受身形	
1グループ	-u	-a + れる	^{おこな} 行 ^う (okona + u) → ^{おこな} 行 ^わ れる (okona + wa + れる) ^{ひら} 開 ^く (hirak + u) → ^{ひら} 開 ^か れる (hirak + a + れる)
2グループ	-る	-られる	^み 見 ^る → ^み 見 ^ら れる
3グループ	irregular conjugation 不規則活用		^{かいさい} する／ ^{かいさい} 開催 ^{する} → ^{かいさい} さ ^る れる／ ^{かいさい} 開催 ^さ れる ^く 来 ^る → ^く 来 ^ら れる

3

V- (られ)ます < Potential-form 可能形② >

ほんおど かんたん おど
盆踊りは簡単だから、だれでも踊れますよ。

Bon Odori dance is easy, and anyone can dance along.

- This expression is used to express ability.
- Lesson 5 explains how to make the potential-form. The potential-forms have two usages, which are ① expressing ability using a person as the subject and ② stating a certain action is possible because of the situation. The example provided in Lesson 5, 北海道では、新鮮なカニとかウニとか食べられますよ (You can eat fresh crabs and sea urchins in Hokkaido), is usage ②. This lesson covers usage ①.
- 能力を表す言い方です。
- 可能形の作り方は、第5課で勉強しました。可能形には、①人を主語としてその能力を表す、②場所などを取り上げて、その場所で可能なことを表す、2つの用法があります。第5課で勉強した「北海道では、新鮮なカニとかウニとか食べられますよ。」は②の用法です。この課では①の用法を勉強します。

れい
【例】 ▶ A：何か楽器ができますか？
Can you play any instruments?

ひ
B：ギターが弾けます。
I can play the guitar.

ぶんぽう
文法ノート

①

もう V- ました
まだ V- て (い) ません

A : スピーチコンテストは、もう始^{はじ}まりましたか？
Has the speech competition started already?

B : まだ始^{はじ}まってません。
No, it has not started yet.

- As explained in 初級^{しよきゆう}1 Lesson 8, もう means already or yet. It is used to describe that an action has been completed by using “もう + positive sentence”. まだ is used as “まだ + negative sentence” to describe that an action has not been completed.
- In this lesson, these expressions are used to ask and answer questions about the start and the close of an event.
- Negative sentences in “まだ + negative sentence,” use the form of V-ていません. However, you can also say まだです (Not yet) to answer a question simply.
- ・「もう」は、『初級1』第8課でも勉強しましたが、「すでに」という意味で、「もう+肯定文」の形で動作が完了したことを表します。「まだ」は「まだ+否定文」の形で、動作が完了していないことを表します。
- ・この課では、イベントの開始や終了について質問したり答えたりするときに、使われています。
- ・「まだ+否定文」の中の否定文では、「V-ていません」の形を使います。ただし、質問に簡単に答える場合は「まだです。」と言うこともできます。

【例】 ▶ A : 準備^{じゆんび}は、もう終^おわりましたか？
Have you finished getting ready yet?

B : まだ終^おわっていません。あと、少^{すこ}しかかります。
No, not yet. I need a little more time.

②

まだ V- ます

イベント、まだやってますか？
Is the event still going yet?

- まだ also means still now, and “まだ + positive sentence” is used to express that the state is continuing.
- ・「まだ」には「今もなお」という意味もあり、「まだ+肯定文」の形で、その状態が継続していることを表します。

【例】 ▶ A : お菓子^{かし}、まだありますか？
Are there still any sweets left?

B : すみません。もう、全^{ぜんぶ}なくなりました。
Sorry, but all the sweets are gone.

3

【interrogative 疑問詞】 + S (plain-form 普通形) か、～

あしたのフリーマーケットは、何時からか、わかりますか？

Do you know what time the flea market starts tomorrow?

- This expression is used to ask questions about the place and time to the other person. When you know that the person can answer your question, you usually say 何時からですか? (From what time?) to ask questions. If you are not sure if the person can answer your question, you say 何時からか、わかりますか? (Do you know what time it starts?)
- わかりますか?, 知っていますか?, and other expressions are added after interrogative sentences such as 何時に始まりますか? (What time will it start?). The plain-form is used for the interrogative sentence. However, if the interrogative sentence ends with ですか?, such as 何時からですか?, です is deleted.
- It is used with interrogative words such as いつ (when), どこ (where), だれ (who), and どうして (how).
- Besides asking questions such as わかりますか? (Do you know?), it can also be used to make requests such as 何時からか、教えてください (Please let me know what time it starts) or to give answers such as 何時からか、わかりません (I do not know what time it will start).
- ・ 場所や時間などを相手に質問するときの言い方です。答えられることがわかっている相手には、普通「何時からですか?」と質問しますが、知っているかどうかわからない相手に対しては、「何時からか、わかりますか?」のように質問します。
- ・ 「何時に始まりますか?」のような疑問文のあとに「わかりますか?」「知っていますか?」などの表現がついた形です。このとき、前の文を普通形にします。ただし、「何時からですか?」のように「ですか?」がつく疑問文の場合は、「です」を取ります。
- ・ 「いつ」「どこ」「だれ」「どうして」などの疑問詞といっしょに用いられます。
- ・ 「わかりますか?」のように質問するときだけでなく、「何時からか、教えてください。」と頼んだり、「何時からか、わかりません。」などと答えるときに使うこともできます。

【例】 ▶ A: スピーチコンテストがどこであるか、知ってますか?
Do you know where the speech competition will be held?

B: ちょっとわかりません。
I am not quite sure.

ぶんぽう
文法ノート

①

～んですか？

せいじん ひ なに
成人の日は、何をするんですか？

What do people do on Coming-of-Age Day?

- This expression is used to ask for a detailed description about a situation or reason that you do not know well. In this example, the person has heard about the Coming-of-Age Day for the first time. They are asking questions because they do not have any idea of what the day is for.
- The interrogative particle か? is added after ～んです.

- 自分がよくわからないことについて、相手に、状況や理由などをくわしく説明してもらいたいときの言い方です。例文は、「成人の日」があることをはじめて聞いた人が、何の日かがまったくわからないので質問しています。
- 「～んです」のあとに疑問の「か?」がついた形です。

【例】 ▶ A: 成人式の着物、高そうですね。自分で、買うんですか？
Kimono for the Coming-of-Age ceremony looks expensive. Do you buy it on your own?

B: そうですね。買う人もいますけど、レンタルもできます。
Yes. Some people buy it, but there are also kimono rentals.

②

N しか + negative sentence 否定文

の もの みつ の
乗り物に3つしか乗れませんでした。

I could only ride three rides.

- しか connects to nouns to emphasize that the quantity or range is limited. This expression is used with negative sentences. In this example, the person is expressing disappointment about riding three rides only at a theme park, because it was fewer than they expected.
- While it is often used with quantity, there are also other usages such as 夜しか行けません (I can only go at night), and 女性しか入れません (Only women can enter).
- This expression is used to emphasize something that is different from the normal situation. As shown below, 10分しか待ちませんでした, it is also used to express positive feelings besides negative feelings.
- 「しか」は、名詞に接続して量や範囲が限られていることを強調する言い方です。否定文といっしょに使います。例文は、テーマパークで乗り物に3つ乗ったことについて、期待どおりにいなくて残念だったという気持ちを表しています。
- 数量といっしょに使われることが多いですが、「夜しか行けません。」「女性しか入れません。」のような言い方もあります。
- 普通の状況とは違うことを強調する言い方なので、否定的な気持ちだけではなく、下の例の「10分しか待ちませんでした。」のように、肯定的な気持ちを表すこともできます。

【例】 ▶ 今日は、財布にお金が500円しかありません。
I only have 500 yen in my wallet today.

▶ A: あの店、いつも混んでいて、時間がかかりますよね。
That restaurant is always busy, and it takes some time.

B: ええ。でも、昨日は空いていて、10分しか待ちませんでしたよ。
That's right, but it was not crowded yesterday, and I only waited for ten minutes.

3

N だけ

今年は、1 日^{にち}だけ^{じっか}実家^{かえ}に帰りました。

I went back to my parents' house for only one day this year.

- だけ connects to nouns to express limitation. In this example, the person had a few days off during the New Year's holidays, but only went back to their parents' house for one day, because they had various other plans.
- Unlike しか, だけ is not used to express feelings. しか can be used to express disappointment that the person could not stay as long as they wanted to, such as 今年^{ことし}は、仕事^{しごと}が忙しくて、実家^{いそが}に1日^{じっか}しか^{にち}帰れませんでした (I was too busy with work this year and could only visit my parents' house for a day).
- ・「だけ」は名詞に接続して、限定を表します。例文は、お正月休みは数日間あったけれども、ほかに予定がいろいろあったので、そのうち1日だけ実家に帰ったという意味です。
- ・「だけ」は、「しか」と違って、気持ちは表しません。「今年は、仕事が忙しくて、実家に1日しか帰れませんでした。」のように「しか」を使うと、もっと長く滞在したかったけれどできなかったという残念な気持ちを表すことができます。

【例】 ▶ A: 資料^{しりょう}のこのページ^{ページ}だけ、コピーしてください。
Please copy this page of the document only.

B: わかりました。
Sure.

4

V- たりして、～

友達^{とも}ちといっしょに買い物^かをし^{もの}たりして、楽し^{たの}かったです。

I had fun doing such things as shopping with friends.

- This expression is used to list examples. In this example, the person cites shopping as something they did during the New Year's holidays as a representative example.
- In 『初級1』 Lesson 16, the person listed two examples such as ジョギングしたり、ときどき家^{いえ}でヨガをし^{いえ}たりしています (I go jogging or do yoga at home sometimes). As shown above, the form ～たりして、～ is also used to cite one example only.
- ・例を挙げるときの言い方です。例文は、お正月休みにしたこと代表例として、買い物を挙げています。
- ・『初級1』第16課では、「ジョギングしたり、ときどき家でヨガをし^{いえ}たりしています。」のように例を2つ挙げましたが、上の文のように「～たりして、～」の形で、例を1つだけにすることもできます。

【例】 ▶ A: 休み^{やす}はどうでしたか？
How was your day off?

B: 家で音楽^{いそ}を聞^{おんがく}いたりして、のんびり^き過ご^すしました。
I listened to music and relaxed at home.

5

V- なくちゃならない

甥や姪にお年玉をあげなくちゃならないし、大変でした。

It required some work because I had to offer New Year's gift money to my nephews and nieces.

- This expression is used to express that one must do something no matter what. 『初級1』 Lesson 14 explains that the form of ～なければならぬ using the example of 役所に行かなければならぬ (I have to go to city hall). The meaning of ～なくちゃならない is the same.
- You can say it by changing ～ない of the verb's ナイ-form to ～なくちゃならない.
- Compared to ～なければならぬ, it is a casual form of speech.
- どうしてもそうしなければならないことを表す言い方です。『初級1』第14課では、「役所に行かなければならぬです。」という例で、「～なければならぬ」という形を勉強しました。「～なくちゃならない」も同じ意味です。
- 動詞のナイ形の「ない」を「なくちゃならない」にして作ります。
- 「～なければならぬ」に比べると、話し言葉で使われるカジュアルな言い方です。

【例】▶ A: 忙しいですね。
You seem busy.

B: これから、会議の準備をしなくちゃならないんです。
I have to prepare for a meeting from now.

6

V- れます < Potential-form 可能形③ >

ディープイディー
DVD もたくさん見れました。

I was able to watch many DVDs.

久しぶりに、実家の母の料理を食べれてよかったです。

I was happy to eat my mother's home cooking at home after so long.

- The potential-forms were covered in Lesson 5.
- While the potential-forms of the Group 2 verbs are ～られます (～られる), you can also omit ら to say ～れます (～れる). 食べれる (can eat) and 見れる (can see) are the examples in this lesson. Also, the Group 3 verbs 来られる (can come) change to 来れる in some cases.
- This usage is called ら抜き言葉 (ら-removed word). Although some people say it is not grammatically correct, people actually use it often.
- 可能形は、第5課で勉強しました。
- 2グループの動詞の可能形は「～られます (～られる)」ですが、「ら」が落ちて「～れます (～れる)」という言い方をすることがあります。この課の「食べれます (食べれる)」「見れます (見れる)」がその例です。また、3グループの動詞「来られます (来れる)」も「来れます (来れる)」となることがあります。
- この用法は「ら抜き言葉」と呼ばれ、文法的に正しくないと言う人もいますが、実際にはよく使われています。

【例】▶ A: すみません。明日、用があって、仕事に来れません。
I am sorry, but I have some errands to run tomorrow and cannot come to work.

B: そうですか。わかりました。
Okay. I understand.

◆ Potential-forms and passive-forms 可能形と受身形

For the Group 2 verbs and 来る of Group 3, the potential-forms and the passive-forms take the same forms. The form of ら抜き [ら-removed] is becoming widely used because it has the same form as the potential-forms of the Group 1 verbs, and it is possible to distinguish between potential and passive.

2 グループの動詞と 3 グループの「来る」の場合、可能形と受身形が同じ形になります。「ら抜き」の形は、1 グループの可能形と形がそろっていて、可能と受身の区別ができるので、広まってきています。

	dictionary-form 辞書形	potential-form 可能形	passive-form 受身形
1 グループ	の飲む	の飲める	の飲まれる
	つく作る	つく作れる	つく作られる
2 グループ	みる見る	みられる／みれる	みられる
	た食べる	食べられる／食べれる	食べられる
3 グループ	くる来る	こられる／これる	こられる
	する	できる	される

7

S (plain-form 普通形) + 人が～
S (plain-form 普通形) + 人も～

しゅんせつ いなか かえ ひと おお
春節は、田舎に帰る人が多いです。

Many people go back to their hometown for the Lunar New Year.

さいきん かいがい りょこう ひと
最近では、海外に旅行する人もいます。

In recent years, some people travel abroad.

- ～人が多い is used to express that most people will do something. ～人もいる means that some people do something.

・「～人が多い」は、たいていの人がそうすることを表す言い方です。一方、「～人もいる」は、中にはそういう人もいるという意味です。

【例】 ▶ 日本のお正月は、家族と過ごす人が多いです。
Many people spend the New Year's holidays with their family in Japan.

でも、最近では、1人で旅行に出かける人もいます。
However, in recent years, some people go on a trip by themselves.

▶ クリスマスは、友達とパーティーをする人もいますが、何もしない人もいます。
For Christmas, some people have a party with friends, but some people do not.

8

V- ながら、～

ソンクラーンは、町^{まち}を歩^{ある}きながら、みんな^{みん}で水^{みず}をかけあ^あいます。

During Songkran, people walk around the city splashing water on each other.

- This expression is used to express that two actions are done at once. In this example, 歩^{ある}く (walk) and 水^{みず}をかけあ^あう (splash water on each other) are done at the same time.
- It connects to the verb's マス-form without ます.
- 2つの動作を同時にすることを表す言い方です。ここでは、「歩く」と「水をかけ合う」を同時にすることを示しています。
- 動詞のマス形から「ます」を取った形に接続します。

【例】 ▶ お正月^{しょうがつ}は、食^{しょく}事をしながら、両親^{りょうしん}といろいろ話^{はな}しました。
During the New Year's holidays, I talk to my parents about various things while having a meal.

▶ お祭^{まつ}りでは、歌^{うた}を歌^{うた}いながら、みんな^{みん}で踊^{おど}ります。
At the festival, people sing a song and dance together.

9

N によって

レバランは、年^{とし}によって違^{ちが}います。

Lebaran is different depending on the year.

- This expression is used to say that there are varieties. The date of Lebaran is not set, and the date changes every year. This is said as 年^{とし}によって違^{ちが}う。
- Other expressions include 人^{ひと}によって (depending on the person), 国^{くに}によって (depending on the country), and 場所^{ばしょ}によって (depending on the place). Besides 違^{ちが}います, there are other expressions such as 変^かわります (change) and いろいろあります (there are various ~).
- バリエティがあることを示す言い方です。レバランは毎年いつか決まっているわけではなく、年が変われば日付が変わります。そのことを「年によって違う」と言います。
- 「人によって」「国によって」「場所によって」などの言い方があります。また、「違います」以外に「変わります」「いろいろあります」などの表現が使われます。

【例】 ▶ A：お正月^{しょうがつ}は、どんな料理^{りょうり}を作^{つく}りますか？
What type of dishes do people make for the New Year's holidays?

B：家^{いえ}によって違^{ちが}いますね。
It varies depending on the family.

ぶんぼう
文法ノート

①

【interrogative 疑問詞】 V- ばいいですか？

お葬式には、何を持って行けばいいですか？
What should I bring to a funeral?

- This expression is used to ask for explanations about how to do something or the rules. In this lesson, the person uses it to ask questions about the etiquette and customs related to what to wear and bring for ceremonial occasions.
- 持って行けばいいですか？ is formed by adding いいですか？ to the verb's バ-form. The バ-form is the conjugation of verbs ending with ば to express conditions.
- Lesson 5 explains that ～たらいいいですか？ is used to seek personal advice for where to stay on a trip, such as どこに泊まったらいいですか？ (Where should I stay?) ～ばいいですか？ is often used to ask about something common, like the customs, rather than personal advice.
- 相手に、やり方やルールなどの説明を求める言い方です。この課では、冠婚葬祭の服や持ち物など、マナーや習慣を質問するときに使っています。
- 「持って行けばいいですか？」は、動詞のバ形に「いいですか？」をつけた形です。「バ形」とは、語尾が「ば」で終わる動詞の活用形で、条件を表します。
- 第5課では、「どこに泊まったらいいですか？」のように、旅行の宿泊先など個人的なアドバイスを求めるときに「～たらいいいですか？」の形を使うことを勉強しました。「～ばいいですか？」は個人的なアドバイスというよりも、決まっていることについてたずねるときによく使われます。

【例】 ▶ A: 友だちの結婚式には、何を着て行けばいいですか？
What should I wear to a friend's wedding?

B: ワンピースとか、ちょっときれいな服を着て行けばいいと思いますよ。
I think it is nice to wear a dress or something a little formal.

◆ How to make the バ-form バ形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	バ-form バ形	
1 グループ	-u	-e + ば	買う (ka + u) → 買えば (ka + e + ば) 持って行く (motteik + u) → 持って行けば (motteik + e + ば)
2 グループ	-る	-れば	着る → 着れば 食べる → 食べれば
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		する → すれば 来る → 来れば

2

V- ては

V- ちゃ

いけません／だめです

しんごう あか おうだんほどう わた
信号が赤のときは、横断歩道を渡ってはいけませんよ。
When the light is red, you cannot use the crosswalk.

なか はな
バスの中では、話しちゃだめだよ。
You cannot talk on the bus.

- These expressions are used to describe something that is prohibited.
- ～てはいけません connects to the verb's テ-form.
- ～ちゃだめ is a shortened form of ～てはいけません, which is a casual form of speech.
- ～てはいけません is used to explain rules, such as ここでは、写真を撮ってはいけません (You cannot take pictures here). In contrast, ～ちゃだめ is often used to casually warn friends about something, such as この写真は見ちゃだめ (Don't look at the picture).
- ・ 禁止したり、してはいけないことを伝える言い方です。
- ・ 「～てはいけません」は動詞のテ形に接続します。
- ・ 「～ちゃだめ」は「～てはいけません」の縮約形（縮めて言う形）で、話し言葉で使われるカジュアルな言い方です。
- ・ 「～てはいけません」は、「ここでは、写真を撮ってはいけません。」のように、ルールなどを説明するときに使われます。それに対して、「～ちゃだめ」は、「この写真は見ちゃだめ。」のように、友達などに軽く注意するときに使うことが多いです。

れい
【例】▶ A: 館内は禁煙です。たばこを吸ってはいけません。
Smoking is prohibited within the facilities. Please do not smoke.

B: すみません。
Excuse me.

▶ A: わあ、この人形かわいい！
Wow, this doll is cute!

B: 触っちゃだめ。壊れるから。
Don't touch it because it will break.

3

V- なくちゃ

しょっき じぶん かたづ
食器は自分で片付けなくちゃ。
You must put away your own dishes.

- This expression is used to describe something that must be done.
- As shown above, this expression is used about the other person. As shown on the next page, this expression is also used about yourself.
- Lesson 9 explains the form ～なくちゃならない such as 甥や姪にお年玉をあげなくちゃならないし、大変でした (It required some work because I had to offer New Year's gift money to my nephews and nieces). ～なくちゃ is formed by omitting ならない from ～なくちゃならない, which is often used in the casual spoken language.

- しなければならないことを伝える言い方です。
- 初めの例のように相手に言う場合も、下の例のように自分自身のことについて言う場合もあります。
- 第9課では、「甥や姪にお年玉をあげなくちゃならないし、大変でした。」のように「～なくちゃならない」という形を勉強しました。「～なくちゃ」は、「～なくちゃならない」から、後ろの「ならない」を省略した形で、カジュアルな話し言葉でよく使われます。

【例】 ▶ A: もうこんな時間！ 私、そろそろ帰らなくちゃ。
Wow, it is already this late? I have to get going soon.
B: 気をつけてね。
Take care.

4

V-る

V-ない

ように、～

つぎ ひと せき すわ しょっき かたづ
次の人がすぐに席に座れるように、食器を片付けます。
People put away their dishes so the next person can sit right after.

かみ ばこ す
トイレがつかまらないように、紙はごみ箱に捨てます。
People throw paper away in a trash can to avoid the toilet from getting clogged.

- These expressions are used to express a purpose.
- The part before ように indicates the state that the person wants as a result of the action or the act that follows ように.
- 食器を片付ける (put away dishes) in the above example is to make the state where 次の人がすぐに席に座れる (next person can sit right after). The reason for 紙をごみ箱に捨てる (throw paper away in a trash can) is to make the state where トイレがつかまらない (the toilet will not get clogged).
- Verbs that express a state, such as わかる (can understand) and できる (can do), or potential-form verbs, such as 座れる (can sit), can be used with “dictionary-form verbs+ように”. However, verbs that express intention, such as 働く (work), cannot be used.

(example) ○ 日本の会社で働けるように、日本語を勉強しています。I study Japanese so I can work for a Japanese company.
× 日本の会社で働くように、日本語を勉強しています。

- 目的を表す言い方です。
- 「ように」の前の部分は、「ように」の後に続く動作や行為の結果、そうなってほしい状態を表しています。
- 上の例で「食器を片付ける」のは、「次の人がすぐに席に座れる」状態にするためです。また、「紙をごみ箱に捨てる」のは、「トイレがつかまらない」状態にするためです。
- 「動詞の辞書形+ように」で使われる動詞は、「わかる」「できる」のような状態を表す動詞や、「座れる」のような可能動詞です。「働く」のように意志性のある動詞を使うことはできません。

(例) ○ 日本の会社で働けるように、日本語を勉強しています。
× 日本の会社で働くように、日本語を勉強しています。

【例】 ▶ だれでもわかるように、簡単な日本語で説明してください。
Please use simple Japanese to explain so anyone can understand.
▶ 交通事故にあわないように、横断歩道を渡ったほうがいいですよ。
It is better to cross at the crosswalk to avoid traffic accidents.

5

V- (ら)れます < Passive 受身② >

お店の店長さんに、「今度から気をつけて」と注意されました。

A store manager warned me not to do it again by saying 今度から気をつけて.

- This expression is used to express that one person received something directly from another person, such as being warned or lectured.

- In this case, the subject is the receiver of the action or the act, and the passive-form is used.

① 店長が、私に、「今度から気をつけて」と注意しました。(Original sentence)

A store manager warned me not to do it again.

② 私は、店長に、「今度から気をつけて」と注意されました。(Passive sentence)

I was warned by the store manager not to do it again.

The subject of sentence ① is 店長 (store manager, here, the agent of the act) and 私 (I) is the receiver of the act, 注意する (warn).

The subject of the sentence ② is 私 (I) and 注意される (be warned) is the passive-form of the verb, 注意する. The meaning of 店長に is the same as 店長から. に in passive sentences indicates the agent.

- The table on the next page shows how to make the passive-forms. The Group 1 verbs end with れる while the Group 2 verbs end with られる. The passive-forms and the potential-forms are the same for the Group 2 verbs.

- The passive-forms of verbs commonly used with this usage are ～と言われる (to be said), 呼ばれる (to be called), and しかられる (to get lectured).

- Lesson 7 explains that the passive-form is used when things like events are the subject, such as コンサートが開かれます (A concert will be held). This lesson covers sentences where a person is the subject.

・ 人から注意を受ける、しかられるなど、話し手がほかの人から直接何かをされたことを表す言い方です。

・ このとき、動作や行為の受け手を主語にして、受身の形を使います。

① 店長が、私に、「今度から気をつけて」と注意しました。(元の文)

② 私は、店長に、「今度から気をつけて」と注意されました。(受身の文)

①の文の主語は「店長」(行為をする人=動作主)で、「私」は「注意する」行為の受け手です。

②の文の主語は「私」です。「注意される」は動詞「注意する」の受身の形です。「店長に」は「店長から」と同じ意味ですが、受身の場合「に」は動作主を表します。

・ 受身形の作り方は次のページの表のとおりで、1 グループの動詞は語尾に「れる」が、2 グループの動詞は語尾に「られる」がつきます。その結果、2 グループの動詞の場合、受身形と可能形は同じになります。

・ この用法でよく使われる動詞の受身形には、「～と言われる」「呼ばれる」「しかられる」などがあります。

・ 第7課では、「コンサートが開かれます」のように、イベントなどのことがらを主語にして「受身」を使うことを勉強しました。この課では、人が主語になっているのが特徴です。

【例】 ▶ A: うれしそうですね。

You seem happy.

B: はい。先生に、よくがんばったと言われました。

Yes. My teacher told me I did a good job.

▶ 子どものとき、よく母にしかられました。

I was often scolded by my mother when I was a child.

◆ How to make the passive-form ② 受身形の作り方②

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	passive-form 受身形	
1グループ	-u	-a + れる	いう (i + u) → 言われる (i + wa + れる) しかる (shikar + u) → しかられる (shikar + a + れる) 呼ぶ (yob + u) → 呼ばれる (yob + a + れる)
2グループ	-る	-られる	ほめる → ほめられる
3グループ	irregular conjugation 不規則活用		ちゅうい 注意する → ちゅうい 注意される 注意する

6

S (plain-form 普通形) の？

かね はらの
お金を払わないで、ジュース飲んだの？

Did you drink juice without paying?

- This expression is used to ask the other person for an explanation about a situation or a reason.
- どうしたの? is a casual way of saying どうしたんですか? The plain style of ～んですか? is ～の?
- 相手に状況や理由について説明を求めるときの言い方です。
- 「どうしたの?」は「どうしたんですか?」のカジュアルな言い方です。「～んですか?」が普通体になると、「～の?」に変わります。

れい ▶ A: どうしたの? げんき 元気がないね。なに 何かあったの?
What's the matter? You look down. Did anything happen?

B: うん、……
Well.....

7

V- なきゃ

ちゃんと^{かね}お^{はら}金を払って^のから飲^のまな^のきゃ。

You must pay for the juice before drinking.

- This expression is used to describe things that must be done. It is a casual way of saying ～なければなりません.
- The casual way of saying ～なければなりません is ～なきゃならない. ならない can also be omitted to say ～なきゃ only.

- そうしなくてはいけないことを伝える言い方で、「～なければなりません」のカジュアルな言い方です。
- 「～なければなりません」はカジュアルな話し言葉では、「～なきゃならない」となります。さらに、後半の「ならない」を省略して、「～なきゃ」だけで用いられることもあります。

【例】 ▶ A: だめ。電車^{でんしゃ}に乗るときは、ちゃんと^{れつ}列に並^{なら}ばな^のきゃ。
No. You must properly stand in line to ride a train.

B: えー、そうなの! ?
Really?

◆ A summary of expressions used to describe something that must be done

しなければならぬことを伝える表現のまとめ

original expressions 元の形		casual colloquial expressions カジュアルな話し言葉	
い 行かなければ い 行かなくては	なりません／ならない	い 行かなきゃ い 行かなくちゃ	なりません／ならない
	いけません／いけない		いけません／いけない
	だめです／だめ		だめです／だめ
			× (No need to add anything after these. なに 何もつかない)

◆ A summary of expressions used to describe something that is prohibited

してはいけないことを伝える (=禁止) 表現のまとめ

original expressions 元の形		casual colloquial expressions カジュアルな話し言葉	
い 行っては	いけません／いけない	い 行っちゃ	いけません／いけない
	だめです／だめ		だめです／だめ

ぶんぼう
文法ノート

①

V-ててもいいですか？

このセーター、着^きててもいいですか？

May I try on this sweater?

- This expression is used to ask for permission to try something. In this example, it is used when the person is trying on clothes at a store.
- 『初級1』 Lesson 12 covered the form V-てみます (V-てみる). In this expression, it is changed to ~てもいいですか？
- For shopping, expressions, such as (このくつ)はいててもいいですか？ (May I try these shoes on?) and (この帽子)かぶっててもいいですか？ (May I try this hat on?) are used.

- 何かを試したいとき、そうしてもいいかどうか相手に許可を求める言い方です。ここでは、店で試着するときに使っています。
- 『初級1』第12課で「V-てみます (V-てみる)」の形を勉強しましたが、それを「~てもいいですか？」に変えた表現です。
- 買い物の場合、「(このくつ)はいててもいいですか？」「(この帽子)かぶっててもいいですか？」などの表現を使います。

【例】 ▶ A：すみません。このペン、使^{つか}っててもいいですか？
Excuse me. May I try using this pen?

B：どうぞ。
Sure.

②

ナA-
イA-
すぎます

この色はちょっと派手^{はで}すぎます。

This color is a bit too flashy for me.

- ~すぎます (すぎる) is used to express that something is over the top.
- While we studied the form that connects to verbs, such as 食べ^たすぎました (I ate too much) in 『初級1』 Lesson 16, this lesson covers the form that connects to adjectives.
- The イ-adjectives connect to ~すぎます (すぎる) without い at the end, such as 大き^{おお}い (big) → 大き^{おお}すぎます (too big). The ナ-adjectives connect to ~すぎます (すぎる) without な at the end, such as 派手^{はで}な (flashy) → 派手^{はで}すぎます (too flashy).
- 「~すぎます (すぎる)」は程度を越していることを表す言い方です。
- 『初級1』第16課では、「食べすぎました」のように動詞に接続する形を勉強しましたが、ここでは、形容詞に接続する形を扱います。
- イ形容詞の場合は、「大きい」→「大きすぎます」のように、語尾の「い」を取った形に接続します。
ナ形容詞の場合は、「派手な」→「派手すぎます」のように、語尾の「な」を取った形に接続します。

【例】 ▶ A：このジャケット、いいですね。
The jacket looks nice.

B：でも、高^{たか}すぎますよ。
But it is too expensive.

3

ナ A- な イ A- い	の
------------------	---

もうちょっと^{おお}大きい^{おお}の、ありますか？
Do you have this in a larger size, please?

- の of ^{おお}大きい^{おお}の (a larger one) is used instead of the noun mentioned earlier. In this example, the person is asking もうちょっと大きい^{おお}の、ありますか?, with the sweater in their hand, so の refers to セーター.
- When it connects to イ-adjectives, it takes the form of ~いの. When it connects to ナ-adjectives, it takes the form of ~なの such as ^{きれい}きれいな^の (nice-looking one).
- ・「大きい」の「の」は、前に出てきた名詞の代わりに使われます。ここでは、手にセーターを持って「もうちょっと大きい、ありますか？」と質問しているので、「の」は「セーター」のことを指しています。
- ・イ形容詞に接続する場合は「~いの」、ナ形容詞に接続する場合は、「きれいな」のように「~なの」の形になります。

【例】 ▶ A: ^{れい}どのセーター^すが好きですか？
Which sweater do you like?
B: ^{わたし}私は、^{あか}赤い^ののがいいです。
I prefer the red one.

4

N を V- (ら) れます < Passive ^{うけみ}受身③ >

^{わたし}(私は) ^{じてんしゃ}自転車^{ぬす}を盗^{ぬす}まれました。
I got my bicycle stolen.

- This expression is used to express that your belongings have been affected.
- Lesson 10 explains that the passive-form is used when the person was lectured or warned by others, or they have received some kind of action. As shown above, it was a “object” that was stolen, but the subject is the speaker, because they were the one affected. The passive-form is used.

① (だれかが) ^{わたし}私の^{さいふ}財布^{ぬす}を盗^{ぬす}みました。(Original sentence)
(Someone) stole my wallet.

② ^{わたし}私は、^{さいふ}財布^{ぬす}を (だれかに) 盗^{ぬす}まれました。(Passive sentence)
I got my wallet stolen (by someone).

^{わたし}私 (I) is the subject of the sentence ②. [Belongings] does not become the subject with the form “[person] が [belongings] を V-(ら) れた (passive-form)”. ^{ぬす}盗^{ぬす}まれる (got stolen) is the passive-form of ^{ぬす}盗^{ぬす}む (steal).

- Other expressions include ^ととられる (とる) (gets taken [take]) and ^{こわ}壊^{こわ}される (壊^{こわ}す) (gets broken [break]).
- Besides one's belongings, similar expressions can be used with body parts, such as ^{あし}足^{ふみ}を踏^{ふみ}まれる (got one's foot stepped on) and ^{うで}腕^ひを引^ひ張^ひられる (got one's arm pulled).
- ・自分の持ち物が、被害にあったことを表す言い方です。
- ・第10課では、しかられたり、注意されたりなど、人から何かをされたときなど影響を受けたときに受身を使うことを勉強しました。上の文では、盗まれたのは「もの」ですが、被害にあったのは話し手なので、話し手を主語にして、受身を使って言います。

① (だれかが) 私の財布を盗みました。(元の文)

②私は、財布を（だれかに）盗られました。（受身の文）

②の文の主語は「私」です。「【人】が【持ち物】を V-(ら)れた（受身）」の形で、【持ち物】が主語にならないことに注意してください。「盗まれる」は動詞「盗む」の受身の形です。

- ほかに、「とられる（とる）」「壊される（壊す）」などの受身の言い方があります。
- 自分の持ち物だけではなく、「足を踏まれる」「腕を引っ張られる」など、自分の身体が影響を受けた場合も、同様の言い方をすることができます。

【例】 ▶ A: 何かあったんですか？
What happened?

B: バスの中で、携帯電話をとられました。
I got my cell phone stolen on the bus.

▶ A: くつ、汚れていますよ。
Your shoes are dirty.

B: 電車の中で、足を踏まれたんです。
I got my foot stepped on while I was on the train.

5

S (plain-form 普通形) かもしれません

もしかしたら、バッグをとられたかもしれません。

Maybe, my bag has been stolen.

- This expression is used to express a judgment. It is used when there is a possibility, but the possibility is not so high. This example indicates that the speaker is not sure.
- It connects to the plain-form. However, for nouns and ナ-adjectives, だ does not come before かもしれない, such as 休みかもしれない (It might be closed) and 暇かもしれない (There might be some spare time).
- In the casual spoken language, the latter part is omitted to only say 〜かも, such as 忘れたかも (I might have left it) or 落としたかも (I might have dropped it).

- 推量を表す言い方です。可能性があるけれどもそれほど高くないときに使います。ここでは、話し手が、自分の考えに確信が持てないということを表しています。
- 普通形に接続します。ただし、名詞とナ形容詞の場合は「休みかもしれない」「暇かもしれない」のように、「かもしれない」の前に「だ」がつかません。
- カジュアルな話し言葉では、後半を省略して、「忘れたかも」「落としたかも」のように、「〜かも」だけで言うこともできます。

【例】 ▶ A: あ、スマホがないです。さっきの店に忘れたかもしれません。
I cannot find my smartphone. I might have left it at the restaurant we went to earlier.

B: じゃあ、行ってみましょう。
Okay, let's go check.

▶ A: 店に電話したけど、だれも出ないよ。
I called the restaurant, but no one answers.

B: 今日は、休みかもね。
It might be closed today.

6

V- てしまいました

ポイントカード、^{わす}忘れてしまいました。

I forgot to bring my point card.

- This expression is used to express that the person regrets doing something or feels disappointed about something that happened. In this example, the person is expressing their disappointment for forgetting something.
- It connects to the verb's テ-form.
- In shopping situations, people often use expressions such as ^{なくす}なくしてしまいました (I lost it [lose]), ^お落としてしまいました (I dropped it [drop]), and ^{こわ}壊れてしまいました (壊れる) (It is broken [be broken]).
- In the spoken language, ~てしまいました becomes ~ちゃった, such as ^{わす}忘れちゃった (I forgot ~), in some cases.
- 自分がしたことを後悔したり、起こったことを残念に思ったりするときの言い方です。ここでは、忘れ物をして悔やんでいる気持ちを表しています。
- 動詞のテ形に接続します。
- 買い物場面では、ほかに、「なくしてしまいました (なくす)」「落としてしまいました (落とす)」「壊れてしまいました (壊れる)」などの表現がよく使われます。
- 話し言葉では、「忘れちゃった」のように、「~てしまいました」が「~ちゃった」となることがあります。

【例】 ▶ 2か月前に買った掃除機が、もう壊れてしまいました。
The vacuum cleaner I bought two months ago is already broken.

▶ A：そのスマホ、どうしたんですか？
What happened to the smartphone?

B：さっき^お落としちゃったんです。
I dropped it earlier.

ぶんぽう
文法ノート

①

V- るまで、～

てもと とど ふつか
手元に届くまで、2日しかかかりませんでした。
It only took two days to reach me.

- まで connects to nouns to describe duration, such as 2時から4時まで (from 2 o'clock to 4 o'clock). This lesson covers cases where まで connects to verbs to express duration until a certain action ends. In the above sentence, まで is used to indicate the duration of shipping.
- It connects to the verb's dictionary-form.
- 「まで」は、「2時から4時まで」のように、名詞に接続して期間を表します。この課では、動詞に接続して、その動作が終わるまでという、時間的な継続を表す場合を扱います。上の文は、配送期間を言うときに使っています。
- 動詞の辞書形に接続します。

れい ▶ A：パソコンが直るまで、どのぐらいかかりますか？
How long will it take to fix the PC?

B：1週間ぐらいだと思います。
I think it will take about a week.

みせ ひと く ま ▶ 店の人が来るまで、ここで待っていてください。
Please wait here until store staff comes.

②

V- やすいです

V- にくいです

つか
どっちが使いやすいですか？
Which is easier to use?

そうじき おも つか
この掃除機は、重くて、使いにくいですね。
This vacuum cleaner is heavy and hard to use.

- These expressions are used to express the ease of action or the difficulty of action.
- It connects to the verb's マス-form without ます. ～やすい is used to express easiness while ～にくい is used to express difficulty.
- Other expressions include わかりやすい／わかりにくい (easy to understand / difficult to understand), 見やすい／見にくい (easy to see / difficult to see), and 書きやすい／書きにくい (easy to write / difficult to write).
- 動作のしやすさや、しにくさを表す言い方です。
- 動詞のマス形から「ます」を取った形に接続します。「～やすい」は容易だということを、「～にくい」は困難だということを表します。
- 「わかりやすい／わかりにくい」「見やすい／見にくい」「書きやすい／書きにくい」などの言い方があります。

- 【例】 ▶ この説明書は、説明がとてもわかりやすいですね。
 These instructions are very easy to understand.
- ▶ この掃除機は、じょうぶで壊れにくいですよ。
 This vacuum cleaner is durable and will not break easily.

3

N1 と N2 (と)、どちら／どっちが～か？ (N1 より) N2 のほうが、～。

A：どっちが使いやすいですか？
 Which is easier to use?

B：セーシバの掃除機のほうがスギシタより軽くて、動かしやすいですよ。
 Seshiba's vacuum cleaner is lighter and easier to move around compared to Sugishita.

- These expressions are used to compare two things. In this lesson, it is used to compare the performance and price of products.
- のほう of N2のほうが～ is used to emphasize that the person is making a comparison. N1より is used to indicate the target of comparison, but it can be omitted if it is clear from the context.
- In 『初級1』 Lesson 11, we learned Nのほうがいい (I prefer N) by comparing two things to select one. Other expressions can also be used after ほうが. The topic for this lesson is shopping, so expressions such as 使いやすい (easy to use), 軽い (lightweight), デザインがいい (good design), 機能がが多い (multi-function), 手入れが簡単 (easy care), and 壊れにくい (will not break easily) will be useful.
- 2つのものを比較する言い方です。この課では、商品の性能や値段などを比較して言うときに使っています。
- 「N2のほうが～」の「のほう」は、比較していることを強調するときに使います。「N1より」は、比較の対象を示しますが、何と比べているかが文脈から明らかな場合は省略されます。
- 『初級1』第11課では、2つを比較して選ぶときに使う「Nのほうがいい」という言い方を勉強しましたが、「ほうが」のあとには、さまざまな表現を使うことができます。この課のトピックは買い物なので、「使いやすい」「軽い」「デザインがいい」「機能がが多い」「手入れが簡単」「壊れにくい」などの表現を覚えておくと便利です。

- 【例】 ▶ A：冷蔵庫の色は、白とシルバーと、どっちが人気ですか？
 Which color of the refrigerator is more popular, white or silver?
- B：白のほうがよく売れています。でも、若い人には、白よりシルバーのほうが人気があります。
 White is selling more, but among young people, silver is more popular than white.

ぶんぽう
文法ノート

1

V-(ら)れます <Passive 受身④>

この^{たてもの}建物は、2年前に^{ねんまえ}建て^たられました。

This building was built two years ago.

- This expression is used to express that buildings, artworks, and other objects are used as the subject to say it was built, created, etc. The passive-form of verbs is used.

① (だれかが) この^{たてもの}建物を2年前に^{ねんまえ}建て^たました。[Original sentence]
[Someone] built this building two years ago.

② この^{たてもの}建物は (だれかによって) 2年前に^{ねんまえ}建て^たられました。[Passive sentence]
This building was built [by someone] two years ago.

The person who built the building (agent) is the subject of sentence ①. The subject of sentence ② is この^{たてもの}建物 (this building). The verb 建て^たる (build) changes to the passive-form of the verb, 建て^たられる (be built).

- To clarify who did the action, NIによって can be used.
- Other expressions include 書^かかれる (be written), 描^かかれる (be drawn), 使^{つか}われる (be used), 作^{つく}られる (be made), and 展^{てん}示^じされる (be exhibited).

- 建物や作品など、ものを主語にして、建てられたことや、作られたことなどを言うときの言い方です。動詞の受身形を使います。

① (だれかが) この建物を2年前に建てました。(元の文)

② この建物は (だれかによって) 2年前に建てられました。(受身文)

①の文の主語は、建物を建てた人(動作主)です。②の文の主語は、「この建物」です。「建てる」が、動詞の受身形「建てられる」に変わります。

- だれがしたか(動作主)を明確にして言う場合は、「Nによって」を使って言うこともできます。
- ほかに、「書かれる」「描かれる」「使われる」「作られる」「展示される」などの言い方があります。

【例】 ▶ 「太陽の塔」は、1970年に岡本太郎によって作られた作品です。
The Tower of the Sun is the artwork created by Okamoto Taro in 1970.

▶ この交流プラザは、市民講座やボランティア教室などに使われています。
This exchange plaza is used for public lectures and volunteer classes.

◆ A summary of passive sentences 受身文のまとめ

Passive sentences are divided into the case where things and objects are the subject and the case where a person is the subject. This textbook covers the following passive sentences.

受身文は、こと・ものを主語にする場合と、人を主語にする場合とに分けられます。この教科書では、次のような受身文を勉強しました。

The passive sentence where things and objects are the subject こと・ものを主語にした受身文

コンサートが^{かいさい}開催されます。A concert will be held.

この^{たてもの}建物は^{ねんまえ}2年前に^た建てられました。This building was built two years ago.

The passive sentence where a person is the subject 人を主語にした受身文

^{わたし}(私は) ^{みせ}お店の人に、^{ちゅうい}注意されました。I was warned by store staff.

^{わたし}(私は) ^{じてんしゃ}自転車を^{ぬす}盗まれました。I got my bicycle stolen.

2

V-てあります

^{むかし}昔、^{つか}使われた^{どうぐ}道具とか、^{しりょう}いろいろな^{てんじ}資料を展示してあります。

Tools used a long time ago and various materials are on display.

- This expression is used when the situation changed to the current state as a result of an act that someone did with a purpose.
- It connects to the verb's テ-form. The verbs used here are ^{じゅんび}準備する (prepare), ^{かざ}飾る (decorate), and other transitive verbs that indicate a person's volitional acts.
- NをV-てある is used to describe the state of being ready. On the other hand, NがV-てある is used to describe a state you see.

- だれかが目的を持って行った行為の結果、現在その状態になっていることを述べる言い方です。
- 動詞のテ形に接続します。ここで使われる動詞は、「準備する」「飾る」など、人の意志的な行為を示す他動詞です。
- 準備が整った状態であることを言う場合は、「NをV-てある」となります。一方、目で見た様子などを言う場合は、「NがV-てある」になることが多いです。

【例】

▶ ^{いりぐち}入口の^{かべ}壁には、^{じゅうみん}住民の^{さくひん}作品が^{かざ}飾ってあります。
There are artworks created by residents on the walls by the entrance.

▶ ^{たげんご}多言語のパンフレットを^{ようい}用意してあります。
There are pamphlets available in multiple languages.

◆ Expressions used to describe a state: V- ている and V- である

状態を表す表現: V- ている、V- である

Both V- ている and V- である can be used to describe a state. “A transitive verb+ である” is used when the situation changed to the current state as a result of an act that someone did with a purpose. “An intransitive verb+ ている” is used to describe a simple state without indicating the person’s volition.

「V- ている」と「V- である」は、どちらも状態を表すことができます。「他動詞 + である」は、だれかが目的を持って行った行為の結果、現在その状態になっていることを述べる言い方です。一方、「自動詞 + ている」は、単なる状態を表し、人の意志を示しません。

- 【例】** ▶ A: ^{でんき}電気がついていますよ。
The lights are on.
B: この部屋は一日中、^{へや いちにちじゅう でんき}電気がつけてあります。
This room’s lights are turned on all day.

V- ている (intransitive verb 自動詞+ ている)	V- である (transitive verb 他動詞+ である)
(ドアが) ^あ 開いている Doors are open.	(ドアが) ^あ 開けてある Doors are left open.
(ドアが) ^し 閉まっている Doors are closed.	(ドアが) ^し 閉めてある Doors are left closed.
(^{でんき} 電気が) ついている The lights are on.	(^{でんき} 電気が) つけてある The lights are turned on.
(^{でんき} 電気が) ^き 消えている The lights are off.	(^{でんき} 電気が) ^け 消してある The lights are turned off.

3

N1 だけじゃなくて、N2 も～

^{ほん}本だけじゃなくて、^{シーディー}CD とか、^{ディーバイディー}DVD もただで^か借りられます。
You can borrow not only books but also CDs and DVDs for free.

- This expression is used to emphasize that the same goes to both N1 and N2.
- Nだけじゃなくて is also used as Nだけでなく in formal settings.
- N1 も、N2 もそうであることを強調して言うときの表現です。
- 「N だけじゃなくて」は、フォーマルな場面では「N だけでなく」と言う場合もあります。

- 【例】** ▶ このフリースペースは、^こ子どもだけじゃなくて、^{おとな りよう}大人も利用できます。
This free space can be used by children and adults.
- ▶ ^{こうりゅう}交流プラザは、^{へいじつ}平日だけでなく、^{やす ひ あ}休みの日も開いています。
The exchange plaza is open not only during weekdays but also on holidays.

4

N なら、～

返却は、市内の図書館なら、どこに返してもいいです。

You may return the book to any library within the city.

- Lesson 4 explains that なら is used to provide advice or make remarks while referring to what the other person said as shown below.

A: この近くにおすすめの店がありますか？

Are there any restaurants you recommend around here?

B: この近くなら、「平兵衛」がおすすめです。

Around here, I recommend Heibe as a restaurant.

- なら can be also used to express a hypothetical condition. In the above example, it is used to say if it is a library within the city.
- This lesson covers なら connecting to nouns. なら can also connect to verbs and adjectives. なら connects to the plain-form of verbs and イ-adjectives, and it connects to the ナ-adjective without な at the end such as 大変なら (if it is difficult).

- 第4課では、相手の言葉を引用して、アドバイスをしたり意見を述べたりするときに、次のように「なら」を使うことを勉強しました。

A: この近くにおすすめの店がありますか？

B: この近くなら、「平兵衛」がおすすめです。

- 「なら」は、仮定的な条件を表すこともできます。上の例文では、市内の図書館だったら、という意味で使われています。
- この課では、名詞に「なら」が接続する形を取り上げますが、「なら」は、動詞や形容詞にも接続して使うことができます。動詞、イ形容詞の場合は普通形、ナ形容詞の場合は「大変なら」のように、語尾の「な」を取った形に接続します。

【例】 ▶ 市内にお住まいの方、お勤めの方なら、だれでも図書館の利用者カードが作れますよ。
Anyone living or working within the city can create a user card for the library.

▶ この施設は、小学生以下なら無料で入れます。
Students under 12 years of age may use the facility for free.

5

【interrogative 疑問詞】V- ても、～

返却は、市内の図書館なら、どこに返してもいいです。

You may return the book to any library within the city.

- This expression indicates that the latter part of the sentence is possible in any case. In this example, the person may return the book they borrowed to any library within the city.
- も is added to the verb's テ-form. It is used with interrogative words such as 何を食べても (even if you eat anything), どこへ行っても (even if you go anywhere), and だれがやっても (even if anyone does it).

- どのような場合でも、後ろに来る文のことがらが成立することを述べる言い方です。ここでは、図書館で借りた本を返却するときに、市内の図書館ならどこであっても返すことができることを言っています。

- 動詞のテ形に、「も」をつけます。「何を食べても」「どこへ行っても」「だれがやっても」のように、疑問詞といっしょに使います。

【例】 ▶ この図書館はいつ来ても、空いていて静かなので、よく利用しています。
This library is always uncrowded and quiet whenever I come, so I use it often.

▶ 市バスは、どこから乗っても、どこで降りても 200 円です。
Municipal buses are 200 yen whichever station you get on and get off.

ぶんぽう
文法ノート

①

ナ A- に	V
イ A- く	

ぜんたいてき みじか き
全体的に短く切ってください。

Please cut my hair short all over.

- This expression is used to indicate how to do the action. In this example, the person is explaining how they want their hair cut.
- With ナ-adjectives, change な to に to say きれいに (tidily) and 静かに (quietly). With イ-adjectives, change い to く to say 早く (quickly) and 長く (long). These are placed before verbs and modify verbs.
- 短く切る can be said like 短くする (to make it short), in the form of “ナA-に/イA-く+する”.
- どのように動作をするかを言うときの表現です。ここでは、髪をどのように切るか説明しています。
- ナ形容詞は、「な」を「に」に変えて、「きれいに」「静かに」となります。イ形容詞は、「い」を「く」に変えて、「早く」「長く」となります。動詞の前に置いて、動詞を修飾します。
- 「短く切る」は、「短くする」のように、「ナA-に/イA-く+する」の形で言うこともできます。

【例】 ▶ できるだけ早く 申し込んで ください。
Please apply as early as you can.

▶ 部屋はきれいに 掃除して ください。
Please clean the room tidily.

②

Nのために、～

がいこく かた
外国の方のために、いろいろなサービスがあります。

There are various services available for people from other countries.

- This expression is used to describe a target that receives benefits or privileges.
- Other expressions include 家族のために (for family), 友だちのために (for a friend), and 自分のために (for oneself).
- N1のためのN2 can be used, such as 子どものためのスペース (a space for children).
- Nのために、～ is also used to express the purpose, such as 将来のために、がんばります (I am working hard for my future) and 健康のために、毎日歩いています (I walk daily for my health).
- 利益や恩恵を受ける対象を表す言い方です。
- 「家族のために」「友だちのために」「自分のために」などの言い方があります。
- 「子どものためのスペース」のように、「N1のためのN2」の形で使うこともできます。
- 「将来のために、がんばります。」「健康のために、毎日歩いています。」のように、後ろに続く文の目的を表すこともできます。

【例】 ▶ はじめての方のために、図書館の使い方をご説明します。
I will explain how to use the library for people who are using it for the first time.

▶ これは、外国の方のための生活ガイドブックです。
This is a living guidebook for people from other countries.

ぶんぽう
文法ノート

①

V- たままです

かいぎしつ でんき

会議室の電気がついたままでしたよ。

The lights in the meeting room were left on.

- まま is used to describe that there is no change to the state. V-たまま is used to describe that although a certain state should have ended, that state actually continues without changing. In this example, the speaker is warning someone else because the lights were left on when they should have been turned off.
- It connects to the verb's タ-form.
- そのまま means without changing the state. For example, そのまま食べる means to eat without cooking or seasoning.
- The form of V-たまま、～ can be also used when the person is doing the next action in that state.
- 「まま」は、状態に変化がないことを表します。「V- たまま」は、本当はある状態が終わっているはずなのに、その状態が変わらずに続いていることを表す表現です。ここでは、会議室の電気を消さなければならないのに、電気がついているので、それを注意するときに使っています。
- 動詞のタ形に接続します。
- 「そのまま」は、その状態を変えずにという意味になります。例えば、「そのまま食べる」は、調理したり、味付けをしたりしないで食べることを表します。
- 「V- たまま、～」の形で、その状態で、次の動作を行うことを表すこともできます。

【例】 ▶ A: 窓が開いたままでしたよ。
The windows were left open.

B: あ、すみません。忘れてました。
Oh, I am sorry. I forgot.

▶ A: テーブルの上、片付けましょうか？
Would you like me to clear the table?

B: あ、そのままでもいいです。
No, you can leave the table as is.

▶ エアコンをつけたまま、寝てしまいました。
I fell asleep with the air conditioner on.

2

V- るのにいいです

マイストローは、ごみを減らすのにいいんですよ。

Carrying your own straw is good for reducing waste.

- This expression is used to explain that a certain thing is suitable for something or useful for something.
- Such as 環境^{かんきょう}にいい (good for the environment) and 省エネ^{しょうえん}にいい (good for saving energy), a noun used for Nにいい changes to a verb.
- After adding の to a dictionary-form verb, add にいいです.
- Besides いいです, it can be used with such expressions as 使^{つか}います (be used for) and 役立^{やくだ}ちます (be useful for).
- あるものが、何に適しているかや、何に役立つかを説明するときに使う表現です。
- 「環境にいい」「省エネにいい」のように、「N にいい」という言い方の名詞の部分動詞になった形です。
- 動詞の辞書形に「の」をつけてから、「にいいです」をつけます。
- 「いいです」のほかに、「使います」「役立ちます」などの表現といっしょに使うことができます。

【例】 ▶ 風呂敷^{れいふくしき}は、荷物^{にもつ}を包む^{つつ}のに使^{つか}います。
Furoshiki, a wrapping cloth, is used to wrap items.

▶ 古い布^{ふるぬの}は、油^{あぶら}を捨^すてるのに役立^{やくだ}ちます。
Old cloth is useful for discarding oil.

ぶんぽう
文法ノート

1

V (imperative-form ^{めいれいけい} 命令形)V- るな (imperative-form of prohibition ^{きんし めいれいけい} 禁止の命令形)

^{いそ}急げ。こっちに^{あつ}集まれ。
Hurry up. Gather over here.

^{はし}走るな。
Do not run.

- These expressions are used to instruct the other person firmly or to give orders.
- To give instructions or orders to do something, use imperative-forms of verbs, such as ^{いそ}急げ (Hurry up).
- To give instructions or orders not to do something, create imperative-forms of prohibition by adding な to a dictionary-form verb, as with ^{はし}走るな (Don't run).
- Although the verb's テ-form and V-ないで can be also used to give instructions, such as ^{はし}走って (Run) and ^こ来ないで (Do not come), imperative-forms can be used to instruct the other person more firmly.
- Also, to cheer someone in sports, imperative-forms can be used to say things such as ^い行け! (Go for it!), ^まがんばれ! (Keep it up!), and ^ま負けるな! (Stick to it!)

- ・相手に強く指示をしたり、命令をするときの言い方です。
- ・そうするように指示・命令するときは、「急げ。」のように動詞の命令形を使います。
- ・そうしないように指示・命令するときは、「走るな。」のように、動詞の辞書形に「な」をつけて禁止の命令形にします。
- ・「走って。」「来ないで。」のように、動詞のテ形や「V- ないで」も指示を表すことができますが、命令形を使うと、より強い言い方になります。
- ・スポーツで応援するときも、「行け!」「がんばれ!」「負けるな!」のように、命令形を使って言います。

【例】 ▶ ^{はや こ}早く来い!
Come quickly!

▶ ^{あぶ}危ないから、そっちに^い行くな!
Do not go there because it is dangerous!

◆ How to make the imperative-form 命令形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	imperative-form 命令形	
1 グループ	-u	-e	行く (ik + u) → 行け (ik + e) 待つ (mats + u) → 待て (mat + e)
2 グループ	-る	-ろ	に 逃げる → に 逃げろ
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		する → しろ くる → こい

◆ How to make the imperative-form of prohibition 禁止の命令形の作り方

	Imperative-forms of prohibition 禁止の命令形	example [例]
1 グループ	dictionary-form + な 辞書形	行く (ik + u) → 行くな (ik + u + な)
2 グループ		みる → 見んな
3 グループ		する → するな くる → くるな

②

V- ないようにしてください

できるだけ煙を吸わないようにしてください。

Please try not to inhale smoke as much as possible.

- In 『初級1』 Lesson 16, we learned how to say that the person is paying attention not to do certain things by making their best effort with a form of V-ないようにしています, such as 食べすぎないようにしています (I try not to eat too much).
- The expression of V-ないようにしてください is used to ask the other person not to do certain things by making their best effort. In this example, it is used to give precautions during evacuation drills.
- ・『初級1』第16課では、「食べすぎないようにしています。」のように、「V-ないようにしています」の形で、努力して、なるべくそうしないようにしていることを述べる表現を勉強しました。
- ・「V-ないようにしてください」は、なるべくそうしないように依頼するときの言い方です。ここでは、防災訓練のときに注意事項を伝えるときに、使っています。

【例】 ▶ 逃げるときに、あわてて転ばないようにしてください。

Please pay attention not to fall when you evacuate in a hurry.

- ▶ 夜は、1人で外に出ないようにしてください。

Please do not go outside alone at night.

3

V- (られ) なくなります

ドアが^あ開かなくなると、外に^{そと}逃げられ^になくなります。

Once the doors become unable to open, people cannot escape to the outside.

- In 『初級1』 Lesson 3, we learned how to describe changes by adding なります to nouns and adjectives, such as 休み^{やす}になります (The school will be closed) and 暖か^{あたたか}くなります (It will be warm). This lesson covers examples that connect to the negative form of verbs to express changes.
- When it is used with the negative-form of intransitive verbs, such as かぎが閉^しまらない (閉まる) (The door cannot be locked with key), 機械^{きかい}が動^{うご}かない (動く) (The machine does not operate), and 荷物^{にもつ}が入^{はい}らない (入る) (The baggage does not fit), it describes the state changing to a different state.
- When it is used with a negative sentence of the potential-form of verbs, it describes becoming unable to do something, such as 逃げられ^になくなります (People cannot escape to outside).
- Add なります after changing ない to なく to express denial.
- ・『初級1』第3課では、「休みになります」「暖かくなります」のように、名詞や形容詞に「なります」がついて、変化を表すことを勉強しました。ここでは、動詞の否定形について、変化を表す例を取り上げます。
- ・「かぎが閉まらない (閉まる)」「機械が動かない (動く)」「荷物が入らない (入る)」など、自動詞の否定形につくと、そうではない状態に変化することを表します。
- ・動詞の可能形の否定につくと、「逃げられなくなります」のように、あることができない状態になることを表します。
- ・否定を表す「ない」を「なく」の形にしてから、「なります」をつけます。

【例】 ▶ 地震^{れい}の影響^{じしん えいきょう}で、スーパーに水^{みず}や食^たべ物^{もの}が届^{とど}かなくなりました。
Because of earthquakes, water and food are not delivered to grocery stores.

▶ 台風^{たいふう}が近^{ちか}づいて、雨風^{あめかぜ}が強^{つよ}くなると、電車^{でんしゃ}が利^り用^{よう}できなくなります。
When the typhoon is approaching and the rain and wind intensify, it becomes impossible for people to use trains.

4

S ても、～

大きな地震^{おお じしん}が来^きても、あわてて動^{うご}かないでください。

Do not move around in a hurry even when a large earthquake hits.

- ～ても is used to mean “even if a certain event occurs or even if it becomes a certain state”.
- も is added to the verb's テ-form. The イ-adjectives become ～くても, such as 寒^{さむ}くても (even if it is cold). The nouns and ナ-adjectives become ～でも, such as 台風^{たいふう}でも (even in a typhoon) and 大変^{たいへん}でも (even if it is difficult).
- It is sometimes used with such expressions as もし (if) and 万^{まん}が一^{いち} (if by any chance).
- ・「S ても」は、もし、あるできごとが起きたとしても／ある状態になっても、という意味で使います (逆接の仮定条件)。
- ・動詞の場合は、テ形に「も」をつけます。イ形容詞は、「寒^{さむ}くても」のように「～くても」となります。名詞、ナ形容詞は「台風^{たいふう}でも」「大変^{たいへん}でも」のように「～でも」となります。
- ・「もし」「万が一」などの表現といっしょに使うことがあります。

【例】 ▶ 1週間^{いっしゅうかんぶん}分の水^{みず}と食料^{しょくりょう}がありますから、断水^{だんすい}しても、しばらくはだいじょうぶです。
Even when the water stops, we will be fine for a while because we have a week's worth of water and food.

◆ A summary of expressions used to describe conditions: ～たら and ～ても

条件を表す表現のまとめ：～たら、～ても

～たら is the expression used when the conversation is based on the premise that a certain event occurred. There are two ways: ① it is based on an assumption (hypothetical condition), and ② it is previously determined that the event will occur (fixed condition).

～ても is used to describe that even when a certain event occurs, the event of the next sentence happens or will be available.

「～たら」は、あることが起こったことを前提とした言い方です。①仮定して言う場合（仮定条件）と、②そのことがらが起こることがあらかじめ決まっている場合（確定条件）と、2つの使い方があります。

「～ても」は、あることが起こっても、後ろの文のことがらが成立することを述べる言い方です。

～たら

① 雨が降^{あめ ふ}ったら、イベントは中止^{ちゅうし}になります。^{かていじょうけん}（仮定条件）

If it rains, the event will be canceled (hypothetical condition).

② イベントが終^おわったら、パーティーが^{かくていじょうけん}あります。（確定条件）

After the event ends, there is a party (fixed condition).

～ても

雨が降^{あめ ふ}っても、イベントは開^{かいさい}催^{ぎゃくせつ}されます。^{かていじょうけん}（逆接の仮定条件）

The event will be held even if it rains (adversative condition).

5

V (plain-form 普通形) かどうか、～

店^{みせ あ}が開^あいているかどうか、わ^わか^から^らな^ない^いけ^けど^ど…。

I am not sure if the store is open.

- ～かどうか is used to express if the subject is in a certain state or not. 店^{みせ あ}が開^あいているかどうか in the example means “the store is open or closed.”

- In Lesson 8, we learned the form “interrogative+ ～か”, such as フリーマーケットは、何^{なんじ}時^じからか、わ^わか^かり^りま^ます^すか? (Do you know what time the flea market starts?) This lesson covers the form that does not use interrogative words.

- As shown below, besides describing something you do not know by saying わ^わか^かり^りま^ませ^せん, it can be used to ask the other person by saying 知^しっ^って^てい^いま^ます^すか? (Do you know?) It can be also used to request something by saying 教^{おし}え^えて^てく^くだ^ださ^さい (Will you teach me?)

・「～かどうか」は、そうなのかそうでないのか、を表します。例文の「店が開いているかどうか」は「お店が開いているか、開いていないか」という意味になります。

・第8課では、「フリーマーケットは、何時からか、わかりますか?」のように、「疑問詞+～か」を使う形を勉強しました。この課では、疑問詞を使わない形を勉強します。

・例文のように、「わかりません。」と自分が知らないことを述べる以外に、「知っていますか?」と相手にたずねたり、「教えてください。」のように依頼する場合にも使うことができます。

【例】 ▶ 今^{いま}、スーパ^いーに行^いって^ても、水^{みず}が売^うって^るかどう^うか、わ^わか^かり^りま^ませ^せん。

I am not sure if we can buy water by going to a grocery store now.

▶ 明^{あした}日^じ、給^{きゅう}水^{すい}車^{しゃ}が来^くるかどう^うか、知^しっ^って^てい^いま^ます^すか?

Do you know if a water supply truck will come tomorrow?

ぶんぽう
文法ノート

①

V- (られ) るようになりました

さいきん ひと みせ じょうほう おし
 最近^{さいきん}は、ほかの人^{ひと}にお店の情報^{みせ じょうほう}を教え^{おし}られるようになりました。
 Recently, I became able to share information with others about a store.

- This expression is used to describe changes. In this lesson, the usage with verbs is explained.
- Potential-form verbs are used in the form V-(られ)るようになりました to express that the person has become able to do something that was not possible before. For わかる (able to understand) and できる (able to do), however, you say ^{にほんご すこ}日本語が少しわかるようになりました (I have become able to understand Japanese a little) and ^{まえ}前よりも ^{しごと はや}仕事が早くできるようになりました (I have become able to do my job quicker than before).
- 変化を表すときの言い方です。ここでは、動詞の場合を扱います。
- 動詞の可能形を使って、「V-(られ) るようになりました」の形で、以前はできなかったことが、できるようになったことを表します。ただし、「わかる」「できる」の場合は、「日本語が少しわかるようになりました。」「前よりも仕事が早くできるようになりました。」となります。

- 【例】 ▶ A: ^{にほんご}日本語はどうですか?
 How is your Japanese coming along?
 B: ^{まえ}前よりも、たくさん ^{はな}話せるようになりました。
 I can speak more Japanese than before.

◆ A summary of expressions used to describe changes 変化を表す表現のまとめ

noun 名詞	N になる
	しょうらい しょくじん 将来、すし職人になりたいです。 I want to become a sushi chef in the future.
ナ-adjective ナ形容詞	ナ A- になる
	ひさ かぞく はな げんき 久しぶりに家族と話して、元気になりました。 I feel better after talking to my family after a long time.
イ-adjective イ形容詞	イ A- くなる
	わかること ぶん しごと たの わかることが増えて、仕事を楽しみました。 I started to enjoy working because now I can understand more.
verb 動詞	V- (られ) るようになる
	いま しゅみ たの 今は、趣味を楽しめるようになりました。 I can now enjoy my hobbies.
	V- るようになる
	にほん き りょうり つか 日本に来てから、料理にしょうゆを使うようになりました。 I started using soy sauce in cooking after I came to Japan.
	V- なくなる
	にほん な せいかつ こま 日本に慣れて、生活に困らなくなりました。 I have no problem living in Japan since I am now used to the country.

V-るようになりました is used to express that a person's preference, mindset, or customs have changed. It connects to dictionary-form verbs.

V-なくなりました is used to express changes where a person stopped doing something. It connects to the verb's ナイ-form with ない changing to なく.

「V- るようになりました」は、好みや考え方、習慣などの変化を表します。動詞の辞書形に接続します。

「V- なくなりました」は、そうしなくなったという変化を表します。動詞のナイ形を、「なく」に変えて、接続します。

ぶんぽう
文法ノート

①

V- (よ)う^{おも}と思います／^{おも}思っています

しょうらい^{おも} 将来は、タイで、^{じぶん}自分の会社を^{つく}作ろう^{おも}と思います。

I am thinking about starting my own company in Thailand in the future.

- This expression is used to describe the person's future hopes, plans, and volition.
- と思います or 思っています is added to the volitional-form verbs. The volitional-form is used to express will.
- 思っています is used when the person has been thinking a certain way ever since they started thinking that way.

- ・話し手の将来の希望や計画など、意志を述べるときの言い方です。
- ・動詞の意向形に、「と思います／思っています」がつきます。意向形は、意志を表します。
- ・「思っています」は、そのように考えてから、ずっとそう思っているときに使います。

【例】 ▶ ^{れい}将来、^{しょうらい}ツアーガイドになろう^{おも}と思っています。
I've been thinking about becoming a tour guide in the future.

◆ How to make the volitional-form 意向形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example 【例】
	dictionary-form 辞書形	volitional-form 意向形	
1 グループ	-u	-o + う	^{はたら} 働く → ^{はたら} 働こう (hatarak + u) (hatarak + o + う*) ^{がんばん} る → ^{がんばん} ろう (gambar + u) (gambar + o + う*) ^か 買う → ^か 買おう (ka + u) (ka + o + う*)
2 グループ	- る	- よう	^み 見る → ^み 見よう
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		^{する} → ^し よう ^{くる} → ^こ よう

* The pronunciation of -o+う is オー. 「-o + う」の発音は「オー」となります。

◆ A summary of expressions used to describe volition and hopes:

～(よ)うと思う, ～つもりだ, and ～たい(と思っている)

意志や希望を表す表現のまとめ: ～(よ)うと思う, ～つもりだ, ～たい(と思っている)

While ～(よ)うと思う and ～つもりだ look similar, ～つもりだ is used to describe plans that are more specific and more possible. ～たい(と思っている) is the expression used to describe something that the person simply wants to do regardless of if it is possible.

「～(よ)うと思う」と「～つもりだ」は、よく似ていますが、「～つもりだ」のほうが、より計画が具体的で、実現性の高いことを述べるときに使います。「～たい(と思っている)」は、実現できるかどうかに関わらず、単にしたいことを述べる言い方です。

～(よ)うと思う

きこく りょうしん 帰国したら、両親といっしょに暮らそうと思います。
Upon returning to my home country, I am thinking about living with my parents.

～つもりだ

いま がっこう そつぎょう 今の学校を卒業したら、日本で働くつもりです。
Once I graduate from the current school, I am going to work in Japan.
しばらくはくに かえ しばらくは国に帰らないつもりです。
I am not going to return to my home country for a while.

～たい(と思っている)

もっと お金 かせ 稼ぎたいと思っています。
I am thinking about making more money.

2

V- るために、～

にほん す にほんご おも 日本に住むために、もっと日本語をがんばろうと思います。
I want to study Japanese harder so I can live in Japan.

- This expression is used to describe the purpose of an act or activity. In this lesson, the person uses it to describe their future dreams and goals. In the example, the person describes living in Japan as a purpose and says they will study Japanese harder for it.
- It connects to dictionary-form verbs. It is used with verbs (volitional verbs) where you can control your own free will, such as 就職する (get employed), 会社を作る (start a company), and 結婚する (get married).
- ・ 行為などの目的を言うときの表現です。この課では、将来の夢や目標を語る場面で使っています。例文では、日本に住むことを目的として述べ、そのために、これから日本語の勉強をがんばることを言っています。
- ・ 辞書形に接続します。「就職する」「会社を作る」「結婚する」のように、自分の意志でコントロールできる動詞（意志動詞）といっしょに使います。

【例】 ▶ にほん りょうり りょうりにん べんきょう 日本料理の料理人になるために、勉強しています。
I have been studying to become a chef of Japanese cuisine.

◆ A summary of expressions used to describe purpose: ～ために and ～ように

目的を表す表現のまとめ：～ために、～ように

Besides ～ために, ～ように (Lesson 10) is used to describe purpose. ～ために is used after expressions that describe something you can do out of your own volition (volitional verbs). For that reason, it is not used with verbs that express natural phenomena and emotions, such as 雨が降る (it rains) and 喜ぶ (become glad).

On the other hand, ～ように is used to say a state that the person wants or wants to avoid. For that reason, ～ように is used after わかる (can understand) and できる (can do), as well as potential verbs, the verb's ナイ-form, and non-volitional verbs.

目的を表す表現には「～ために」のほかに、「～ように」(第10課)があります。「～ために」の前には、自分の意志で実現できること(意志動詞)がきます。そのため、「雨が降る」「喜ぶ」のような自然現象や感情を表す動詞とはいっしょに使いません。一方、「～ように」は、そうなってほしい／そうなってほしくない状態を言うときに使います。そのため、「～ように」の前には、「わかる」「できる」や、可能動詞、動詞のナイ形、無意志動詞で表されることがきます。

～ために

しょうらい じぶん みせ も ちよきん
将来、自分の店を持つために、貯金しています。

I have been saving money to have my own store in the future.

にほんご じょうし だいがく しんがく おも
日本語教師になるために、大学に進学しようと思います。

I am thinking about advancing to a university to become a Japanese-language teacher.

～ように

しょうらい じぶん みせ も ちよきん
将来、自分の店が持てるように、貯金しています。

I have been saving money so I can have my own store in the future.

しごと おく すこ はや いえ で
仕事に遅れないように、少し早めに家を出ます。

I am going to leave home a little earlier so I will not be late for work.

にほんご じょうず まいにち いっしょうけんめい べんきょう
日本語が上手になるように、毎日一生懸命勉強しています。

I have been studying hard every day so I can improve my Japanese.

3

V-てあげます

りょうしん いえ た
両親に、家を建ててあげるつもりです。

I am going to build a house for my parents.

- 『初級1』 covered the expression of giving or receiving something by using あげる, くれる, and もらう. This lesson covers examples of their usage with verbs to express that a certain act is beneficial to the receiver.
- あげる is used to express someone giving something to the other person, such as アナさんにプレゼントをあげます (I will give Ana-san a present). (→ 『初級1』 Lesson 18)
- V-てあげる is used to express that someone is doing the act for the other person. It is used when the person thinks the act is beneficial to the other person. While 両親に、家を建ててつもりです (I am going to build my parents' house) simply describes a plan. 両親に、家を建ててあげるつもりです (I am going to build a house for my parents) is said when the person thinks building a house will benefit their parents.
- あげる is added to the verb's テ-form.
- に indicates the receiver of an act as in 両親に. Nのために can be also used.
- When the receiver of an act is the person's superior, such as a supervisor or teacher, it is better not to use あげる. It will sound pushy and rude.

- ・『初級1』では、ものの授受を「あげる／くれる／もらう」を使って言うことを勉強しました。この課では、動詞といっしょに使って、ある行為がその行為の受け手にとって恩恵になることを表す例を取り上げます。
- ・「あげる」は、「アナさんにプレゼントをあげます。」のように、だれかがほかの人に何かを与えることを表します。(→『初級1』第18課)
- ・「V-てあげる」は、ほかの人のために、その行為を行うことを表します。その行為が相手にとって有益だと考えているときに使います。「両親に、家を建てるつもりです。」は、自分の計画を単純に述べていますが、「両親に、家を建ててあげるつもりです。」の場合は、家を建てるのが、両親にとってよいことであると話し手が思っているときに使います。
- ・動詞のテ形に「あげる」をつけます。
- ・行為の受け手は、「両親に」のように「に」を使って表します。また、「Nのために」を使って言うこともできます。
- ・行為の受け手が上司や先生など、目上の人の場合は、押しつけがましく失礼になりますので、使わないほうがいいです。

【例】 ▶ 後輩に、この町のいろいろな店を案内してあげました。
I took my junior staff to various stores in the town.

▶ 友だちのために、日本料理を作ってあげます。
I am making Japanese dishes for friends.

4

V-てもらいます

ジェーエフこうぎょう JF工業のみなさんには、とても親切にしてもらいました。
People at JF Industry were very kind to me.

- もらう is used to express that the person received something from someone, such as このマグカップ、友だちにもらいました (I received this mug from a friend). (→『初級1』Lesson 17)
- V-てもらう is used to express that the person receives a certain act from someone. It is used when the receiver thinks the act is beneficial to them. Expressions such as 教えてもらう (I have someone teach me), 助けてもらう (I have someone help me), and 手伝ってもらう (I have someone assist me) are often used.
- The receiver of an act becomes the subject. However, as shown above, if the subject is 私, it is usually omitted. に indicates the giver of the act as in JF工業のみなさんに.
- The form of V-てもらえませんか? in 『初級1』Lesson 9 is used to request something using V-てもらいます.
- When the person performing the act is the person's superior, the form V-いただきます (V-いただく) is used to show respect to the person.
- ・「もらう」は、「このマグカップ、友だちにもらいました。」のように、だれかから何かを受け取ったことを表します。(→『初級1』第17課)
- ・「V-てもらう」は、だれかからある行為を受けたことを表します。行為の受け手にとって、その行為が有益だと考えているときに使います。「教えてもらう」「助けてもらう」「手伝ってもらう」などの表現がよく使われます。
- ・行為の受け手が主語になります。ただし、上の例文のように、自分(私)が恩恵を受けた場合の主語の「私は」は、ほとんどの場合、省略されます。行為の与え手は、「JF工業のみなさんに」のように「に」を使って表します。
- ・『初級1』第9課で勉強した「V-てもらえませんか?」の形は、「V-てもらいます」を使った依頼の表現です。
- ・行為をした人が目上の人などで、その人に敬意を表す場合には、「V-いただきます (V-いただく)」の形になります。

【例】 ▶ 旅行のとき、友だちに写真を撮ってもらいました。
I had friends take pictures of me during a trip.

▶ 山田さんには、たくさんのことを教えていただきました。
Yamada-san taught me many things.

5

V-てくれます

やまうち わたし にほんご おし
山内さんは、私にたくさん、日本語を教えてくださいました。

Yamauchi-san taught me a lot of Japanese.

- くれる is used to express that someone gives or offers something to the speaker. (→『初級1』Lesson 17)
- V-てくれる is used to express that someone does a certain act for the speaker. It is used when the speaker thinks the act is beneficial to them. Expressions such as 教えてください (I am taught), 助けてくれる (I am helped), and 手伝ってくれる (I am assisted) are often used.
- The person performing the act becomes the subject. Because the receiver of the act is the speaker (=私), 私に (to me) can be omitted if it is understood without saying.
- V-てくれる? in 『入門』 is a casual way of requesting by using V-てくれます.
- ・「くれる」は、ほかの人が自分に何かをくれる／与えることを表します。(→『初級1』第17課)
- ・「V-てくれる」は、ほかの人が自分のために、ある行為をしたことを表します。ほかの人がした行為が、自分にとって有益だと考えているときに使います。「教えてください」「助けてくれる」「手伝ってくれる」などの表現がよく使われます。
- ・行為をした人が主語になります。行為の受け手は、話し手である「私」なので、「私に」は言わなくてもわかる場合は言いません。
- ・『入門』で勉強した「V-てくれる?」は、「V-てくれます」の普通体を使ったカジュアルな依頼の言い方です。

【例】 ▶ やまだ えき むか き
山田さんが、駅まで迎えに来てくれました。
Yamada-san came to the station to pick me up.

▶ わたし さいふ ひろ こうばん とど
だれかが、私の財布を拾って交番に届けてくれました。
Someone picked up my wallet and brought it to a police station.